滿洲日報
五月十三日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橫本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地　發行所 株式會社滿洲日報社

灤河を渡つたわが軍 敗敵を撃破急追
支那軍豊潤玉田へ退却

【遷安にて佐内特派員十二日發】遷安を占據した○○團は永平の王以哲、翁昭恒兩軍を急追し○○へ向け十一日行動を開始し今朝來○○において飛行機とトラックの活動により激戰中である

【遷安にて佐内特派員十二日發】遷安を退却した王以哲軍、翁昭恒軍は永平の線に軍を整へて再び逆襲の姿勢を執りつゝあり、わが○○團長は灤北地區に支那軍の一兵をも止めない決意の下に猛追擊を展開し、飛行機の爆擊と相呼應し○○と○○兩地に向け進擊しつゝあり

【新京電話】十二日撫寧遷安北方地區において灤河を渡り追擊に移つた坂本部隊は全力を擧げて各その正面の敵を擊破しつゝ○○方面に前進中である、又喜峰口方面から前進せる服部部隊も撒家橋北方地區において敵を擊破し敗敵を急追して○○方面に前進中である、飛行機の偵察によれば灤河右岸にあつた敵は既に統制を失つたものゝやうで、小部隊は百、大部隊は千といふ僅かな部隊に分れ豐潤玉田方面に退却中である、又十二月浙江鎭を陷れた西部隊もなほ攻擊の手をゆるめず一意正面の敵を攻擊前進中である

敗兵遁入制止所 于學忠蘆臺に設置說

【天津十三日發】于學忠の第一軍團はその警備區域内に前線よりの敗兵が續々遁入し來りその數五千餘名に達し各所において掠奪暴行を行ふので、軍事分會の許可を得て蘆臺に敗兵制止所を設け前線よりの敗走兵を全部喰ひ止め關內各地に立入らしめざるやう制止すると

徐軍負傷兵 古北口から後送

【北平十二日發】古北口南方からの負傷兵約四百名本日到着更に六百名は近日到着の筈である、該負傷兵は何れも中央軍徐廷瑤の部下である

敗兵避難民を包圍掠奪

【天津十三日發】多倫方面に敗れて張家口指して逃げ歸る湯玉麟の敗兵二百名は九日張北の北方に沽源方面よりの避難民一千を包圍し所持品を全部を強奪の上數名を射殺した

遷安方面負傷 將兵慰問

【遷安にて佐内特派員十二日發】灤東一帶の地方民は支那雜軍の大敗によりこれ等敗退兵に掠奪暴行されたもの數知れず、皇軍の進擊を神の如く歡迎してゐる光景は全く想像外である、○○團長は遷安附近において負傷したわが將兵五十數名を親しく慰問したが、その中十一名の重傷者は飛行機にて錦州衛戍病院に後送し四十四名はトラックにて山海關に送還したゐる、なほ後送されて來た遷安における重傷者は左の如くである

中佐 中村鐵雄
少尉 中山能彦
上等兵 倉元彼
同上 森正秋

因に熱河事變來空中輸送された將士は總計五百六十三名である

小畑少將 前線視察

【錦州にて山代特派員十二日發】參謀本部第三部長小畑少將は十一日午前六時半飛行機にて建昌營に向ひ長城一帶の實狀を視察後建昌營發午後一時錦州に歸つたが、途は多數の重傷者が同乘して居り重傷の一勇士に對し座席を讓り端坐した儘であつたが、この部下を愛する少將に對し何れも感激してゐる

松田高田部隊 追擊

【新京電話】松田部隊は十二日午後一時頃岩口、興城鎭南方約十粁を通過し高田部隊は午前十時新庄（遷安西北方約十粁）を通過し敗敵を追擊中である

出迎へませう 白衣の勇士
十四日午前七時着連

蔣の抗日緩和命令
皇軍進出阻止策

【奉天電話】蔣介石は十一日各機關に對し秘密裡に共產軍の討伐を第一とし抗日を緩和すべきことを命令したが、これは日本軍進出の逆手段と見られてゐる

舊東北軍雜軍 全部改編

【遷安にて佐内特派員十二日發】長城線一帶の灤河○○○○の地方に蟠居してゐた支那雜軍はわが軍の積極的猛襲に支へ切れず後退し、敗走に際して地方民を掠奪暴行するので、何應欽はこれを機會に關內の舊東北軍及び雜軍を全部改編する方針である

南通州飛行場設置

【南京十二日發】交通部では北平から海州及び揚子江方面行飛行機の不時着陸に備へるため南通州に飛行場を設置する事に決し不日起工する筈である

滿鐵社員登格者數
雇員二百五十名、傭員五百名 昨年の二倍半の多數

滿鐵社員の登格について先般來各部に於て夫々審査中であつたが十二日總務部人事課より正式に各部宛て登格申請の通達をした、滿鐵の大擴張に伴ふ鐵道部始め各部の異動擴張によつて今期の登格は全社員の注目の的であつたが、果然今期登格は雇員より月傭社員へ登格二百五十名、傭員より雇員登格五百名といふ劃期的大多數の登格を敢行することゝなつた、これを昨年の月傭社員登格百名、雇員登格二百名に比するに實に夫々二倍半の大多數の登格である、なほ右登格中やはり鐵道部が月傭社員において四割、雇員登格において七割の大多數を占めてゐるが、今期の登格は這般社員會においても議題として提出されんとした程で全社員熱望のものであつただけにこの登格大盤振舞によつて漸く全社員の期待に副ふことゝなつたわけである

東鐵車輛問題
李督辦最後的書翰
重大情勢の惹起保し難しとク副理事長に手交す

【新京電話】李東支督辦は十二日午後三時理事會にクヅネツオフ副理事長を訪ひ露文にて認めた左の書翰を手交した

四月十二日余は貴殿に對し書翰をもつて東鐵に屬する機關車、貨車を返還するやうザバイカル、ウスリイ兩鐵道に通知せんことを依賴するとゝもに本件を余は政府に報告せり、今やその期限經過せんとするにも拘らず、機關車四輛を除く外何等返還なく、しかも本件に對する回答は遺憾ながら未だ接受するにいたらず、依つて余は本件に關して政府に請訓するの必要あり、なほ余は極めて重大なる情勢を惹起するを保し難い

ボクラは封鎖せず

【新京電話】滿洲國のソ聯に對する機關車返還要求の期限は十二日で滿了したが、ロシア人間では十三日には東部國境線は閉鎖され東鐵從業員はゼネストせんと傳へられてゐるが、滿洲國ではボクラニーチナヤ封鎖をせず、ソ聯側の總罷業も宣傳に過ぎぬものと觀測を下してゐる

東鐵賣却宣言に 南京外交部不滿
近く蘇聯に抗議せん

【南京十二日發】十二日リトヴイノフ氏の東鐵賣却に關する宣言は支那側に異常なセンセーションを捲き起し、特に外交部が鐵道部に訓電してソ聯側に抗議せる際、カラハン氏は蘇聯は未だ東鐵賣却は提議してゐないと斷言したるに拘らずリトヴイノフ氏が昨日蘇聯邦は東鐵賣却の準備を爲し居ることを明言したこと、並びに該宣言中に協定により中國は十八ケ月該鐵路に理事を派遣してゐないから既に管理權を失つたものであると述べたことに非常に不滿の意を表し

右は條約の義務を遵守せざる無誠意極まる態度で露支國交回復の始めに斯かる言を聞くは遺憾なり

とし近く之に對し強硬なる抗議を提出せんとしてゐる

カラハン覺書と わが回答の方針
蘇聯側欣然應諾か

【東京十三日發】東鐵買收問題に對する政府の態度は目下外務、軍部兩當局間で種々の見地より研究を重ねてゐるが、大體の意見としては

一、蘇聯政府より賣却せらるべきものは東鐵に對する蘇聯政府の共同經營權にして從つて一九二四年協定により之が買收の權利は滿洲國に存すること

一、滿洲國領土上における諸鐵道は滿鐵を除き原則として滿洲國々營鐵道として交通政策の統一を期せしむること

等の論據より東鐵讓渡の交渉については飽くまで蘇聯政府より滿洲國政府に提議せしむることを主張し……

……す際には買收問題についても右の態度を表明せる回答を與ふるものと見られるに至つた、而して十一日モスクワで發表された外交人民委員長リトヴイノフ氏の聲明書よりして右我政府の態度に對しては蘇聯側も欣然應諾するものと期待されてゐる

不良外人記者の追放要求

【新京電話】滿洲國外交部にては十日駐哈英總領事館を訪問せしめハルピン・ヘラルド紙記者シムプソン氏の國外追放を要求する旨の通告を發せしめた、右はシムプソン氏に滿洲國政府當局が再三注意を喚起すべき通告を發したるにも拘らず殊更に反滿的記事を掲載し徒らに人心を動搖せしめるのみならず、延いては滿洲國治安確保上影響する處大なるを考慮し斷乎たる處置に出でたるものにして、政府當局ではこの事件を機會に國內における不良外人記者を一掃すべく計畫中である

英獨の妥協成立
軍縮委員會俄然好轉

【ジユネーヴ十二日發】英獨兩國對立により重大危機に瀕した一般國際軍縮會議は十二日ヘンダーソン議長の斡旋により英獨兩國案の間に妥協を見され俄然局面の好轉を示したが、右妥協公式は更に英、獨、米、佛、伊の五ケ國代表の同意を得愈々五日一般委員會に上程される事となつた

產業建設學徒團
約一千名七月來滿

【東京十三日發】滿洲產業建設學徒動員は諸般の計畫進捗し具體案も決定したので全國高等學校へ參加學生募集の依賴狀を發送した、右名稱は滿洲產業建設學徒團で、募集人員約一千名行程は七月中旬東京、大阪、門司に集合して大連に上陸、廣く滿洲各地を踏査し八月中旬京城又は桃山で解散の豫定であるが、主要なる事業左の如し

一、結團式（奉天北大營にて）
二、學習講習（奉天東北大學にて）一週間に亘り在滿權威者から講習を受く
三、現地演習四分團に分ち二週間に亘り視察實習を行ふ
四、日滿青年大會 現地演習後新京において日滿交驩結盟のため大會を開き調査報告を行ふ
五、其他戰蹟見學皇軍慰問等

奈良前武官長送別宴

【東京十三日發】陸軍三長官主催の下に十二日午後六時から陸相官邸で前侍從武官長奈良大將の送別宴を開催、閑院、梨本兩宮殿下を始め奉り、荒木陸相、林教育總監、菱刈、南、渡邊、眞崎、松井各軍事參議官、本庄侍從武官長その他陸軍省、參謀本部、教育總監部、局部課長等中央部首腦者全部出席し奈良大將が四十餘年間軍務に勵精し國家のため盡力した功勞に對し感謝の意を表し八時散會した

米交代兵歸國

【天津十三日發】米國運送汽船ヘンダーソン號は北平守備隊及び當地警備中のサクラメント號交代兵百八十九名及び軍需品を載せて昨日塘沽に到着、即日ホノルルに向け出帆した

鮮人問題研究に 滿洲各地を視察
聯盟極東顧問ヤング氏語る

【奉天電話】聯盟極東顧問ヤング氏は昨年五月リツトン卿一行と共に入滿して以來丁度一ケ年振で單獨來滿したが、氏の行動は各方面から可成り注目されてゐる、旅行日程を極度に秘してゐるが十一日奉天より更に北行し、新京では知人の大橋外交次長、川越外交部懷和尋處長とも面會するらしく、色目で見られる事を非常に忌避し記者の質問に對しても明答を避け左の如く語つた

問・昨年調査團入滿の時から既に一年を經過し滿洲國は益々良好に發達してゐるが、貴下の感想は如何
答・來滿早々で何等感想はない
問・日本は滿洲國の發展振りに鑑み既に承認を與へてゐるが、聯盟は何故承認せぬか
答・余はプライベートな立場から面會してゐるので、斯くの如き責任ある答は出來ぬ
問・今回貴下の旅行目的は
答・重大目的を持つて居るかに見られてゐるが何も取立てゝいふ程の事はない、たゞ余は朝鮮人問題に趣味を持つてゐるから、その方面の視察並びに蒙古人、滿洲人の研究をする積りである
問・北平の中央軍と學良なき後の東北軍の關係如何
答・お答へ出來ぬ

ヤング氏は頻に「東三省」を連發し言語上滿洲國を使用しなかつたのは特に記者の耳朶を叩いたが、氏の使用權らしい「充分滿洲國を視察して頂きたい」との記者の挨拶に對し「有難う北滿視察後再會しよう」と固く握手した同氏は視察後一旦北平に歸り二ケ月後蘆子を經て巖ケ濱に赴く筈である

ヤング氏經濟資料蒐集

【奉天電話】ヤマトホテル滯在中のウオルター・ヤング氏は米國總領事館を訪問した後奉天駐在米國總領事と會見、滿洲國の經濟問題その他につき意見を聽取したが總領事館から材料を蒐集二兩日中に新京に向ふ

劉珍年は杭州に監禁中

【北平十二日發】杭州からの消息によれば蔣介石の命により過般同地で逮捕された劉珍年は目下西湖畔の一別莊に監禁されて居ると

西安陪都準備

【洛陽十二日發】國民政府主席林森は戴季陶と共に西安への途中當地に來たが西安を陪都とする準備のためである

吳佩孚の手兵 故鄉へ送還

【北平十三日發】吳佩孚の手兵一千名は武裝解除を受けた後、それぞれ故鄉に送還されたが、その出發に先立ち將校は四十元以上、兵卒は二十元以上の旅費を支給され吳は多年己と戰場を馳驅した將卒の功を賞し記念章を與へた、平綏北寧等各鐵道は該歸還將卒のため何れも無賃乘車を許した

林總裁 北鮮方面視察に

林滿鐵總裁は山西理事、西脇秘書役を伴ひ十三日朝大連發急行「はと」で着任後最初の社外線關係の視察旅行である羅津港建設實狀視察の途に上つたが、京城經由羅津に赴き再び京城に引返し二十一日朝歸連の豫定である、なほ總裁一行の說明役として鐵道建設局奧田工事課長が十三日午後四時三十分發急行で京城に赴くことゝなつた

【奉天電話】羅津方面の視察に向ふ林滿鐵總裁は「はと」にて蘇家屯着、安奉線に乘換へ朝鮮に向つた

社員會代表 關東軍を訪問

【新京電話】新京滿鐵社員會では關東軍に對する感謝決議文を作成伊藤幹事長、阿部、曾田兩常任幹事がこれを携行十二日午前十時武藤軍司令官を訪問の上、これを手交した、なほ午後四時より軍司令部において小磯參謀長を訪ひ篤く關東軍將兵の勞苦を犒つた

人事

▲安藤紀三郎中將（旅順要塞司令官）十二日來連雲水ホテル投宿
▲林博太郎伯（滿鐵總裁）十三日午前九時發はとで北行
▲西脇豐造氏（同秘書）同上
▲山西恒郎氏（同理事）同上
▲兒玉右二氏（代議士）同上
▲大磯美勇氏（滿電奉天電燈廠監理役）同午前八時着列車で來連遼東ホテル投宿
▲鹽島莊夫氏（參謀本部々員鐵道省囑託陸軍砲兵大尉）同上
▲福本順三郎氏（大連稅關長）同歸連
▲高田友吉氏（大連商業會頭）十三日午前關東廳訪問
▲長永義正氏（同書記長）同上

乾角

◇皇軍決河の勢ひ、支軍退潮の勢ひ、例によつて例の如し。
◇東鐵症氣を病み出す、元々赤膿してゐるのだ、大手術が必要。
◇賣るなら滿洲國へ、サッパリと讓渡すがよい、症氣も頭痛も一遍に癒るだらう。
◇支那も症氣筋の實質を心配するより、國を賣る軍閥の心配でもしたらどうだ。
◇五・一五事件の發表が三日延びた、藏相の壽命も三日延びる?。
◇白髮內閣の運命がどうなるか、ソレは未だ判らない。

東天紅 (81)
田中純　林一三畫

父と娘（一）

大亞細亞映畫の創業披露宴が、東京會館の大廣間で、賑々しく催されたのは、それから數日後の夜のことだつた。

その晚、相良俊司は、文子から借りたモーニングを着て、宴會場に出かけて行つた。

行つて見ると、會場はもう、來客で一ぱいだつた。流石に、それは、松波陽之助の財力を背景として居るだけに、あらゆる一流の實業家、政治家、文學者、映畫業者等が集まつて、さざめき、笑ひ、どよめきながら食堂の開くのを待つてゐた。

かうした場所に馴れない相良は隅の方に小さくなつて、このきらびやかな光景を眺めてゐた。

と、そこへ、人混を押しのけるやうにして、彼に近づいて來たのは、今夜を晴れと、孔雀のやうに着飾つた晶子だつた。

「おや、相良さん、ようこそ。こんなところにいらしたの?私、先刻から、あなたを搜してたのですのよ」

見違へるやうに綺麗になつて居る晶子の顔を、相良は、しかし、たゞぼんやりと眺めてゐた。

「神田さん御夫婦はどうなすつて?今夜、あなたと御一緒だつたのでせう?」

晶子が言つた。

「いいえ、神田さんは今夜はいらつしやいませんですよ。急に、北海道へ發つて行かれたものですから」

「まア、北海道へ?何の御用でせう」

「では、まだ御存じないのですか?二三日前の新聞にも出てたのですが」

「存じませんわ。どうなすつたの?」

「神田さんの會社の船が沈沒したのださうです」

「まア」

「それも、一艘や二艘なら好いのですが、ここによると、會社の持ち船全部がやられてるのではないかと云つて、非常に心配して居られました」

「まあ。それは大變ですわれ。では、文子さんも心配してらつしやるでせう」

「はア、何ですか、夜もろく〱お眠りになれない樣子ですよ」

「まア。お可哀さうに……」

晶子はさう言つて、ちよつと顏をしかめたが、その目の中には、その言葉を裏切つて、むしろ殘忍な喜びの光りが踊つてゐた。

「それで、僕の入社の件は、もう決まつたのでせうか」

相良は訊いた。

「ああ。それはもう決つてるのですよ。早速、專務に御紹介しませう」

晶子について、廊下の方へ出て行くと、そこの受附のかたはらに新會社の幹部らしい人たちが三四人立つてゐた。

「こちらが專務の坂口さん。――こちらが、先日お話した相良さんですの」

晶子が、坂口に紹介した。

「相良君と言ふと?……」

坂口は、不審さうに、相良の顔を見てゐたが、すぐ思ひ出したらしく「ああ、例の神田君が推薦した人だね。――いや、始めまして……」

「どうぞよろしく……」

晶子に紹介されて、相良が、ほかの人たちとも挨拶を交して居る時、

「やア、お前さん、こんなところにゐたのか?俺は、先刻から、お前さんを搜し廻つてたのぢやよ」

言ひながら、よち〱と、老人の足で近づいて來たのは、今日の主人役で、新會社の社長の松波陽之助だつた。

永平方面の支那軍塹壕

永平前面の支那軍の塹壕、翁昭恒軍はこの地で頑强に抵抗した

地方法院に拒まれ法曹界に赤い渦

上村氏外五名の左傾分子を辯護士會が認めるか

第二次日本共產黨滿洲事件の第一回公判は準備手續き其他の都合で今秋開廷の見込みであるが、早くも日本赤色救援會派遣辯護士團と大連地方法院との間に辯護問題に關して

意見の

衝突を來し法界に非常なセンセイションを起してゐる、卽ち救援會所屬辯護士上村進氏外五名の左傾辯護士は過般關東州辯護士會所屬辯護士田村諒一氏宛に被告二十名に對する特別辯護申請の手續方を依賴して來たので、田村氏は大連地方法院にこれが手續きを執つたところ、直に川畑豫審判官から如下の回答があつた、そこで左傾辯護士團では當時旅順刑務支所に收容中の被告各個に對し辯護

引受け

の通知があつたが地方法院ではどこまでも左傾辯護士團の列席を拒む方針の下に其後思想轉向せる被告に對し、辯護解任の通知を出すことを保釋の條件となし轉向者十五被告は何れも「感ずるところあり、辯護解任致候」といふ通知を出したが思想轉向を見ぬ五名の被告は當然左傾辯護團の辯護を受くる希望を持つてをり上村辯護士外五名が關東廳に登錄して辯護に列席する以上、自由登錄主義の現行關東州辯護士法ではこれを拒む

法律的

根據なく、只こゝに問題となるは關東州辯護士會が登錄手續を執つた、右の六辯護士の入會を認めるか否かと最後の決定權となつてゐるので、この場合關東州辯護士會常任委員會が如何なる態度に出るか深甚の注目が拂はれてゐる

無言の勇士に譽れの行賞

六月一日から實施

【東京十二日發】戰場に於ける無言の勇士軍馬、軍犬、軍用鳩等勇士將兵に劣らぬ偉勳は兩事變の幾多の美談となつて傳へられてゐるが陸軍では是等可憐な勇士の名譽を表彰すると共に動物愛護の念を向上させるため軍人の勳章に相當する美事な行賞を制定六月一日より實施する事になつたが行賞は夫々金鵄勳章、瑞寶章、旭日章に相當する甲、乙、丙の三種に別れ彫刻家池田勇八、日名子實三兩氏苦心のデザインになるものであるが甲は戰時事變に抜群の功勞あつたもの、乙は戰時事變及び平素主な演習に抜群な成績を擧げたもの丙は永年服務し功績顯著なるものに與へられるもので馬犬は首に鳩は足に輝く勳章を附けさせるわけで次第にはこれを民間に及ぼし表彰の範圍を廣める豫定である

執政代理特派

湯崗子娘々祭に

【新京電話】溥儀執政は來る十七日より十九日まで催される湯崗子の娘々廟祭に對して大禮官許寶衡、外交部總務司長朱文正、秘書葉堯公、同朱淑河の四氏を代理特派し參拜せしむる、因に湯崗子の娘々廟は滿洲國建國直前執政が暫く同地に靜養の際竣工せし因緣深い廟祀である

『思想轉向の嵐』に赤魔を呪ふ叫び

共產主義が齎した悲劇だ

綴る淚の懺悔錄（三）

鶴田俊夫

過去の思想を省み私の感想を切詰めて申し上げます、私が當所に收容されました當時は窓の前にあるアカシヤの木は未だ固い〳〵皮に包まれ稀には雪によつて被はれることもありました、夫れが何時か其の頂き迄靑葉を以て飾られ甘い花の香を房內に送り小枝では雀が親子揃つて樂しい歌を唄ひ私を慰めて居て吳れました夫れも何時の間にか淋しい歌となり木の葉の影には黃いものがチラホラ見受けられる樣になりました、そして軈て夫れは又白いものによつて被れるのでせう、斯うした潮の如く流れる光陰の內にあつて自分がポツネンと爲すこなく座らぬ焦慮に惱んだ事が幾度ありませう、悔悟の念のため絕え難い苦痛に逢着し居るのです、面會に來られた兩親、私の將來を期待し居られた舊師、親しかつた友人、夫等の姿が幼さなつて私の眼前を通り過ぎます、嗚呼兩親を暗黑のどん底に突落し幼い弟妹の瞼を曇らせ剰さへ舊師の期待を裏切り其の御名を汚す、之が之が私の求めて居た自由でせう？解放でせう？實に共產主義思想の齎した悲劇ではないでせう？私は太い大きい彼の接見所で見た母の手を忘れることが出來ません、彼の手は幾度か私の頰を打ち限りない愛を以て、此の頭を撫でて下さつたことでせう、そして彼の澤山の皺は私をかう迄大きくする爲め朝に夕に氣苦勞された現はれでなくて何でせう、私は淚なくして之を語ることが出來ませぬ、トボトボと接見所から歸られた母の後姿は生涯私にとつて忘れることの出來ないものとなりました、そして更に重大な忘れ得ぬ事が私の心の內にあります、夫は恰も私が共產主義的思想の興奮の絕頂にありました頃幾年來の支那政府の不遜不德なる條約無視を忍從し居た日本が更に無謀限りなき滿鐵線破壞により北滿の地に或は上海の街に銃火を交へた事であります、幾千の英靈の血は北滿の曠野に流され上海の街路を染めました、そして不正は常は昔日に歸しました、銃後の人々に其の前に受くる劍なく倒れ平和は醉夢から醒めて遠く遠征の武士を援け戰線の勇士は帝國の臣民たるを忘れず或は枯草を染め肉は地となり廟行鎭に於ては三勇士が爆死し三千年の歷史は更に新らしい血を以て飾られました、嗚呼此の偉大なる國民精神！夫れに引換へ私は唯驚嘆し感泣するのみだ、此の正義を否定した私の罪は一體何によつて償はれるでせう？どうすればいゝのでせう？私は日章旗を驛頭に振つた三歲の兒にも會せる顏を持つて居りませぬ、私は餘りに此の國民性を無視して居りました、其の爲めに彼の樣な主義者になつたのです、共產主義は一の學說である、科學界に向つて發せられた論說である、夫れを機械的に此の日本の國民性を否定して迄應用せんとして居る是等主義者の淺學な知識を笑はずには居られませぬ、彼の蜜淫賣と密輸で有名なロシアに成功した革命を三千年の光輝ある歷史を持てる日本に如何に可能でありませうか、若しロシア人が以前の生活より、より幸福な生活を送つて居るならば、私は喜んでロシアにのみ於ける共產主義的生產を祝福するつもりです、そして共產主義的思想は常に權力の支配者の下に於て不安な生活を送つてゐる人々にのみ必要なものだと云ふ定義を考へ出しました、私は今明瞭と私の惡かつたことを知り如何にして此の罪を償ふべきかを知るとが出來ました、夫れは一日も早く出所し社會の一員として帝國の一臣民として赤心自分に與へられた職務に勉勵し以て完全な家庭を形成し行くことだと思ひます、私は自分自身を人々を愛し慈しむ事に非常な喜びを持つて居る男だと思つて居ります、夫れで私が主義者となつたのも最初の人道主義的、人類愛の現はれの爲めではなかつたかと思ひます、私は今黨を休めてゐる鳥です、どうか私の更生の生活を設立し社會の一員となるべき出所を一日も早くお願ひ致します

大きな收獲

末光末雄

（前略）合法非合法を問はず、マルクス主義をすつかりと清算し、新しい氣持で社會に處して行かんと心から改めて最早二ケ月半になりました、靜かに改心當初からの自分の氣持を省み現在と比較して全く自分も驚く程自己感情に相違のあることを知ります、當初は單に黨の活動をやめるといふのみで義理といふ感情が少しも湧かず、何等新しい精神的なものがありませんでした、然るに親の愛と自己修養によつて人として當然持つべき信仰を得ることが出來ました、今まで同志たりし者からの冷罵、嘲笑に對しても現在の自分には驚かないだけの自信が出來ました、今回の私の入獄は決して損失ではありませんでした、只ボンヤリ食つて、飲んで寢る生活をするより獄中で眞に生きることを敎へられて出ることがどんなに大きい收獲であつたか判りません（後略）

單なる興味から黨に加入した

漸く覺醒した彼女

草刈モト

私が此の運動に加はる樣になりました動機と申しますは最初帝國主義とかコミユニズムとか云つた樣な珍しい言葉を發見して面白いと思ひ其の語句の解釋を豐田さんに聞いたのであります、そして少し許り聞く內に斯樣な方面の理論に興味を覺え其の研究會にも出席する樣になつたのであります、其の法理論も幾分判り共鳴する點も相當多くなつて黨に加入する頃には本を讀めば讀む程疑問が增して行く狀態でありましたが大體基本となる理論は理解したつもりでありました、そして之は絕對に正しいものだと疑問も勉强して行く內解けて行くと云ふ樣に考へました、だから自分の力が如何に貧弱であり如何に無力であつてもやれば其處には社會に對し少くとも幾何かの影響を殘すに違ひないと考へたのです、それに又其の頃には私の家庭の經濟狀態より實際運動に加はると云ふ事に就ては大部考へさせられたのでありますが檢擧がこんなに早く私に來るとは夢にも思はず、西さん、豐田さんに對する今迄の關係からどうしてもやらねばならぬ立場になつてゐたのであります、斯樣に今考へれば非常に不注意な話で黨に對して何等の知識も疑問も持たず黨加入を承諾したのであります、そして一ケ月立つか立たぬに檢擧され其處に到つて先づ第一に心配したのは家庭の事情でありました、私が居てさへ漸くだのに居なくなればどうなる？母さんも子供が小さいから働きに出る譯にもゆかぬだらう……弟も折角三年間修學したのに今やめては今迄の苦心も水の泡となりやめたとて使ひ道もなし、私が長く刑務所にゐる樣になれば一體どうする？かうした事から運動に對する興味も元氣もなくなりかけて居りました、其の後警察の調べで誰も何も云はない筈の事が何も彼もわかつてゐて私のやつた組合の事も滿協の事も黨の事も何もかも判つて終つてゐるのです、それで其の時全くいやになりました、然し其の後刑務所に來てから他の人が色々拷問された事を聞き皆の顏を見ると今迄の友情から幾分氣持ちも和らぎました、夫れで刑務所に居る間だけは矢張り行動を共にしようと考へ二三友人等も一緒にやりましたが家の事を考へ矢張り間違つて居ると此頃氣付きました、又會社の宮澤主任が私の刑務所に入れられた後家庭に同情されて自分の監督不行屆の爲めと云つて不起訴方を嘆願され又起訴後は非役迄にして貰ひ其親身も及ばぬ心盡しは私にとつて實に感謝感激に餘りあるものであります、から此の厚意を無にすることは出來ませぬ、判決の結果有罪となり會社を退かねばならぬ樣になるとしても私は今後運動はやらん決心です、他の人に言はせれば理論が出來てゐないとか[illegible]他種々の批判非難はある事と思ひますが私の今後の方針は左右如何なる非合法運動は勿論思想黨派的團體には一切加はらない事大體五年か十年計畫で語學か又は技術方面の勉強をする事、それによつて今後境遇が變化しても困らぬ丈の經濟的基礎を造らうと考へてゐます、その間資力時間の許す限りスポーツ、音樂等の趣味を學んで行く考へであります、そして努力と忍耐を以て力の續く限り家庭を助けて行きたいと思ひます

薄紫の薫風

さくら、さくらと云つてゐる間に、いつしか薄紫の薫風がホンノリ甘い匂を初夏らしい街頭にたゞよはせる、クルクル日傘の嬢さんが藤棚の下からスンナリ薄着の姿態をあらはす、この頃から大連は最も好ましいシーズンに入る、野球流行り滿蹴の藤棚をくゞつて家に急ぐ氣持、房々ゆれる藤蔭のしばらくのいこひ、「金魚々々」の賣聲、えびから鯖に變つた街頭風色、そんなものがまるで藤の花を背景にして生れるやうだ、春と夏をならして初夏への前進、それが藤の花の咲き揃ふ頃を境とする、もう大廣場も、中央公園も、電園も藤棚は四分から五分の花をつけてゐる、さくらから藤に、春から初夏へ……だ。

もつと徹底した宣傳が必要

滿鐵案內所主任會議出席の加藤宣傳係主任歸る

滿鐵鮮滿案內所主任會議に出席しその後內地各方面の旅客誘致方法視察中であつた滿鐵々道部加藤宣傳係主任は十二日夜歸連したが、直に今後の滿鐵の宣傳方法の改善について具體的調査を開始の筈で視察の結果について左の如く語る

今度の案內所主任會議では随分眞劍な質問が出た、內地の案內所の話では案內所に滿洲事情を聞きに來る人は從來パンフレツトだけを渡せば滿足してゐたものが最近では到底それだけでは滿足せず随分詳しい說明を聞きたがるさうで、餘程準備をしてゐないと案內所の連中が恥をかくさうだ、從つて滿鐵も今後はもつと詳しいパンフレツトを作り殊に經濟方面のものを充實さす必要を沁々と感じた

益進丸審判

十三日午前十時より海務局海事審判所において去る二月上海揚子江入口にて防波堤に接觸したる大汽所有益進丸（九百九十三噸、船長朝倉美乃留氏）に關する海事審判が開かれたが、木村理事より戒飭の論告あり裁決言渡しは五月二十三日の豫定である

滿洲國婦人のため德馨婦女會の誕生

閻奉天市長夫人を會長に十四日發會式を擧行

日常引こみ勝ちで殆ど適當な社交や修養の機關を持たない滿洲國婦人の向上發展と親睦を計るため今度德馨婦女會といふものが生れ十四日午前十時から星ケ浦滿鐵總裁邸に於て華々しく發會式を擧げることになつた、同會は

純粹

の滿洲國婦人のみを以て組織し、春秋二回の總會と每月一回の例會を開き又臨時座談會、茶話會、講演會、講習會、見學、旅行、映畫會、裁縫技藝の研究會等を催す筈で、大連市內はおろか廣く全滿の滿洲國婦人を糾合したいとの考へから會長も特に奉天市長閻傳紱氏の夫人を推し、會費も別に徴收せず特に必要の場合のみ實費又はその一部を徴收する事になつてゐる、役員は閻夫人の外副會長に西崗商會々長麗睦堂氏夫人を、幹事には大同女子技藝學校、大連市內各公學堂、靑年會、小學校の滿洲人側女敎員等が任ずる事になつたが、斯る種類の

婦人

の會は今までに曾てなかつた事とて既に百名餘りの入會申込みがありその將來を期待されてゐる、因に事務所は大連市紀伊町滿洲文化協會附設大同女子技藝女學校內に置きひろく一般の滿洲國婦人の入會を希望するさ

拳銃射擊大會

十四日春日池畔で

大連市民射擊會では本社後援の下に十四日午前八時より春日池畔同會射場に於いて左記規定に從ひ第二十八回拳銃射擊大會を開催することゝなつた

- ▲申込締切　正午
- ▲距離　三十米
- ▲姿勢　立姿
- ▲使用銃　射擊用コルトを除く他は随意
- ▲射票料　會員二十錢會員外四十錢（彈藥は自辨）
- ▲再射料　初射と同額

戎克船危し「つばめ」急航

十三日午前十一時頃水上署への急報によれば甘井子埠頭東側の海面で戎克が折柄の風浪で沈沒しかけ乘組の支那人二名はしきりに救助を求めてゐるとあり、同署では直に北大山通派出所より牧巡査に「つばめ」を操縱せしめ現場に急航させた

傷病兵到着

十四日午前七時

十四日午前七時着列車で傷病兵が五十名大連に到着するさ

春季競馬 第五日成績

春季競馬第五日は天候險惡のため入場者少く、近來にない淋しさを呈してゐたが、午前中の成績左の如くである

▲第一競馬（改良新呼三頭）千八百米、第一着長輝（奧田騎手）二分二〇秒、第二着若葉（大差）第三着華山（四馬身）配當五圓

▲第二競馬（新抽五頭）千八百米、第一着榮（橋本騎手）二分三八秒三、第二着有明（半馬身）第三着成光（二馬身）配當單式十八圓五十錢、複式一着馬十圓九十錢、二着馬十五圓二十錢

▲第三競馬（古抽四頭）二千米、第一着吉林（小川騎手）二分四十三秒、第二着恭以（半馬身）第三着光圀（一馬身半）配當五十圓

▲第四競馬（新古呼八頭）千六百米、第一着三鳳（小川騎手）二分一秒一、第二着左近（六馬身）第三着石河（三馬身）配當單式十三圓二十錢、複式一着馬七圓七十錢、二着馬五圓八十錢、三着馬八圓六十錢

大連神社 月次祭

十五日執行

來る十五日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町春日町區の氏子役員等參列の上午前十時より月次祭典執行あり畢りて祓神樂を奉仕す尚當日は一般參拜者の爲早朝より祓神樂を奉仕し神酒御供物の頒與あるさ

五・一五事件

【東京十三日發】五・一五事件の被告の內東京地方裁判所大野豫審判事の下に審理を進められてゐた民間被告神武會長某博士、愛鄕塾頭、紫山塾長、天行會長以下合計二十名に對する爆發物取締罰則犯並に殺人未遂事件の豫審は事件發生後一年振りで十二日終結決定を見たので、十三日午前中に市ケ谷豐多摩兩刑務所に收容されてゐる各被告の手許に送達される事となつた

傷病兵慰問金

修養團滿洲聯合會が去る五月九日募集した第十回傷病兵慰問金は八十三圓九十一錢であるさ

南高會家族會

長崎縣南高會では同會青年團主催の下に十四日午前十時より星ケ浦水族館橫で春季家族會を開催するが會費五十錢でチエリ商會まで申込まれたいさ

天氣豫報（十四日）

十三日夜　南東の風、曇、驟雨模樣

十四日　北西の風、曇、後ち晴

暴風警報

風强かるべし、午後一時南滿洲附近を警戒す

各地氣溫

大連　十三　奉天　二十二

旅順　十三　新京　二十六

營口　二十　新義州　十九

けふの小洋相場（十三日）

金百圓は一三二圓二五錢

善鬼惡鬼（74）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

侘び住居（三）

その日の日ぐれまでには、見ちがへるほど家の中が小ざつぱりした。

乏しいながらも、おこのが走らして買ひあつめた品々で、中の間へ出した夕食の膳は、侍にも、滿更、惡い氣持ではなかつたらしい。

おこのが給仕をすると、素直に茶碗をさし出した。

膳の上に茶碗をおいたまゝ、左手で、箸をつかひ、鯛をさしよせては掻込むのが、如何にも不器用に、不自由らしいので、おぎんはおこのに耳打ちした。

「茶碗を持つておあげなさい」

おこのが、侍の鯛のあたりへ茶碗をさしよせると、

「ありがたう」とだけを云つた。

「あなた樣、お手をどうかなされましたか」

おぎんは聞いた。

「病氣の爲めに腐つたので、切り捨てました」

「まア、お痛はしい、一體何と申す御病氣なのです」

「打ち身だ」

「餘程前からでございますか」

「そんな事はどうでもよい。おつれはまだ見えさうもないか」

「はい、どうした事かと思つて居ります」

根津權現を出て來る時、鳥居前の茶見世へ、くれ／゛＼も頼んでおいて來たのだ、併し、茶見世で長吉を見つけそこなひ、長吉が又茶見世へものを聞かずに、どこかをまごついたとしたら、これは所詮あてにならない空頼みなのだから待つ甲斐がないにきまつてゐる。

「間違ひでも、あつたのではないか」

「さうかも知れません。夜分になりましたら、よそながら樣子を見に、田端へまゐつて見やうかと思ひます」

「危ない、止めたがよい」

「はい」

それでもとは、押しかへされぬほど、侍の言ひ方は嚴しかつた。

「おぬしたちは、食事をどうなされた」

「おあとで頂きます」

「あつちの部屋で濟ますがよい」

と云ひ切つて、奥へ入ると、ぴつしやり襖を閉て切つた。怒つてゐるのでもない。見識ぶつてゐるのでもない。只、始めに云つた通り、全く、女ぎらひといふ樣子を、露骨に出してゐるのだつた。

「あのおぢさん、怖い」と、あとでおこのが云つた。

「怖い人ではない。少し氣むづかしいだけです」

おぎんはお茶を淹れなほして、おこのに持たしてやらうとしたが、おこのは無やみに怖がつてゐた。で、おぎんが、書見をしてゐるうしろから、そつとさし出すと、

「こつちへ入つてはならぬと申すに」

又しても頑固にきめつけた。

「相濟みません」

こそ／＼と茶の間へ戻らうとする途端

あの……あなた樣のお名前は

瀧樂齋と申す

深隍筆

「おぎん」

珍しく、侍は女の名を聞きおぼえてゐたらしい。

「はい」

「田端には拙者が行つて進ぜる。田端の町ところを云ひなさい」

「それではあんまり恐縮でございます」

「何と申す家で、たづねる男の名は」

「傳法傳右衛門と申すやくざものゝ家ですが、しつかりお尋ねになつたら、却て御難儀がかゝりさうに思はれます。船頭は長吉と申しまして」

「案ずるには及ばぬ。拙者たづねてつかはす」

「私もお供をいたします」

「それは勝手だ」

「あの、つかぬ事を伺ひますが」

「何だ」

「あなた樣のお名は」

「瀧樂齋と申す」

「瀧、――」

「瀧樂齋」

「もしや……」

五郎兵衛といふ人を御存じではありませんかと聞かうとした。が侍は邪慳にふりむいて一喝した。

「此の部屋へ入つてはならぬと申すに」

松竹蒲田『島の娘』　十四日中央映畫館封切

松竹蒲田作品、土橋式オールサウンド版、勝太郎で有名になつた流行小唄を長田幹彦が物語化したもの、これを柳井隆雄が脚色し野村芳亭が監督「涙の渡り鳥」と同じスタッフで製作されたものである

◇

どうも餘り持つて廻つたやうな嫌ひはあるが大衆的に見たらこれでいゝのかも知れない、飽くまでも大衆層を覗つた原案、長田幹彦らしい筋、理窟をいへば色々文句はつけられ相だが前作「涙の渡り鳥」同樣興行的には受ける寫眞だらう

◇

俳優は例によつて坪内美子が主役をとつてゐるが「涙の渡り鳥」より幾らかマシな程度、江川宇禮雄、竹内良一、岩田祐吉等も普通、宮島健一、若水絹子、高松榮子が芝居らしい芝居をやつてゐる、總じて傑出してゐるものはないがカメラ錄音と共に一般に先づ先づ……といふ處【寫眞は竹内良一、江川宇禮雄、坪内美子】

本社特選　新棋戰（其四）

平香交　香落番　五段△坂口允彦
四段▲志澤春吉

【圖は八八成香迄の局面】　坂口氏持駒　歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	桂				金	銀	桂	香	一
	飛		銀	金		王	角		二
		歩		歩	歩		歩		三
		歩	歩			歩		歩	四
	歩	飛							五
			歩	歩				歩	六
	歩	桂	銀		歩	歩	歩		七
	香		角		銀	玉			八
			金		金		桂	香	九

志澤氏持駒　歩

△八五飛　▲同飛
△同桂　▲六五歩
△八三飛　▲九九飛
△八八銀　▲六六歩
△五九金右　▲八七成香
△七三歩成　▲五一銀
累計五十手

【土居八段講評】志澤君の六五歩は好い攻め筋だが、攻めが續かない、この手は後の含みに殘しておいて八四歩と打つて桂損を避ける方がよい。

【萩原七段解説】坂口氏の八五飛は、七三歩と成つては同銀と取られ、次に八五飛では八四銀と指されて惡いので、八五飛と交換を挑み、七七桂の捌きを圖つたのである、坂口氏の八三飛は、六五同歩では六六歩と打たれ面白くないから、八三飛と攻勢に出たものので、續く五八銀は、敵の六六歩の取込みを避けて六九金を守つたのである、又五九金も敵の六七歩成に備へたものである、志澤氏の八七成香は、次に六七歩と成つて同銀七七成香の順を含んでゐるのである

羅津港第一期工事 呑吐能力三百萬噸

北鮮の海港は素ばらしい發展

桑原築港事務所長語る

羅津港の港灣計畫に付滿鐵が招聘した木津橫濱土木出張所長、草間東大教授、山田鐵道省技師を案內實地調査を遂げた桑原羅津築港事務所長は一行に先だち十二日夜七時五十分着列車で歸連したが語る

今度招聘した內地の權威者を案內主さして木津博士さ行動を共にしたが、博士も滿鐵の計畫案に對しては別段異論がなかつたやうに思ふ、第一期計畫さして五ケ年間に三百萬噸の

呑吐能力 を有する築港を完成する豫定で、目下事務所さか附屬的の施設を急いでゐる、敦圖線もこの十五日から假營業を開始するに就ては、差當り雄基清津の兩港を併用する筈で、總督府側の說明では兩港のみでも百萬噸の呑吐力を有するさいつてゐるが、果してさうかどうか疑問だ、羅津の土地買收問題も進捗して既に六割まではうまくいつてゐるが、あさは却々六ケしい、これらは何れも一儲けしやうさ企んでゐる所謂不在地主であくまで示談に應ぜないさすれば滿鐵さしても強制收用の擧に出でざるを得まい、朝鮮總督府が滿港さして買收しつゝある城津の如きは僅か坪三十錢さいふ値であるが、滿鐵は二圓も出さうさいふのであつて、無理ごころか高過ぎる位だ、それでも買收濟の隣接地の如き三十圓、四十圓さいふ高値を吹きかけ、また實際

二十圓位 に賣買されてゐるやうだ、いつも行く度に驚くのであるが終端港が羅津に決定した當時は、鮮人の家が三四十戸さ、日本人さしては駐在の警官一名に過ぎなかつたものが、最近では人口三萬中日本人が一千人さいふ激增振りで、この外雄基、清津にも可成り待機中のものがあり新京が滿洲の人氣の中心であるやうに羅津は朝鮮での人氣を完全に集めてゐる、對大連港さの問題は何も悲觀するに當らぬ、それ〴〵その使命を異にしてをり、また第一期工事でも五ケ年後でなければ完成しないのだから騷ぐ程の事でもないなほ木津博士はハルビン、鞍山、撫順、營口等に立寄り十五日頃來連の筈

蘇聯油進出 英米石油の苦戰

多年の堅陣も漸く崩壞

【天津十二日發】昨年來一罐(十ガロン)十一元を唱へてゐた當地石油相場は、露支國交恢復蘇聯石油の進出さ共に漸落遂に本日英米は一箱四元九十錢を發表するに至つた

元來 河北の石油は英米よりの輸入に限られたため、英米はトラストを組織し、十數年來河北の石油價格を自由に操縱、テキサス・オイルが一時進出を企てたが自由にならず、全く英米獨擅場の觀があつたが最近露支國交恢復さ共に、蘇聯側は上海に光華公司を次いで天津に大華公司を特約店さして石油の大量輸出を企て、未だ半ケ年に達せざるにその品質の優良さ價格の低廉は至るところに大歡迎を受け、加ふるに大華、光華兩公司は純粹な支那商なりとの看板の下に

利權 回收を標榜して英米トラストの舊地盤に迫り、遂に販賣競爭さなつて今回の新安値を生むに至つたもので、利益年額一億元を占めた河北英米トラストの堅陣も、漸次蘇聯石油に壓迫さるゝに至つた

四月末現在 組合銀行帳尻

金資金ダブツク

大連組合銀行における四月末現在の帳尻は金勘定預金合計一億四千七百五十萬六千圓、貸出合計一億一千九百五十一萬九千圓、銀勘定では預金合計二千九百二十四萬五千圓、貸出合計八百六十五萬八千圓であるが之れを前月末に比較すると(單位千圓)

	預金	貸出
金	八三七增	四、三二二減
銀	一、五五六減	三、二五二減

右の通り金勘定は預金增貸出減を示してゐるが、これは特殊資金の回收による季節的現象であり、銀勘定の預金貸出共減少は當月特產市場の不振によるものであるが、更にこれを前年同期に比較すると

	預金	貸出
金	五五、七二四增	一三、九五一增
銀	三、二五二減	一、六三八減

右表の通り金勘定は預金貸出共增加をみたるは昨年に比し本年は滿洲國關係その他にて全般的に金資金の潤澤さ需要增加を反映せるものにして、銀勘定の預金貸出共減少せるは當月は前年に比し特產錢鈔さも不振を示し滿商側に資金の需要無き關係であるさみられてゐる

操炭問題を主題

販賣事務所長會議開催

滿鐵商事部では六月初旬販賣事務所長會議の開催を計畫し、十三日午前各事務所長宛て通達を發し、協議事項の提出及び日取について打合せを行ふこゝしたが、當會議には七販賣事務所長、二受渡事務所長のほか炭礦側及び武部商事部長始め各課長主任出席協議するが、商事部本年度における最大重要事たる操炭問題が中心協議事項たるべく、なほ本會議において九年度出炭計畫擴張の基礎協議を行はれるので、本會議の結果は注目されてゐる、販賣事務所長會議は從來毎年一回開催されるを例さしてゐたが、昨年は開催されなかつたものである

南京政府 航運擴張

新航路開拓計畫

南京政府では資金三千萬元を以て招商局の各種航路擴張について計畫中の由であるが、右計畫內容は三千噸乃至四千噸級船舶二十餘隻五百噸乃至三千噸船舶十隻を購入し、支那南北の航運およびシンガポール、安南方面の新航路開拓にあてんさするものである

滿鐵は港灣委任要求 北鮮鐵道經營交涉

根本討議に意見扞格

村上理事十四日一先づ歸連

【京城特電十三日發】村上理事一行の滿鐵側さ總督府さの北鮮鐵道委任經營折衝は順當の經過を辿つて進行しつゝあるが、今回は委任經營基礎案作成の下打合せさもいふべく、鐵道については投資額及び今日までの使用經過に鑑み、現在の實情を基礎さして投資額を算定し、それにより納附金額を決定せんさすることに意見の一致を見たのであるが、その算定については容易に纏まるべくもなく、最後まで紆餘曲折を續けるものさ兩者枚を齣んでゐる形である港灣問題については滿鐵側は三港を

終端港と する以上三港さも港灣の管理一切の委任を受けんさの強固なる主張を持ち居り、これに對し總督府は港灣管理委任根本的に反對し、假に移管し得るさするも雄基、清津の施設に對して使用料を支拂ふべきものなりさの意見も出で、滿鐵は飽くまで國策上のことで普通の會社に對する如き意見の排擊に努めてゐるのでこの問題は根本的兩者の主張相容れざるものあり、前途の折衝に暗影を投じて居るが

總督府に おいても滿鐵側の三港を同一立場に置く終端港させんさすることについては異存ない模樣であるから、結局は政策的見地に立脚して善處されるものさ見らるる會議は十二日を以て中止しなした上、村上理事の來城をまち二十日頃より更に會議を續行する、村上理事は十三日出發歸連、穗積技師は林總裁に隨行實地の調査を

棉花協會設立案 第二回特別委員會

十二日開催、設立要綱決定

特例設定方を當局に要請

證券社經問題で

苹果紅玉全滅で當業者打擊

先行高値も豫想されない

國際運輸 未拂込徵收か

朝鮮運送 今期二分配

米農業救濟法案 ルーズベルト大統領正式署名裁可

豫想さるゝインフレ財界

【ワシントン十二日發】

貸付限度擴張案 外重要案を附議

會屯金融組合理事協議會で

銀は果して返り咲くか

强弱區々の諸材料

(中) L T 生

市況(十三日)

特產

錢鈔

株式

商品

(明治卅八年十二月十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

發行人 鈴木一晋
編輯人 橋本實代治
印刷人 本村武雄
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

徹底的に敵主力撃滅
わが軍第二次作戰に入る

【建昌營十一日發】國境治安維持確保のため關内の敵を適當な線まで撃退するの外無きに至つた我軍は先月來屢々關内に進み敵の主力を撃退せんとさせるも、敵はその都度退却し我軍が關内を引揚げるや直にその虚を覗つて進出し、國境を覗ふその執拗さには到底手緩い手段では膺懲出來ず、且つ國境の治安は益々不安に陷るを以て わが〇〇〇〇方面よりの命により徹底的に敵の主力を撃滅すべく十一日より第二次作戰に入り〇〇〇團長は 建昌營發〇〇方面に向つて前進した

【建昌營十一日發】建昌營附近に兵力を集結した我〇〇〇團は十一日午後一時〇〇〇團長自ら全軍を指揮し〇〇方面に向け敵の精鋭を徹底的に粉碎すべく出動した

西部隊密雲へ前進中
支那軍雪崩を打つて潰走

【新京電話】西部隊は十二日午後二時三十分新開嶺附近の敵の全陣地地帶を完全に突破し全線を擧げて進撃前進に移つた、夕刻既に馬家嶺北側の高地の地點を奪取し夜に入るも依然追撃を續行した、十三日午前六時三十分飛行機よりの報告によれば鈴木部隊は早くも粟愼寨より芹寨鎭の線に達し川原部隊は高嶺に進出し、各縱隊は緊密なる聯繫の下に密雲方面に前進中である、また正面の敵は石匣鎭及び兵馬營より雪崩を打つて南方に潰走してゐる、敵の戰場に遺棄せる死體より判斷するに[illegible]水峪附近においてわが軍に抵抗する敵は黄杰の指揮する中央軍第二師の主力なるもの〻如くである

わが西部隊急追 石匣鎭に肉薄
新嶺附近の敵陣地全部占據

【奉天電話】西部隊は十二日午後二時半新開嶺附近にある敵の主要陣地全部を完全に占據し引續き石匣鎭に向け急追を開始し十三日午前六時半には既に前日來の隊勢の下に將に石匣鎭に入城せんとしてゐる

〇〇〇團長 戰傷兵を見舞ふ

【建昌營十一日發】〇〇〇團長は遷安附近の部下將兵重輕傷者を見舞ひ懇ろに勞はり一同感激した

わが兩部隊 新莊到着

【奉天電話】平賀部隊は十二日午時二時小營（遷安上流約三里）附近において灤河を渡河し算を亂して退却する敵一千を追撃中で、松田部隊は同日午後一時岩口（遷安南方十二里）に高田部隊は午前十時新莊に何れも到着した

新開嶺附近の皇軍損害

【奉天電話】新開嶺附近の攻撃において敵の損害實に莫大にして遺棄された死體は數ふるにいとまなく累々として横たはり我軍の損害は詳細不明なるも戰死傷者約三百名に達する見込みである

海底線修繕費

【東京十三日發】長崎、上海間海底電信線に障害發生し通信不能となりたるため修繕費として八年度第二豫備金より二萬七千三百三十八圓支出の議勅許を經たる旨十三日大藏省より發表された

北平律師公會も對策協議

【北平十三日發】日軍飛行機襲來に怯えた北平民間諸團體は氣早くもそれ〴〵會合を開き、萬一の場合に就ての對策を協議中であるが北平律師公會は十二日夜北平南長街織女橋會所に臨時大會を開き
一、北平市民の生命財産の保障の唯一の策は無抵抗開城にあり、已むなくんば何應欽の當地退去を要求すること
二、日本公使館日本駐屯軍司令部に今後の治安維持に對する協力方を提議すること
の二項を決議するところがあつた

東鐵問題に對する蘇聯態度軟化
種々不利な事情に

【新京電話】斷乎として下さるべき滿洲國側の第二手段を豫期してゐた蘇聯側は鐵路總局の豫セネストか、鐵路妨害で對抗せんとして備從業員待機といひ、滿洲里ポクラのトランジット封鎖といひ、一切の形勢が蘇聯側にとつて不利なることを明白となつたので、十三日朝來いさゝか軟化の氣味が見えて來た、更に情報によれば蘇聯本國政府より收穫期まで忍從すべしとの訓電が現地に到着せる模樣である、右は最近の蘇聯國内の實狀の一斑を物語るもので、蘇聯國内の物資缺乏極度に達し極東ロシアは昨年度の收穫豫定の半ばにも達せず、これが補充を本年度の收穫に待たんとしてゐるが、東鐵問題で衝突し滿洲里、ボクラを閉鎖されゝば播種期を目前に種子の輸送絶望に陷るばかりでなく、滿洲からの穀類輸送の杜絶は民衆を饑餓線上に置かねばならぬもので、こゝに蘇聯の言ひ知れぬ苦惱が秘められてゐる

抗日策即時放棄と何應欽の退去要望
北平商務總會の對策

【北平十三日發】日軍飛行機が北平上空に飛來し古北口方面の引續く敗報に北平商務總會は十二日夜緊急委員會を開催し
一、抗日政策の即刻放棄、北平市民の安全のため何應欽の退去を乞ふこと
一、萬一の場合に處すべき商務總會の應急策
等を協議したが、一部に敗殘兵の掠奪暴行に關し支那側の機關銃は全く無能力なるを以て全市民のため面目を失せざる方法で日本軍に北平の治安維持を委託しては如何との極端なる軟論も出でたが、一先づ當分經過を見て改めて協議することゝし散會した

佐内本社特派員 愈よ最前線に從軍

【建昌營特電十一日發】ペンとキヤメラを兩手に携へ特に從軍を許された本社記者佐内特派員は大朝大毎及び國通の記者と共に連日に亘る皇軍の眼覺しき活躍を見聞して感激措かず、その實狀を如何に讀者に傳ふべきかについて腐心しつゝあるが、更に十一日午後一時〇〇〇團長に從ひて勇躍〇〇方面へ向ひ出發、これより愈々從軍記者として最も意義のある最前線從軍の途に上つた

日本軍永久駐在歎願 灤河以東の住民

【建昌營十二日發】關内舊東北軍は中央軍の裁兵方針により結局武裝解除が解散に落着く事を察するや、自暴的に暴虐を恣まゝにし、灤河以東の住民は日本軍來に狂喜歡迎し、日本軍の永久駐在方の嘆願書を縣長から〇〇〇團長に提出する等想像も及ばぬ事で、いかに彼等軍閥の苛斂誅求に喘ぎぬいたかが察せられる、殊に建昌營住民等は我軍が灤河〇〇地區の舊軍閥を徹底的に撃滅するとの報を何處からともなく聞き傳へ歡喜し徹底的に禍根を絶つ事に非常な聲援の氣持を表明してゐる

我空軍活躍

【建昌營十一日發】當地に待機中の〇〇機〇塞は十一日早朝より〇〇方面に出動盛に〇〇を敢行した

日軍飛機偵察 北平支那紙發

【北平十三日發】支那紙發表によれば今朝八時日本陸軍機二機北平郊外安定門外に現れ北苑、湯山、昌平を偵察悠々飛び去つた

第二手段に關し重大訓令を仰ぐ
森田司長、交通總長に

【新京電話】引込貨車機關車返還期日たる十二日も終り蘇聯は本問題に關し寸毫の誠意も有せざることを明白となつたので、十三日赴哈中の森田鐵道司長、森東鐵科長から丁交通總長宛詳細の報告書と共に滿洲國として執るべき第二の手段に關し重大訓令を仰いで來た、交通部では愼重審議を重ねてゐるが、恐らく最初の聲明通り飽くまで東鐵共管の精神に則り東鐵財産擁護のため從來の寛容なる態度をかなぐり捨て返還と同樣の效果をもたらすべき實力手段に訴へるものと觀測され成行き注目されてゐる

東鐵讓渡問題とわが軍部の方針
意見書草案の要點

【東京十三日發】蘇聯の東鐵讓渡しに對する軍部の意見書は豫て參謀本部及び陸軍省の直接關係者において起草中であつたが、十三日起草を終り兩三日中に首腦部へ回附することゝなつた、右に基き省部首腦會議を經て正式に外務省に回附する筈であるが、前記草案の要點は
一、價額低廉なれば買收も差支へなかるべし
一、蓋し取急ぎ事を進むるは不利なり
一、我國で買收するよりも寧ろ滿洲國側へ買收を移讓すべきではないか
といふにある

日滿蘇委員會の會議地は東京
わが軍部當局の意見

【東京十三日發】日滿蘇三國委員會問題に對する軍部の方針は一兩日中に決定し、直に外務當局と折衝することになつてゐるが、會議地問題に關する軍部の意見はロシア側の希望通り東京とすべきなりといふにある

駐日蘇大使 内田外相訪問

【東京十三日發】ソウエート大使ユレニエフ氏は十三日午後外務省に内田外相を訪ひ日蘇親善に關する大局的見地よりロシアの見解を披瀝し、次いで
一、車輛返還にかゝる蘇滿紛爭
一、三國委員會設置問題
一、東鐵賣却問題
の三件につきロシアの態度を説明すると共に此等問題に關する政府の方針につき説明を求めた、之に對し内田外相は
日蘇兩國の國交の平和的促進は固より望むところであり、蘇滿國の紛糾は一日も速かに合理的解決を遂げんことを望む
と述べたのち意見交換、東鐵賣却及び三國委員設置問題については具體的確言を與へなかつた

滿蒙學術調査研究團 來る七月派遣

【東京十三日發】わが學界の空前の壯擧として期待されてゐる第一次滿蒙學術調査研究團の派遣に就ては豫て陸軍省、外務省、關東軍の後援で計畫が進められてゐたがこの程に至り成案を得たので七月から十月迄四ヶ月に亘つて決行されることゝなつた、この調査團の目的は世界の秘庫とされる滿蒙の奧地を踏査しその文化的實情を凡ゆる學術的角度から探究し滿蒙資源の開發に資すると共に世界文化の研究に貢獻せんとするもので、團長は東大講師早大教授理、工學博士德永重康氏に決定し、專門家十數名が加はり寫眞班、警備隊、通信、衞生、新聞記者等百名以上に達する大掛りのものである、研究徑路は朝陽、赤峰、承德、沽源、東部蒙古に亘つて行はれる筈で、調査團は生物學部と土地學部に岐れそれ〴〵權威者が配屬されその人選も數日中に確定を見る筈であるが、研究は凡て世界の學界に公表される

關税休日案 條件つきで承認
經濟會議組織委員會の聲明

【ロンドン十二日發】英米兩國關税休日案を審議すべき國際經濟會議組織委員會は、十二日午後英外相サイモン氏司會の下に開會され關税休日案の討議に入り數ケ條の留保を附して米代表提出の關税休日案を承認したが、會議後左のコムミユニケを公表した
國際經濟會議組織委員會は十二日午後サイモン外相司會の下に開會、米政府提出の關税休日案を審議した結果、一定の留保條項を附して之を承認するに決した、國際經濟會議に參加する組織委員會以外の諸國政府も右關税休日案に同意せん事を要請す但し勸告は七月三十一日以後何時にても一ケ月の豫告を與へて關税休日協定より脱退する權利を有するものである

我外務省公電を待つ

【東京十三日發】十二日の世界經濟會議組織委員會で關税休日案が採擇された際、松平駐英大使より右決議受諾は勅裁を仰ぐべき要あるため正式受諾を留保する旨を述べたが、右は關税休日案の形式内容が我國の關税自主權及び國内法に對し法律的拘束を生ずべき虞あるを以て、政府において決議全文を待ち更めて追認を與ふべきを豫かじめ訓令せるに基くもので、十三日正午迄には全文未着のため外務當局は本件につき何等決定的態度を示してゐないが、休日案が表決による決議案なるに鑑み、國内手續きとしては上奏後御裁可を經て松平大使に追認を回訓するのみで足るものと見られてゐるが、過般到達した草案によれば參加各國は次の條項を約定すると記載されあり、當然法律的拘束力ある國際協定と見られ樞府に御諮詢の要あるため外務當局は只管公文の到達を待つてゐる

滿鐵社債拂込金處置

【東京特電十三日發】滿鐵社債三千萬圓は十日興業銀行に拂込まれたがうち一千萬圓は内地の諸支拂に使はれ五百萬圓は本社に送金されて殘額一千五百萬圓はシンヂケート十二銀行にそれ〴〵預金することゝ決定、十三日興業銀行より受渡すことゝなつた

蘇聯貿易商務官全支各地に駐在
蘇聯製品の進出計畫

【奉天電話】ソ聯政府は往年支那との國交斷絶當時北平の大使館をはじめ天津その他の總領事館に國營商業部銀行等を閉鎖し引揚げたが當時一切の重要器具は第三國のドイツがこれを保管してゐたが、今回ソ支の國交回復により大使館は南京に移駐し代表たる貿易商務官を駐在せしめ天津總領事館の開館準備中で、上海、漢口、天津、北平、青島、廣東、香港に商務官及び領事を任命し、全支那に亘りソ聯商品の一大飛躍をなすべく計畫されてゐる、なほ天津、北平は政治經濟共に國際的に重要なる位置にあり、ソ聯としてはこの點に主力を注ぎ平津間に根據を築く方針である

警察署長會議

關東廳警務局管下全警察署長事務打合會議は十三日午前十一時より關東廳會議室において林警務局長森本警務課長、山口衞生課長、久下沼監察官外二十五名の全警察署長全部出席開會、まづ林警務局長より警察事務に關する簡單な訓示あり次で森本警務課長は最近の一般警察事務に對する連絡及事務取扱に關する詳細な注意指示があつて正午休憩、午後一時半再開警察事務及び沿線に施行された阿片取締規則について質疑應答あり四時閉會、六時より彌生において懇親會を催した

佛の金輪禁止説 駐日佛大使否定

【東京十三日發】フランスが近く金輸出を禁止するとの風説が傳へられてゐるに關し、駐日佛大使マルテル伯は十三日右の風説を公式に否定して左の如く言明した
佛政府は未だ曾て金輸禁止の意思を有した事なく、將來もその意思なきものである、佛藏相も亦議會も金輸禁止に依つて佛貨を低落せしめる如き手段には出ないであらう

鮮鐵技師視察

【奉天電話】滿洲國各線の技術的方面の視察を遂ぐるため來奉した鮮鐵技師池神重政、田奈部庄吉の兩氏は十三日奉山線で錦州に向つた、朝鮮と滿洲の新線連絡につき今後各方面の改革される點あり兩技師の視察はその目的である

ペーパー弗で支拂通告 獨、國際銀行に

【ベルリン十二日發】ドイツ藏相クロジック博士は十二日國際決濟銀行に六月十五日期限到來のヤング賠償公債年賦金を金約款に依らずペーパー弗で支拂ふ旨通告した

灤東聖戰寫眞ニュース
遷安にて 佐内特派員撮影

(上)遷安攻撃における名譽の負傷勇士を見舞ふ坂本〇團長(下右)王以哲軍の精鋭を灤河に追ひ詰め殲滅の殊勳を樹てた秋山〇隊長(下左)遷安占領に飯田部隊二木部隊の活動を支援奮戰した上村〇隊長

社説　共産主義と頭のよしあし

頭腦の良いものが共産主義に感染するといふ。但し頭腦が良いといふ言葉にも意味がある。實は頭腦が良いのではなく、感受反應性が強いといふ意味である。眞に頭が良ければ左傾右傾せずして中正を保つ筈である。學生や青年の頭がよいといふのは、腦の働きが鋭いといふのと腦の働きの方向が正しいといふの二つの意味があるが、二つ共に完全な腦を持つてゐるといふ意味ではない。正確に云ふならば、凡そ立派な腦を持つまでには、正しい方向に働く腦の持主が、相當の年齢に達し、相當の鍛錬がその腦に加へられて後の事である。

◇

只腦の働きの強いもの、即ち感受性強く、反應性の強いものは、良き方向にも働けば惡い方向にも働く。而して此二種の腦は何れも、教師の講義を聽いても早く解り、教科書に書いてある事もよく曉り、之れを自分のものにして發表する場合、例へば試驗の場合にも好成績を擧げる。斯樣な學生を頭がよいと云ひ、成績がよいといふ。此の中で、腦の働きが良い方に向ふ人は、晩かれ早かれシッカリした良い人物になるが、只感受性の強いだけの方は良くもなり惡くもなる。しかも頭が鋭いだけに現社會の缺陷を看破する事も鋭く、富豪や上長の言動の不合理、不人情なるに刺戟さるゝ事も強く、隨つてマルキシズムやレニンズムに動かさるゝのも早いのである。之れに反して、試驗成績もよくなく、教師からは頭が鈍いと云はるゝ學生は感受性が鈍いのである。此中には、善いのもあれば惡いのもあり、また鈍いながらも働きの方向が正しく、シッカリと踏みしめて進むのがあり、いつまでたつても理解し得ない、ほんとうの惡い頭もある。

◇

斯く考へ來ると、思想病者は頭腦の鋭敏なものが境遇と機會によりて、病菌に接近した時に感染を受くるのである。しかも之れに豫防注射が施してない場合、又體內自然存在の抵抗素が未だ強く發生してゐない場合には、百パーセントの感染を受くるのである。頭のよい者程、思想病にとりつかれるといふのは此故である。即ち從來の教育に缺陷があつて、豫防注射もせず一般健康法をも講じなかつたからだ。日本國體の本義なり、社會中正の思想を幼時より吹き込んでおけば、感受性の強い頭はよく之れに浸染して赤思を反撥する筈である。故に赤化を防ぐには、消毒劑を撒布するとか、猫を飼つてペスト菌を除くと同樣な方法を講究すべきだ。それは即ち正確な社會組織の意義、並に我國體の眞諦を注入するにある。それがシッカリと注入されてゐないから、共産黨の理論に迷ひ、その思想に感染するのである。正確な社會組織の意義並に我國體の眞義が注入されてあれば、鋭い頭は共産主義を理解するであらうが、同時にその缺點を覺る事も出來る。正當に判斷し得れば、迷ふ事はなく、況んや心醉して實行運動に至る事はない。

◇

共産主義に感染した人達の頭が、唯感受性の強いだけで、良いのではないといふ證據には、此人達は多くは隔離、讀書、愛情、瞑想によりて思想の轉向を見て從來の非を覺る。轉向者の懺悔錄を見れば、その思想が如何に單純であり、如何に淺薄であるかを知る事が出來る。隔離、讀書、愛情、瞑想によりて始めて眼が開き、頭が良くなる。それまでは唯鋭いだけで暗い頭を持つてゐたのだ。社會の缺陷を感ずる事強く、此れを改良する方法を誤つたのが共産主義の創設者及び祖述者である。その頭は鋭くてしかも良くはないのである。それに感染する人々が丁度それに似た頭を持つのだ。

◇

併しながら、社會の缺陷を、讀書により、又實際により看破し、改良實行に一身を打込まんとするのは、淺薄でもあり、必ずしも良くはないと考へらるゝけれども、同時に決して惡い方ではない。共産主義を理解してもその缺點を批判し得る頭は上乘であるが、之れを理解し得なかつたり、社會の缺點を認識しなかつたりする頭は、共産主義の頭を笑ふ資格を持たぬ。此の種凡庸の頭の方が世間には多いので、共産主義の頭はそれに比すればまだよいといふ事になる。或場合には、一旦迷ひ込んだものが、瞑想によりて轉換したものの思想は確實である。併しながら轉向者の懺悔錄を見るに、彼等の社會組織や日本の國體に對する理解は未だ徹底してゐない。感染の始めには勿論淺薄であつたのだが、其非を覺つても、只一段だけ進歩を見たのみで、まだ淺薄の域を脱してゐない。主義者として立つた事が格別英雄とか國士とかとして嘆稱すべきでなく、轉向した後とても、偉人だとか思想家だとは思はれない。吾人は、隔離期間に於て、もつと正確な思想を彼等に注入し得る筈だと考へる。それの出來ないのは留置場の不完全である。同時に、一般の社會教育並に學校教育に於ても、思想方面にもつと〳〵改良されねばならぬ點が多々あると考へる。

朝鮮の産業政策を根本的に更新
宇垣總督抱負を語る

【京城特電十三日發】宇垣總督は鮮內の民間實業家四十餘名の有力者を招待し、十三日〔總督〕官邸に懇談會を開き朝鮮の産業の將來に關する腹藏なき意見を聽取し朝鮮産業の開發進展に關する將來の根本方策樹立の資に供することゝなつた、席上總督は挨拶の中に左の如き抱負を力説し注目を惹いた

日滿の經濟の統制連絡を圖り、各その資源を開發し互ひに有無相通ずることが緊急なりと信じます、朝鮮は內地と滿洲の連鎖の地位を占めて居り又輓近內鮮交通の異常なる進歩と滿洲國創建以後における鮮滿交通の顯著なる發達に伴ひ、將來日滿經濟の連絡統制その他各方面に亘り朝鮮を核心として劃期的變調を豫想せられるものがあるのであります、從つて今や朝鮮の産業政策を再檢討し時勢の重大なる推移に鑑みこれが更新轉換を圖るべき時期であると信じます

これを要するに宇垣總督は大正八年制定された朝鮮産業開發方針を一變し、右の趣旨による朝鮮産業の劃期的變革根本方針を樹立し、九年度豫算編成の根幹となすべく意圖せるもので、北鮮鐵道滿鐵委任經營により滿鮮の交通變革により經濟連鎖に資し帝國の大陸發展の先驅地としての朝鮮の根本方針樹立に邁進せんとするものである

北鮮鐵道委任の交渉一先づ打切
來る廿日ころ再開

【京城十三日發】鐵道委任經營並びに三港併用主義に基く清津、雄基兩港々灣施設運用移管問題については滿鐵の腹案を携へて入城せる村上理事一行と朝鮮總督府との間に十日より三日間に亘つて交渉が重ねられたが、滿鐵側は同問題は飽迄國策に基く事業經營であると強硬に主張して讓らず、上納金の算定基礎にも兩當局の意見は根本的に隔たりを生じ細目協定に進まぬ儘今回は豫備的交渉に止め一先づ會議を打切つて二十日頃再開することに協議纏まり、村上理事は十三日夜京城發歸連し、石原參事、穗積、中川、菊田三技師の滿鐵側一行はこの間北鮮の實地踏査を行ふため北鮮に向つた

預金部資金運用
本年度の計畫決定

【東京十三日發】第四十七回預金部資金運用委員會は十二日午後一時より藏相官邸に開催、總額約二億七千萬圓の本年度第一回資金運用計畫を附議した結果、左記の通り可決し十時四十五分散會した

一、公共團體普通事業資金融通　二千萬圓
二、耕地整理事業及び各種組合普通事業資金融通　一千萬圓
三、社會事業資金融通　三百萬圓
四、農村振興其の他土木事業資金及び農業土木事業資金　七千九百十八萬圓
五、公益質屋資金　四百八十四萬圓以內
六、失業應急資金　三千萬圓
七、農業倉庫建設資金　八十六萬圓以內
八、農村及び中小商工業關係預金部資金の元利金支拂のため資金二千七百萬圓
九、北海道における製炭事業資金　五十萬圓
十、高利債借換へ資金　一千五百五十萬圓
十一、都市計畫事業資金　五百萬圓
十二、土地區劃整理事業資金　四百萬圓
十三、三陸地方震災復舊資金　八百七十一萬五千圓
十四、貯金支局敷地並に廳舍買收資金　八百二十萬圓
十五、國際觀光ホテル建築資金
十六、朝鮮普通地方資金　三百萬百二十五萬圓
十七、朝鮮産米增殖資金　三百三十五萬圓
十八、朝鮮における地方公共團體事業資金　一千五百萬圓
十九、朝鮮窮民救濟事業資金　二百五十萬圓
二十、朝鮮簡易生命保險積立金關係資金　二百五十八萬五千圓
二十一、臺灣普通地方資金　二百萬圓
二十二、臺灣における時局匡救土木事業資金　四十九萬六千圓
二十三、樺太普通事業資金　三十〔萬圓〕
二十四、南洋廳管內産業組合事業資金　五萬圓
二十五、豫算應急資金　二千萬圓
二十六、小麥貯藏資金　八百萬圓

滿洲三製鐵合同の具體的交渉を開始
煤鐵評價二千萬圓位

【東京特電十三日發】日滿鐵鋼統制確立のため在滿三製鐵合同實現のため調査研究中の大河內正敏子野田製鐵所技監、吉田大將の三氏はこのほど歸京したので近く東京において協議會を開きいよ〳〵具體的交渉を開始する模樣である、關係各社の資産評價等は極秘裡に進められてをり問題の煤鐵公司については支那側の株を滿洲國が引受けることゝなるが大倉鑛業關係については門野重九郎氏がワシントン豫備會議に出席のため同社重役島岡亮太郎氏が折衝に當る筈で本溪湖煤鐵公司の評價、價格は炭山鐵山を含んで二千萬圓見當になるものとみられてゐる

外國爲替管理の除外例設定請願
高田會頭關東廳訪問

內地における外國爲替管理法施行の結果、內地、關東州間の有價證券輸出入が不能に陷つたについて議に大連株式取引所櫻內辰郎氏の名を以て關東廳に緩和策の請願書を提出したが、十三日正午大連商工會議所會頭高田友吉氏は長永書記長と共に關東廳に西山財務局長を訪問約一時間に亙つて右問題についての緩和策を懇談すると共に藏相、商相、拓相に送られたと同樣な左の請願書を武藤長官宛提出した

昭和八年四月二十六日附外國爲替管理法の施行と共に大藏省令第七號「外國爲替管理法に基く命令」第十二條により內地關東州及滿鐵沿線との間における各種邦貨證券の輸出入に對し一々大藏大臣の許可を要する事は日滿經濟關係の密接なる現狀に鑑み餘りに煩雜にして實際上殆んど不可能の事柄に屬し且つこれが滿洲財界に及ぼす影響甚大にして、其對策は一日も猶豫すべからざるものと思惟せらる、依つて政府は至急前記條項に「邦貨の強制通用力を有する地域に輸出し又は該地域より輸入するはこの限りにあらず」との趣旨において適當なる除外例を設けられ度右請願す

爲替管理對策委員會續開

爲替管理對策の大連商議商業部委員會は來る十六日午後三時半より續開、關東廳令發前に、管理法施行に伴ふ各方面の影響につき資料を蒐集對策につき審議を續行する筈、なほ橫山關東廳理財課長は

鮮人民會聯合大會

【奉天電話】全滿鮮人居留民會では本月三十日より三日間奉天において全滿鮮人民會聯合大會を開催し各地の代表者の會合により提出議案に關して協議するが、議案提出は二十日締切りである所、六十四ケ所の民會長が出席する旨を回答し來り、朝鮮總督府、滿鐵、軍部、關東廳その他代表者も出席する筈である

遼源、承德間自動車運行

【奉天電話】熱河省內における現在の文化的交通機關は日滿兩軍の熱河討伐後當局にて計畫された北票、朝陽、遼源間百六十六キロの自動車運行のみであるが、その後の業績は豫想以上で乘車人員は一日平均百五十乃至二百人の多きに上り、相當の收益を擧げつゝあるため總局においては、遼源、平泉、承德間百八十キロの自動車運行を本月中に開始する事になり目下着々準備中である、乘車賃は遼源、平泉間國幣四元、平泉、承德間國幣四元で北票より承德迄旅行せんとせば結局北票、遼源間八元五角と合して十六元五角となる譯である

滿取復活計畫
理事長に美濃部氏有力

滿洲取引所復活のため理事川岸藤太夫氏は十二日午後の安奉線で來奉したが、滿洲も將來各種の日滿合辦會社が創立され、取引所の機能を發揮する新時代の要求により愈々滿取を復活する計畫であるが理事長に美濃部元朝鮮銀行總裁就任を快諾したといはれてゐる、なほ取引所取締役としては庵谷忱氏監査役藤田九一郎氏は留任し、吉川康、吉田榮次郎兩氏取締役は空席の儘である

合辦〇〇會社
委員會方針決定

【東京十三日發】拓務省では日滿合辦〇〇會社設立に關する協定の批准が近く兩國間において交換の運びに至つたため會社設立準備委員の詮衡並びに會社定款案文の作成等のため十三日午前十時半より愼重協議の結果、設立委員會のみ方針を定め十一時半散會した

月末ごろ廳令案を携行上京する筈で、從つて廳令の發會も早くとも來月上旬を過ぎるのではないかと見られてゐる

川崎埠頭の設備完成
川口技師歸任談

滿鐵川崎埠頭の引渡のため四月末來東京にあつて日滿倉庫當局者と種々打合せを重ねてゐた滿鐵々道部港灣課川口技師は假引渡しも完了したので歸途大阪に立寄り大阪埠頭設備について大阪府と協議のうへ十二日夜歸連したが語る

川崎埠頭工事は計量器を殘しただけで全部完了計量器も二十日までには檢査その他を終るだらう、設計は石炭年三十萬噸特産物年二十萬噸を目標として作られたものである、なほ早間石油が同埠頭の借用を申込んで來ており經營は充分に成り立つと思ふ、營業開始は色々な事情で一寸見當がつかぬ

東邦電力

【東京十二日發】東邦電力會社は十二日午後重役會を開き廿九日の株主總會に上程する配當年五分据置案を決定した

高山東拓總裁

【新京電話】高山東拓總裁は滿京二日間に日滿要路を歷訪諸般の要務並に社內業務打合せを終り十三日午後四時半新京發大連に向つた

黒正博士講演

我國農業經濟史の權威である京大教授經濟學博士黒正巖氏の來連を機會に滿鐵地方課後援の下に十五日午後四時二十分より社員倶樂部第二食堂において講演會を催すことゝなつた、題名は「國民的統制經濟の必然性」で、一般の來聽を歡迎

東邊道の資源を探る（26）
難波勝治

步哨を立て、通行人誰何
一行は拳銃を手にして就寢

一行は二十七日各機關からの招待を受けた、餘興として支那芝居があり、また鮮妓生の演藝に斡旋するなど、少からず旅愁を慰められたが、翌朝六時半出發の際には守備隊、憲兵隊は勿論、徐警務局長、白木、王兩參事官にも態々途中まで見送られた、約一支里で渾江の岸に達したが、河水の解けた爲に前日から渡船の用意が出來て居た、その邊渾江の幅は割合廣い、半ば歩行し、半ば船で橫ぎり、向ふの河岸で馬車上の人となる、それからの北行は道路平坦で極めて樂だ

行くこと二十五支里、馬石哈拉で晝食を取り、正午出發して車道嶺を過ぎ、午後二時双嶺子を踰えたが、相當高い坂路ながら道路比較的好く、いづれも車上に安坐して下降した、初め桓仁、通化間を二日行程に見積つて居たが、之を三日行程に變更し、午後五時楊磨子に着くと其處に一泊することにした、桓仁から約七十支里の地點だ、豫じめ通知がなかつた爲め滿鐵班は旅店に、安東班は公安局に分宿したが、此處まで同行した護衛兵は三十名、別に衛局長直屬部下五名もかはつた、民家四五十戶の小部落で、小學校と警察署があるばかり、數日前約二百の匪賊が附近に現れたとの話で、その夜の警戒頗る嚴、步哨を立てゝ通行人を誰何する、一行も亦拳銃を携へた儘寢に就くほどの緊張振りだつた

二十九日朝六時半出發後は直ぐ山道ではあつたが能く修築されて居た、八時半駿嶺の紅山嶺を過ぎたが陳蔡溝のある處だ、壞上で通化縣から出迎への自警團二十名許りが、桓仁の護衛兵と交代する、間もなく到着した大川村は、巨流河の下流富爾河に沿ひ、附近一帶に小平野を成して居る、警察分署では日滿兩國旗を交叉して歡迎の意を表した、更に前嶺と同名の車道嶺を踰えて十一時大泉源に着いた、楊磨子から此處までは三十支里、燒鍋興で晝食を取つたが、同燒鍋の構內に良好な湧泉が湧いて居て、大泉源の村名ある所以だといふが、村內の人戶約百五六十位だ、大泉源出發は午後一時四十分、高小臺子嶺に差懸ると快太茂子から警察署長が出迎へ、それより虎馬嶺、大嶺子を通過した際分署長代理の出迎へを受けた、行くこと約半邦里、午後六時着いた快太茂子が大變だ

その日通化縣の警司令が三百の兵を引連れ、匪賊討伐の途次立寄つたとあつて、戶數約二百の小部落に、目ぼしい民家は明間もない、已むなく警察分署に宿泊させて貰ふ、不便な田舍旅の憂さを感させられたが、その附近には鮮人多く、水田の遠く連なる平野に鮮人小學校にも約五十名通學して居ると聞いたのは心強かつた【寫眞は車道嶺】

八面相　投書歡迎　元十行以內　中略はさせず

運動場の開放　憂國生

◇大連運動場に何か催し物のある時、入場料十錢以上幾何かを徵收せらるゝが、見よ、無料入場の場合はつまらぬ競技でも山の如き滿山の見物人があるが、有料の場合は實に寂寥たるものである。

◇運動は興行でなく見物人に何等效果がないとはいふか知らぬが、體育の鼓吹獎勵は第一に見學せしめ次にこれを眞似せしめ、而して趣味を覺らして運動家となさしめるのではないか、故に大に見學を獎勵すべきであらう。

◇然るに青少年は父兄より入場料及び電車賃を貰へば運動場へは行かずに活動館なり、汁粉屋なりに入り込んで、父兄を誤魔化し知らず〳〵邪道に足を踏み入れつゝあるのを父兄は知らざるや。

◇故にこれを開放して常に無料とする外ないが、現在營利會社の滿鐵が所管して居つては電氣遊園を維持し其上運動場迄維持せよとは過重の要求であらう。

◇けれ共國家的觀念より健全なる第二國民を養成する爲には特殊使命を有する滿鐵として此位の犧牲は忍ぶべきものではないか或は今回の增資記念として之を市に寄贈せられては如何。

◇市はこれを受納し公園と同樣保管維持すべく市民殊に第二國民の體質增進保健獎勵の爲此位の費用は戶數割として賦課しても市民は等しく喜んで負擔するであらう、彼の中央公園に多額の金を投じプレース・オブ・ランデブー化するより如何に有意義にして效果多きかを考慮し市長及議員は滿鐵に對し運興運動を起されたい。

關東廳辭令（十三日）

任關東廳屬（各通）　竹谷福太郎　大山留三
任關東廳地方書記　關東廳屬　竹谷福太郎
願に依り本職を免ず　里誠一郎

うらる丸
十四日午前七時二十分大連港外着の豫定

人事
▲田村羊三氏（日信專務）新京における官民懇談會出席のため十三日午後四時半發赴京
▲中島眞雄氏（前盛京時報社長）滯連中の處十三日午後四時半發北行
▲染谷保藏氏（盛京時報社長）同上
▲中野少佐（關東軍參謀）十三日十九時五十分着列車で來連
▲川村宗嗣氏（南滿製糖重役）同上ヤマトホテル投宿

大觀小觀

ヤング顧問、東三省と云つて滿洲國をおくびにも出さぬ用心振り、國際聯盟の顧問といふ肩書上已むを得ざるものか、さぞ窮屈ならんと同情す▲此の固い頭に實在の滿洲國を叩き込んで、滿洲國と云はざるを得ざるに至らしむる所に興味あり、謝總長大橋次長此興味を持つてかゝれ▲馮占海の敗兵二百名、張北の地に避難民一千を包圍して掠奪す、敵に對して弱く、國人に對して強いは彼等の常例▲于學忠軍は敗兵禁制の札を立てゝ、自分が敗兵になつた時は同じ運命に陷るを知らずや▲吳佩孚手兵一千名武裝解除、旅費支給で歸郷、國賊でありながら手兵千人を伴ひて、十年近くも國內を巡遊してゐた吳將軍▲外人には想像も及ばぬ珍現象、つく〴〵支那の廣さがわかる▲林森といへば民國政府主席で、即ち中華民國の元首だが、どこに何してゐるか一向音沙汰を聞かなかつた、此程西安陪都の準備の爲めに洛陽に出掛けた▲民國は廣い、陪都でも別都でも、到る處に候補地はいくらでもある、之れも外人想像の及ばぬ所▲露油のダンピングで、天津の英米油も個壮的暴落、十ガロン十一元だつたのが四元九十錢になる▲十數年來の獨占暴利を暴露す、ダンピングの不都合よりも暴利の不都合が問題。

市況（十三日）

株式　東新强含み五品保合

後場　東新は强含み商狀を呈した品は變らず閑散

特産　仕手薄に大豆弱保合

後場の定期は大豆は仕手薄に弱保合を辿り豆粕、豆油は人氣なく不申の不振を示し高粱は閑散保合を呈した

錢鈔　材料なく鈔票保合

後場は材料なく人氣も變らず保合ふ

商品　麻袋變らず綿糸急騰

大阪三品後場は寄り近物一圓高先物二圓高、引け近物三圓高、先物二圓高を入れ常市氣迷ひ見送る、麻袋は變らず出來不申

奧地市況

市場電報　神戸特産　大阪株式　大阪期米　神戸期米　東京期米　大阪綿糸

一しほの清楚さ

◇…夏の第一線を飾る中形の季節が近づきました、夕涼みのそよ風に團扇を使ふ浴衣のすが／＼しい感じは夏の天地に君臨する女性の姿を一しほの清楚さと華かさに包むものです、そして今では湯上りに浴衣を着るばかりではなく、非常に需要範圍が廣められて、あらゆる場合にこれを着るやうになり、一寸した外出や散歩にも浴衣のもつ美しさが賞美されるやうになりました、從つて着尺に近い柄のものも出來て色も流行色を用ひ、淡いネズミ系統を地色にして其の上にローズ、オリーブ、ナンド等の色を強く表してゐる瀟洒なものがあります

◇…手拭中形は元來大衆的のもので湯上りにも着るし中形本來の面目を有するものですから中形としては一番の花形です、縮中形は肌ざはり良く中形としての風味が十分に現れる特徴をもつて居ります、その他變り地として紗の地紋をあしらつたもの、又は人絹を中形に應用した人絹ボイルは新製品として今年は一層用ひられる事でせう、これはジョーゼットやフレッシユール等の高級着尺に近い柄行になつてゐますから中形としては趣味深く外出着として適當なものでせう【寫眞は栗島すみ子の空高く過ぎ行く中秋の雁、紺の單彩で優雅な好み（左）と水久保澄子の紺地へ白上りの吳竹に薄藍のぼかし】

趣味許りでなく 廢物利用になる
ペインテックスに就て

▼…ペインテックスといふのは油繪具に似たもので色の種類も豐富ですがその上に金粉、銀粉、ガラスの小粒、眞珠の粉末などを混ぜて使へますから油繪にも見られない色と光りの面白さがあります。しかも布、紙、木片等は勿論のこと、硝子や瀬戸物にも應用出來水や洗濯にも耐へるのですからその應用範圍は大變廣く、蟬の羽根の樣に薄いジョーゼットやボイル、さては大きい木綿や羅紗の洋服類からネクタイ、ハンドバッグ、帶、スカーフ、パラソル、草履等の身の廻り品、クッション、スタンド、テーブル掛、ピアノ掛、蓄音器掛、カーテン、額等の室内裝飾品、フルーツセット、コーヒーセット、盆などの食器にも極く簡單に描く事が出來ます

▼…この頃流行の訪問服や散歩服或は夜の照明の下にお召しになるイヴニングドレス等にお用ひになつたら非常に效果的でせうし、古くなつたお召物などに一寸お試みになつたら又新しい氣分が出て趣味があるばかりでなく廢物利用にもなると存じます

ペインテックス講習會を開く
明十五日から三日間彌生高女で
滿日婦人團主催で

新鮮で上品であるばかりでなく安價に近代人の家庭生活を彩るペインテックスは良質の國産品の出現とともに非常な勢ひで流行して來ましたが時恰もペインテックスの研究者として知られた二瓶美佐子女史が普及發達のため來連したのを機會として同女史を煩はし滿日婦人團が主催となつてこの十五、六、七の三日間、毎日午前十時より午後三時まで大連彌生高女で講習會を開催することになりました、因に會費は三日間一圓五十錢で、申込は滿洲日報社內滿日婦人團宛ですが、なほ當日會場でも受付けることになつてゐます、聽講御希望の方は小皿、繪具ふき、鋏を携帶のこと、その他の必要材料は一圓、一圓五十錢、二圓五十錢に區別されてゐますが會場で實費でお頒けすることになつてゐるさうです、右について二瓶女史のお話──

近頃 やかましく宣傳されてゐますペインテイックスは恰度今から二十年前ドイツで始めて發案されたのですが、手輕且つ簡單なので機械文明に疲れ切つてゐる近代人の嗜好にぴつたりとあつたものか、たちまちの間に素晴らしい勢で世界中に流布され日本へもはいつて來たわけです、しかし何分にも材料が舶來品で高價であつたためと、繪心がなければといふ間違つた觀念のために一般的に普及しませんでしたが研究の結果、材料も安價でしかも良質な、舶來品を遙かに凌ぐ

國産 ペインテックスが考案されまして以來内地などではどん／＼家庭生活にとり入れられるやうになりました、手を染めてみますと極く簡單で、繪が描けるとか描けないとかいふやうなことは問題ではありませんし、市場で求められないやうなものでも創り出すことも出來ますので趣味を生かす上に於ても大變便利だと思ひます、少しお馴れになりますと面白い程應用がきゝ、廢物利用の上にも種々

役立 つことがございます、在來の編物、刺繍は時間と勞力を費した上、相當手のこんだ技巧を必要としました關係上、段々複雜化してきた近代生活には不向になり、勢ひさうした手藝が實用向なペインテックスへ轉化してきたのも時代の要求だらうと思はれます【寫眞は二瓶さん】

家庭顧問
母親は斷然反對ですが 諦められぬ彼との戀愛

【問】私は十五、六人の獨身の方の賄をやつてゐる家庭の娘で本年數へ年十九になります。本年三月學業を終へてからずつと家にゐて母の手傳ひをしてゐますが、最近その一人と戀愛關係に陷つてしまひました、別に肉體まで許したわけではありません、兩親に打明ければ怒られさうですので、いろ／＼惱んだ末ずつと懇意にしてゐる小母さんに相談して、その小母さんから母に話をして貰ひましたところがひどく怒つて斷然はねつけられました。又四五日たつて今度は男の方の友人を頼んで母に話して貰ひましたが又もはねつけられました。それ以來母が私に萬事辛くあたり家にゐるのも辛いのです。それで二人共悲觀して男の方は諦める外あるまいと云はれますが私としましてはこの純眞な初戀をどうしても諦められません。私の家は士族で父も母も昔氣質の頑固者で私はその一人娘なのでございます。親の反對を振り切つてもお互の愛があればと思ひますが如何なものでせうか（惱める一少女）

從順と謙虚と忍耐とて相手の爲人を披瀝なさい

【答】親の反對を振切つてまでもと極端に走る前に此の際退いてその男性の方と共に靜かに萬事を考察する必要があらうかと存じます。昔氣質の母人が而も最愛の吾子に對して家に居にくいほど辛く當られる理由は那邊にあるでせうか、嘸かしお母樣御自身も心私かにつらい事と思ひます

……×……

昔から戀は盲目だと云ひます、併しその盲目が今や活眼を開かればならない機會に到達したのではありませんか、相手の男性の方には客觀的に見て長所もあれば短所もあるでせうし、そして貴女も亦同樣でせうが、あなた方お互が確信するところを尊敬信賴する親戚なり知己なりを通じて率直に御兩親に披瀝し、誠心を盡して人格の實相を御傳へが出來たら、許すべきものなら必ず御兩親が御許しになることゝ信じます、何處までも從順と謙虚と忍耐とを以て此の上とも充分御努力なさい、幸ひにも或意味に於て深入りはなさつてゐられないやうですからそれだけ考慮の餘裕もあるでせうが貴女御自身が尊敬し信賴し得られる立派な男性である限り必ず御同意が得られるでせう（村井榮藏）

大連神明高女 臨時同窓會
舊師歡迎で

大連神明高女創立以來八ケ年間同校教頭として校長を補佐し、現校地の選定其他校內諸般の基礎的事業に獻身的な努力を盡し、全生徒から慈父の如く敬ひ慕はれた現長崎市立高等女學校長櫻井香織氏は今度京城に開催された全國高等女學校長會議に列席した序を以て來る十六日午前八時着列車で久方ぶりに來連するとの報に接した同校同窓生は同日午後一時から同校講堂に臨時同窓會を開き舊師を歡迎すべく目下その準備に大童ですが當日の歡迎會費は五十錢で同校同窓會員は先生を知ると否とを問はず同校創立時代の功勞者たる恩師のため驛頭の出迎へや歡迎會に出來る丈け多數出席されたいとの事です

斯んな兒はどう育てる？
ずぼらで後始末をさつぱりやらぬ
來年は學校なので心配になる

【問】七つになる男の子ですが氣の勝つた子で思つた事はどん／＼やつてのけますが後始末と來たら、ずぼらで仲々やりません、これでは學校に行くやうになつて困るからと思ひまして色々いひ聞かせ後始末をやかましく申しますがちつとも效果がありません、ご褒美でもやつてはとも思ひますが、褒美が習慣になつてご褒美なしではしないやうになれば却ていけないし思ひ惱んでゐます、どんな方法をとつたら最も效果がございませうかお伺ひいたします（新京山田生）

播いた種の實は親もかかる事
功をあせらず氣長に 子供とともに動け

【答】何にも判らない生れた許りの赤ん坊でさへ餘り泣くからと抱き上げてやれば一週間も經つか經たぬ中にそれがもう習慣になつてしまふのです、ほんとに習慣といふものは恐ろしいものです、お子さんの後始末の惡い習慣は一朝一夕で出來上つたものではなく乳兒時代からの習慣が今日まで續いてでき上つた結晶です

商賣が忙しくどうしても子供の世話ができないとか、その他の事情でやむを得ず家庭にあつて子女の世話を思ふ樣に見られないお母さんには御同情いたしますが中には女中やボーイまかせに餘り子供の育兒に干渉しなかつたために長い間に付けられた惡い習慣を少々大きくなつても矯める事ができず困つてゐる母親をよく見ます

これは子供の罪でなく、母親がその責任を負ふべきだと思ひます、子供の後始末の惡い事を歎き子供を責める前に先づその種を播いたお母さん自身反省し、播いた種は自分が收穫する努力の必要があると思ひます

お母さん自身坐つてゐて命令した位では效果は望めません、お母さんが假令仕事をしてゐても子供が何をして遊んでゐるかをよく注意して、もし外へ出かける樣子でしたら母親は仕事の能率が上がるあがらないは度外視して早速子供のところに行つて自分も一緒になつて後始末にかゝることです、然しそれは性急に結果を餘り早く望んではなりません、小さい子供でさへ習慣を矯めるのは難いのですそれに相當大きくなつて居られるのですから忍耐と時が要ります、子供は親の缺點をよく知り拔いてゐて少々ずぼらしても許して吳れるからと甘く見てかゝりますから今日は今度はといつた甘い習慣をつけない樣にお母さん自ら子供と一緒になつて實行にうつられる事です

實行されたら必ずこの習慣は自然に矯正されると思ひます、ご褒美で釣ることも時にはよいですがこれが度重なる間には大體の場合その效果は失はれ勝ですから餘り感心できません、できるだけ母親の實行で矯正される樣に努力して下さい（大連双葉幼稚園松澤先生談）

ミツタン ト ポンコ
センソウ ノ マキ
（50）橋本清史作並繪

ワレーマチ ト イフ マチカド ヘ デマシタ。「ハハア ココダナ」ワレーマチ 3 バンチ。

タカイ タカイ タテモノ ダ。イリグチ ハ シマッテヰルカラ ハシゴ カラ ノボラウ。

一カイ 二カイ 三カイ 四カイ 五カイ 六カイ ノ ヘヤ ダ。モウ ヒトイキ。

ハシゴ カラ マド ヘ ノリウツル カンガヘ ダガ ミツタン アブナイ キヲツケロ。

滿日各地版

國鐵線のダイヤを全面的に改正
直通急行輕油動車も考慮して本月中に編成に着手

【奉天】鐵路總局は來る十月より國鐵線のダイヤを全面的に改正し旅客列車の運行制度をサービス本位に合理化する爲め目下旅客料に於て各線の客車狀況、客車の適否車種別、他線との接續關係、旅館施設等の調査を行つてゐる、本月中に大體この調査を終つて愈々新ダイヤの編成に着手するがこのダイヤの研究目的は現行の旅客列車が各線獨自の必要と見解の下に運行されて居り國線經營委託後に於ては滿鐵に於ける旅客運輸全體から見てこれを統一する必要があり滿洲の新情勢による旅客の流れに順應する幹線列車の配置を樹て主要都市連絡の圓滿を期し直通急行列車及び直通輕油動車の運行を考慮すると同時に新線及び新海港の出現により旅客連絡に一大變更を齎すのでこれに順應するやう旅客列車を配置しまた將來輕油動車その他の簡易小車の運轉が必要とされてゐるのでこれらの列車と一般スチーム列車との配合調節を計る爲めである

奉天驛前廣場の混雜緩和策
新整理法十五日實施

【奉天】最近奉天の非常な發展に伴ひグレート奉天を現出せんとするその大玄關口驛構內に出入する旅客、公衆及び乘物の數が著しく增加しそのため驛前廣場の通行は益々混雜を極め種々支障を來すことが多いので今回奉天驛では來る十五日午前九時から驛前廣場の交通整理を左の方法により行ふことゝなつた

一、廣場施設　步道及び車道並に自家用、構內營業車馬停車位置は白線及び立札、自由柵を以て區劃し從來驛構內における步行者と乘物との區劃により危險を除去す

二、廣場の通行

●●●●步行者の通路　平安通、若松町に通ずる徒步者は南方步道を千代田通りに通ずる步行者は中央步道を、浪速通、宮島町に通ずる步行者は此步道を通行すること

●●●●客用車馬道路　左側通行を原則とし入驛地帶は中央步道（千代田通り）を分界として南廣場、北廣場の二個地帶に分ち南廣場（本家支關）に入るものは平安通り側入口より入り千代田通りに出づるものとす北廣場（三等待合所）に入るものは中央步道を北より入り浪速通りの方面に向つて出入するものとすなほ夜間は兩地帶とも入口には綠色ランプを出口には赤色ランプを點ず

●●●●一切の荷物、トラック通路（郵便自動車を含む）今回宮島町五番地、七番地間電車道路より直に鐵道構內に入り保線區常務員指定宿泊所裏手を經て驛三等待合所北隣り鐵道郵便所に通ずる荷物トラック專用道路を新設して使用せしむ

三、電車乘降場所變更．乘降は總て從前通り派出所橫手に於てなすこと

流水利用の水田熱

【撫順】時局以來撫順地方では渾河の流水を利用する水田熱が盛んで市內精米業古賀初一氏等は豫て東撫間渾河南岸の荒地二千餘天地を水田化すべく計畫し土地商租方請願中であつたが奉天實業廳においても右主旨に贊成し今回三百町步の水田耕作を許可したが、恰も播種期とて電力揚水機械据付け等に大童である

遼陽の青年意氣昂し
徵兵檢査成績

【遼陽】遼陽警察署管內の本年度壯丁三十五名は去る十日奉天で徵兵檢査を受けたが、其の結果甲種十四名、第一乙種六名、第二乙七名、丙十一名であつて沿線中成績良好であつた、また幹部候補生志願者二十一名の多きに達したと、殊に本町の岸本君は血書で緻外徵集を願出でたところ、幸ひ甲種合格となつたとの事であるが同君は本春青年訓練所を優秀の成績で修了引續き遼陽青訓の助手を勤めて居る

電話室內に男の死體

【奉天】十二日午前十一時ごろ春日町五番地自動電話室內で男の死體を發見、屆出により奉天署から永松警部補現場に赴き檢視をとげたが、年齡三十歲位の茶褐色のコールテンの背廣を着し邦人か鮮人か不明で幹性腹膜炎で死亡したものと判明死後二時間を經過して居り死體は滿鐵に引渡した

見本市申込み大阪は倍加

【奉天】第四回見本市は大連、奉天の二ケ所開催に各地では準備中であるが大阪よりの照會によると五日の締切りに參加商店八十六、百二十小間の申込みあり、いづれも二地出品希望者で昨年よりは倍加した、奉天では若し大阪同樣各驗の申込が多い場合はこれらの要求を滿すために春日小學校の校舍全部の外に同校附屬の幼稚園をも使用する考へで準備を急いでゐる

開け行く松花江に國際の航運業進出
佳木斯に江工公司

【吉林】北滿の穀倉地帶を貫流してゐる松花江は黑龍江の一支流に過ぎないがその流れは約六百里の長流に及んで先づ北滿に於ては河運の王者となつてゐる、この松花江を利用しての河運航路は吉林上流より吉林—陶賴昭—新城—ハルビン—河口の五區に分たれて居り近くは小汽船の航行が自由になつて居る、近來は沿岸地方の

開發　頗る目覺しくなつて發着する貨物も甚だ多量となりハルビンに到着するものだけでも一九二四年以來每年三百萬封度以上增加し一九三〇年に至つては四千萬封度以上に及んでゐる、一方吉林へ流下される木材數の如きは筏數一、七三六、本數六九四、四〇五本である、右に溯つて此の松花江航運に就いては一九二四年外國船舶の航行を禁止すべく發令されてより外國々籍の船舶なく又日本人においても匿名にて所有せる者もなかつたが大同元年七月皇軍の出動に伴つて國際運輸會社では松花江下流航運界進出の端緒を開き爾來同下流地方に於ける該會社の

發展　は相當注目されて居たが本年に入つて樺川縣佳木斯に「江工公司」を設置し漸く積極的活動を開始せんとしたのである、然るに此の程樺川縣長より省長宛入電によれば從來佳木斯に於ける運航業は何れも商家各自の出資を以て買收し之を商務會より人選經理せしめたもので相當の成績を擧げてゐたが今回斯して國際運輸會社が其の權利を獨占する時は信用其の他如何なる經營方針を取りたさて其處に同地方には重大なる結果を招來すべきもので殊に同地方に從事する二百名以上の運航業者は失業に陷るので成行は興味をもつて見られてゐる

羅津の築港調査
草間、木津兩權威來り具さに港灣を視察

【羅津】滿鐵の羅津築港設計案は桑原建設事務所長の手に依り旣に完成したが築港の設計に萬全を期する爲日本に於ける斯界權威者の意見を求むることゝなり建設局の依囑を受けた東大草間教授、木津橫濱出張所長は桑原所長の案內で七日午前十一時來羅、草間東大教授は中川港灣課調査係主任の案內で水源地へ赴き、木津氏は桑原所長の案內でモーターボートに乘り一行七名穩かな灣內を精査中、午後四時羅津灣口においてバラ〳〵雨を含んだ大風に遭ひボートは木の葉の如く飜弄され平素大山の如く微動だもせざる一行も狂濤の飛沫を頭上より浴び辛うじて顚覆を免れ上陸し午後五時雄基に向つた

皇軍の占據した建昌營　十一日撮す

櫻花のカードに誠眞溢る慰問狀
女學生百餘名から

【奉天】熱河の討伐は終つたものゝ長城線一帶は風雲益々急ならんとする時駐滿皇軍殊に鄕里より出動の軍人に對し熊本縣本渡高女生百餘名は乙女心にも眞心こめて作つた櫻花のカードに淚ぐましい慰問狀を認め十日奉天兵士ホームに送つて來た、之がため同ホームでは第一線で皇國のため活躍してゐる將兵に送附することゝなつた、その慰問狀を一、二擧ぐれば左の如し

本渡高女三年生　吉岡　元子

滿洲の兵隊さん、寒い滿洲の野に我が祖國のため奮鬪して下さる兵隊さん、家事のことはどうか心配しないで下さい、及ばずながら私達一同が、代つて出來るだけの慰問を致します、滿洲の野には櫻花も咲かないで兵隊さんの心を慰めて異れるものは一つもないでせう、日本はもう花のさかりは過ぎて仕舞ひました、花は櫻、人は武士といふことがあります兵隊さんあの櫻のやうに潔く散つて下さい、私達は纖弱い女性ではございますが萬一の時は私達も戰線に立つ覺悟をしてゐます、兵隊さん、兵隊さんの背後には九千萬の同胞がゐるのです、どうか國家のために立派な働きをして下さい

同校　立花　久子

花散りて葉櫻に風薰る夜一人お庭にたゝずめば遠き御空のお月さま、滿洲の兵隊さんによろしく申して下さいませ、女ゆゑかなしくも劍こそ持ち得ぬ私なれど强い日本の乙女です、こちらのことは御心配なく御國のためにお働き下さいませ

撫順襲擊犯實施檢證

【撫順】昨秋の匪賊襲擊事件當夜撫順炭礦楊柏堡採炭所長故渡邊寬一氏（三二）を殺害したる犯人平安北道生れ徐德和（二二）の犯罪一切は撫順署にて取調の結果渡邊氏殺害の主犯たることを初め詳細本人の自白により判明したが、同署では更に犯行の事實を正確詳細ならしむるため十日午前九時から司法主任代理藤本警部補係で市原高等中川司法兩刑事を伴ひ兒玉楊柏堡、井上東ケ岡兩派出所巡査を立會人とし本人を現場に伴ひ千金堡から裏山越しに楊柏堡社宅街に襲來し採炭事務所勞務係、派出所等に放火し更に東ケ岡に進んで社宅街南方空地で渡邊氏と出會ひ所持の槍を以て同氏の大腿部と下腹部を突き刺し殺害したる當夜の行動一切を約三時間にわたつて實地檢證し事實を確めたが、當時本人は國民府義勇軍に入つた直後の戰鬪とて餘程恐怖にかられ無我夢中で行動したゝめ道筋其他餘りはつきり記憶してゐないと述べてゐる

小心者、劉景文
占者の言で行動する
岫巖縣城よりの歸來者談

【海城】三角地帶の第二次匪賊討伐は我勇敢なる獨立守備隊で目下續行中であるが十五日岫巖縣城より歸來した某氏は最近の情勢を左の如く語つた

自分が永年住んで居た岫巖の現狀視察と以前の取引關係の後始末の爲め約二週間彼地に滯在して居たが、一般民衆は久しきに亘る匪賊の橫行に外部との交通杜絕の形で物資の缺乏に惱まされ大商店の如き賣るべき商品の補充が出來ないので休業狀態である、未だ滿洲國の眞相を識らない者が多いが漸次理解して行くやうに見受けた、劉景文は縣長時以に親交があつたが非常に小心者で疑心暗鬼な男で常に占者を連れてその日〳〵を占つては行動してゐる狀態であるが、最近討伐隊の追擊急な爲め部隊を分散して三々伍々に行動してゐるらしく討伐隊は非常に苦心して居る、何分彼地は山岳地帶で山を縫うて巧みに逃げ廻つてゐるので殊に三々伍々部落に這入り込まれては全く手のつけやうがない狀態である、彼の歸順についても彼地の商務會、農務會などが斡旋したことも度々あつたやうだが常に疑心暗鬼で逃げ廻つては部落を荒してゐる、又鄧鐵梅は早くより隊を分散して巧みに討伐隊の目を掠めて逃げ廻つてゐるやうである

地方鮮人の思想淨化運動
在奉鮮人青年の計畫

【奉天】滿洲建國と鮮人の自覺を促す意味から奉天を中心に鮮人青年黨志士をもつて任ずる有志等が集まり地方に散在してゐる鮮人中不良の徒の使嗾を受け宣傳、煽動にのつて思はぬ不逞を嘯つものが多いので志士等は地方鮮人と連絡を計り不良鮮人の驅逐と思想の淨化運動を試みることになつた

營口商業實習所生の實習

【營口】去る十一日より十五日迄大石橋迷鎭山に於て行はるゝ娘々廟祭は遠近を問はず老若男女多數の參詣者あるに鑑み營口商業實習所にては日滿貿易の縮圖として該地に出張販賣を試みるべく在校生三十二名を八班に分ちて陣容を整へ關野校長始め中野教師その他敎職員の一絲亂れざる指揮のもとに活動を開始した、扱品は日用雜貨品にして去る十一日の賣上高七十圓に達したと而して生徒の熱心なる實習振りは恰も自營の商業をなすが如く親切丁寧にして日滿人との商行爲との感じは少しもなく賓に心持よくやがては滿蒙に根底を築く礎とも見らるべく又この種の催しは機會ある每に開かれんことを望む向少からずと

滿洲國軍の駐屯
沙原滸方面に

【撫順】縣下第四區瀋海線營盤東方沙原滸方面には最近大小匪賊橫行し住民は戰々兢々として生業も手につかぬ狀態であるため豫て滿洲國軍の駐屯方を要請中であつたが、この程東邊衞隊第一營々長王玉階の率ゐる二連約三百二十名が駐屯した

十三時間匪賊と交戰

【奉天】康平縣方面の匪賊討伐に向ひたる奉天警備軍騎兵第二團は去る七日通水河子北方二キロの候家窩堡に於いて匪首賈司令天下好の合流せる匪賊五百と遭遇し、匪は村落の土壁に倚つて頑强に抵抗し交戰十三時間に亘り騎兵團の猛攻擊に耐へ兼ね多大の損害を受けて遁却した、此の戰鬪に於いて警備軍は小銃彈二萬發を射ち盡した事から見ても如何に激戰であつたかゞ窺はれる、尚警備軍は十八名の負傷者を出した

入營兵除隊
安東守備隊の

【安東】事變以來南北滿各地に轉戰して赫々たる武勳を讚へられてゐる安東守備隊の內昭和五年十二月入營兵四十五名は昨年十二月滿期退營が延期となつてゐたが、いよ〳〵本月下旬に除隊することゝなつた、その內十二名は滿洲に留まつて就職を希望しその他は懷しの故國に凱旋する

滿鐵傍系會
滿友會と改稱開く

【安東】滿鐵傍系會は十日午後四時から鎭江山櫻日閣下手の櫻林で開會、福田杭木、木浦瓦斯、有吉大汽、大江國際、石井輸組、川上滿電その他本家側からは國屋地方事務所長を始め各係長、驛、各學校消費組合等三十餘名出席、東雲の美妓の斡旋でジンギスカン燒の珍味でメートルを揚げ近く榮轉する伊藤保線區長のために乾盃し非常な盛會であつた

傍系會社は元來安東における滿鐵傍系會社の代表者が意見を鬪はし親睦を深めるため時に應じ會合してゐるもので旣に數年の歷史を有するが現在は本家の滿鐵各機關代表者と聯合してゐるので會名を改むることゝなり各持寄りの會名案を詮衡の結果滿友會と命名することになつた

遼陽の臨時種痘

【遼陽】遼陽本町に數日前痘瘡患者が發生し同方面には鮮人の居住するもの多いので警察署では地方事務所と協力十三日同方面一帶在住者に臨時種痘を施行した

朝鮮教育者總會

【安東】朝鮮教育總會は新義州において十二日より開會十五日まで繼續するが出席者は全鮮の各級學校教職員五百餘名に及び總督府からは林學務局長以下が列席した、初日は朝鮮教育會代議員會で十三日より三日間大會を開き講演、見學、招待等が催され新義州は「先生デー」の景觀を呈する

各地片々

◇四平街　四平街地方事務所では時世の進展に伴ひ乘用自動車の必要を感じこれが購入方を本社に申請中のところ此のほどご許可の通知に接したが、七月頃には運轉實施するらしい

◇營口　今回錦縣副參事として轉勤を命ぜられた元營口縣公署屬官杉岡嘉一氏は十一日午前八時河北驛發赴任の途についた氏は單身任地に赴き家族は當分營口に止め任地整頓の上家族引纏めに來營する由

◇營口　營口正念寺先代住職たりし藤輪祐氏は今回本山よりの命により臺灣開教師として渡臺し新竹市淨土宗教會所主任を拜命せる由當地舊知の士へ書を寄せ通知する所があつた

◇營口　營口小學校にては目下營口座に於いて開演中の陪審裁判劇を十一日午後一時より四學年以上の兒童に見學せしめ同四時散會した

◇營口　大石橋娘々廟祭參詣者の便宜を計る爲め營口驛にては十一日より十四日迄汽車賃金往復金三十五錢の大割引を爲し居れるが之れを利用して參詣する人頗る多く爲めに臨時列車を運轉して緩和を試みるも尚乘り遲るゝもの數知れず加へて新京行若力の大集團殺到し午前六時發の列車の如きは車輛を增結するも尚三分の二は搭乘するを得ざる大混雜を呈して居る

◇開原　憲兵隊編成替に伴ひ開原憲兵分遣隊長として精勵恪勤內外に信望厚き田中恒男氏は四平街分遣隊長に在開八年終始勇敢奮鬪を續け治安維持に努力した大野上等兵は鄭家屯に榮轉するに決し五月十二日午後一時五十五分の列車で離開任地に赴いたので官民驛頭に送り惜別の意を表した

◇奉天　北平市郵政管理局は關東方面の時局のため四月二十一日附を以て北戴河昌黎、灤州、秦皇島、安山、喜峰口方面行の主要郵便物の取扱ひ停止の布告を出した

◇新京　新京佐賀縣人會では關東軍司令官武藤大將の元帥榮進を祝賀する意味で十一日午前十時宮崎會長より見事な松の盆栽二個を贈呈した

會と催し

●鐵嶺地方事務所長歡迎會【鐵嶺】新任地方事務所長山田湊氏は來る十五日着任し同夜新舊所長更迭披露宴を張るが在鐵官民有志は新舊所長を主賓とし盛大なる歡送迎會を催すに決定した、會場は公會堂、期日は十六日午後六時、會費一圓五十錢、申込所は民會又は會議所、出席希望者は十五日までに申込まれたしと

●國都建設座談會【開原】滿洲國國務院國都建設局にては都市建設の概要を弘く各地に紹介し併せて意見を聽き度しとの希望を以て五月十二日午後三時同局阮局長並藤森國需氏來開滿鐵俱樂部に官民有志を招き座談會を催した

要港部復活を迎へ 海軍記念日諸計畫

祭典、旗行列、運動會その他 二十七日旅順の催し

【旅順】旅順要港部復活を迎へた第廿八回海軍記念日當日の旅順市では例年になく盛大に海軍側開廳式と相俟つて種々な催しを行ふべく豫て計畫立案中の處大體のプランが完成したので來る十六日各方面代表者參集の上具體的協議を行ふこととなつた、當日の大體方針としては第一に各町各戸共大小國旗の揭揚を行ひ

▲煙花の打揚 は標臺に於て當日の祝煙花、祝賀會、模擬戰開始時刻、餘興開始時刻等を合圖して執行

▲白玉山祭典 は午前十時から祭典委員各方面代表者參列に依つて執行

▲旗行列 は各學校生徒兒童、諸團體市民は十時五十分迎橘々畔廣場に集合乃木町三丁目通りより嚴島町を經て要港部に至り萬歳を三唱黄金臺式場に於て解散

▲踊屋臺 は同十一時迎橘々畔廣場に集合の上旗行列の後尾に附し同樣コースをとり黄金臺に至り模擬店の斡旋を爲す

▲祝賀宴 は午後零時半から黄金臺に於て開催、模擬店の施設の他花柳連中の餘興

▲模擬軍艦 の爆發は一時五十五分の歷史的時刻を以て黄金臺海水浴場沖合に於て擧行

▲運動會 及び角力は午後二時から學生聯合にて黄金臺廣場において行はれ

▲講演と映畫の夕 は六時から新裝の水交社前大廣場か又は昭和園において開催の豫定である

に活動を開始する筈であるが問題の硬球部は本年も努めて消極的なものとなし剩餘金の一部を後日に繰越し其の代りスポンヂ部に全力を傾注する模樣にて今年のスポンヂ界の躍進が期待されるに至つた五月末か六月上旬には全市民大運動會開催も實現するらしい

海城の悅び

○○聯隊が新設さる 市民は歡迎準備忙し

【海城】野砲聯隊の引揚げに伴うて憲兵隊の廢止などこのところ軍隊町は火の消えたやうに寄ると觸ると泣き言に日を過してゐたがいよいよ來る十四日新設○○聯隊が來海して永久に駐屯することになつたので道行く人の足も輕がるしく俄に活氣を帶びて來た、市民はこの記念すべき日に如何樣に歡迎の意を表するかに就て十二日地方事務所に各區世話役地方委員など集合して協議した、當日は午前八時と十時の二回に亘つて到着するので市民は國旗を忘れず揭げて驛へ出迎へするやうにと

鐵嶺に領事分館 設置を陳情

商議で先づ嘆願運動

【鐵嶺】日滿提携の緊密により鐵嶺の商工業界も漸く前途光明あり休止中の滿糖工場織布會社、製粉會社復活說あり而も砂金の埋藏二億萬圓と認定されて一躍黄金時代の寵兒となり居住民は何れも活氣を呈し衛戍病院の縮小にも憲兵隊の閉鎖にも何等失望の色を見せなかつたが、既報の如く領事館が閉鎖される旨非公式に發表されるや市民は直接間接に受くる不便と不利甚大なるものあり今後は登記手續きなど一々奉天まで出向かねばならず其他居留地居住民は勿論附屬地內居住者と雖も多大の打擊あるを以て民會並に商工會議所では十二日緊急議員會を開き對策に就て熟議したる結果領事館存置運動は困難なるもせめて分館だけでも設置されれば市民の不便不利堪へ難しといふので代表に紀藤、山田、末廣、下山、西尾五氏を選び近く奉天總領事館を訪れ委細陳情し分館設置の嘆願運動を開始するに決議した

登樓して發砲

【奉天】市內隅田町小杉旅館止宿元遊擊隊員八代重輔(三二)は十一日午前零時頃西塔大街三丁目朝鮮料理店快樂亭に登樓し酌婦小萬事李成童(二三)の部屋に於て突然拳銃を發砲した快樂亭では吃驚し早速派出所へ屆出たので目下領警に引致取調中である

四平街體協 積極的活動

【四平街】四平街體育協會では過般地事樓上に開催の常任委員會における決議に依り本年度の豫算案並に行事の大綱、役員の顏觸等を決定したので十五日總會を開催一般會員の承認を得ると共に積極的

花見のお次には 名勝清遊の案內

奉天驛のサービス

【奉天】奉天驛にては郊外の遊樂シーズンのため鐵江山の櫻花見物をトップに奉天を中心とした各方面への清遊名勝の案內をサービスすることに目下準備中で特に石橋子のわらび狩、太子河下り、鐵嶺の柴河附近等奉天附近の行樂地にたいし割引列車の運行を計畫すると、尙は鐵江山の櫻花見物には滿洲國人七十餘名を招待し案內したところ非常な盛況を呈しいづれも感謝してゐる、又本年の大連における滿洲大博覽會開催にたいし奉天商店街の從業員約三百名が見物のために向ふことになつてゐるので驛としては大博開會中團體割引をする方針で今から準備をしてゐる

湯崗子分院

十四日開院式

【海城】奉天衛戍病院湯崗子分院は豫て從來の臨時陸軍轉地療養所を廢し新築中であつたが此程竣工したので來る十四日午前十時より同地分院に於て開院式が擧られる當地時局委員會より藤田氏が出席することになつた

優良兒に賞狀

【四平街】乳幼兒愛護デーの優良兒審査發表は十一日午後一時より俱樂部ホールに於て一等入選の林遠一君を始め入選者全部母親に抱かれて列席擧行、酒井社會係主任より賞品及び賞狀が授與され、降矢院長の講評終了後、記念寫眞を撮影同二時散會した

撫順行商人組合近く創立

【撫順】撫順署管內の露天商人行商人煙突掃除夫等を打つて一丸とする撫順行商人組合が近く創立さるゝ由で目下認可申請中であるが右組合は上記業者の親睦と利益向上をはかるのが主目的で組合當事者は組合員と警察署の間に立ち命令の徹底、各種願書屆書等の代書組合員の權利保護と調停等をなすといふ

給水塔上に 照明の設備

匪賊襲來防備の爲 遼陽警察署の對策

【遼陽】遼陽警察署では昨年の匪賊跳梁の實狀に鑑み附屬部境界南部と鐵西の防備方法につき考究中のところ地方事務所と協議の上給水塔上に一キロワットの照明設備をなすことに決定、この程滿鐵本社の諒解を得たとの事である、竣工の曉は給水塔から三千米突以內は夜と雖も晝の如く明くなるので十二分に匪賊警戒が出來ると

產金調查隊の一行 けふ鐵嶺發北滿へ

寶庫目差し壯途に上る

【鐵嶺】總費五十萬圓人員三百餘名有史以來始めての尨大なる北滿產金調查班は既報の如く去る九日鐵嶺に於て小磯參謀長臨席の下に嚴肅なる編成式を擧行し爾來出發準備を整へてゐたが十二日を以て完了したので愈々鐵嶺を出發北滿寶庫の扉を開くべく壯途に上る事となり一部先發隊は十三日出發本隊は今十四日午前九時半發列車にて離鐵一路ハルピンに向ふ筈である、而してハルピンに一度集結し松花江の船便を待つて岡本班、猪田班、安部班及び特別に大黑河方面に向ふ七里班に分れそれぞれ目的地に出發の豫定なるが危險地帶に向ふこととて武器もあり携行品も頗る多く殊に衛生品は千數百圓のものを買入れて携行すると

旅順青訓後援會

【撫順】旅順青年訓練所後援會組織に關しては曩に米岡市長を會長に各町正副總代並に有力者一丸となり一齊に募集運動に着手せる處一擧にして六百名以上の會員申込あり非常なる好成績を擧げた

日滿聯合野遊會【安東】

滿洲國協和會安東辦事處、安東縣公署と安東領事館、地方事務所、商工會議所の共同主催で來る十四日正午から鎭江山西廣場で日滿聯合野遊會を催すことになつたが若葉の蔭に日滿各界の紳士が胸襟を披いて談笑親善融和を圖るといふ極めて朗かな集會であると

市民大運動會

十四日華々しく開く 撫順永安臺競技場で

【撫順】第二十二回撫順市民大運動會は體育協會主催の下に十四日青葉滴る永安臺競技場で開催される、午前九時入場式同二十分より競技開始左のプログラムを追ひ五月の空の下炭都老弱男女の興味深き運動競技が演出さるゝ筈であるが就中興味の焦點は團體對抗優勝競技で大球轉ばし競走、球入競技、年齡千六百米リレーの三競技は各採炭所、工場、課所、官署、驛、市中等十六團體より各十三名乃至二十名の選手が選ばれ責任ある競技を演ずることゝて定めし應援團觀衆等大向ふを唸らせることであらう

プログラム

▲百米▲大球轉ばし豫選▲東七條校四百米リレー▲四百米、瓶釣競走▲二人三脚▲永安校四百米リレー▲工實體操▲高女四百米リレー▲球入競技▲新屯校四百米リレー▲各校合同男女マスゲーム▲千金校四百米リレー▲大球轉ばし決勝(晝食)▲假裝リレー▲障礙物▲年齡千六百米リレー豫選▲提灯競走▲普通學校四百米リレー▲女子抽籤競走▲高女ダンス▲女子連續競走、同大球轉ばし▲公學校四百米リレー▲綱引競走▲旗中、工實四百米リレー▲サックレース▲年齡千六百米決勝

關西角力

十六日から 撫順で

【撫順】撫順の大の里天龍一行の關西角力は、撫順新報社主催の下に十六、十七兩日間市內西四條空地で開催さるゝことに決したが前人氣盛んである

開原衛生デー

【開原】開原地方事務所と警察署は五月十二日各區の衛生實行委員を地方事務所に招集し第一回實行委員會を開催し諸種要項を打合したが毎月十五日を衛生デーと定め衛生上必要なる事項を一般に宣傳し毎月十五日には當局並に實行委員は各戸の衛生狀態を檢查し各家庭の思想向上に親切なる指導をなすべく協議し本月十五日より其實行に着手する由である

輸入稅率の低減 具體化されやう

庵谷奉天商議會頭談

【奉天】第二回權缺問題で新京に向つた庵谷奉天商議會頭は十二日午前七時歸奉同夜十時四十分で大連に向つたが語る

今回の新京行を機會に、內地各地から頻々として照會して來る滿洲國輸入關稅率の低減改正方について當局に要請し、橋本大連稅關長にも會見し特に奉天省のみが[illegible]これを受ければならぬ不便はこの際撤廢されたいと交涉したところ、一應協議の上各方面に關して最善の方法を講じ且つ輸入稅の賦課にたいしても高價な不當評價はせぬやう十二分に注意し、稅率低減についても研究する旨の回答を得たから何等か具體化されるものと考へる、尙は小包郵便物の稅率評價に關しても遺憾の點あることを話し諒解を求めた

私帖流通禁止

【奉天】奉天省公署にては最近各地で地方救濟の意味から私帖又は流通券を發行する傾向あり、金融紊亂の根源をなすものであるとの見解から各縣にこれが流通方を禁止する旨佈達した、通遼では十萬元發行し流通せんとしてゐたが全部押收された

通化縣公署に 青年訓練所

【奉天】通化縣公署に於ては今回青年訓練所設置計畫中にて各村落より代表青年一名宛選拔入所せしめ主として滿洲國建國精神を基礎として訓練を施し將來地方自衛團の幹部として採用し地方治安維持に當らしめる筈であるが入所青年は十八歳以上二十五歳以下で二ケ月間を以て修了の筈である

鐵嶺徵兵檢查

【鐵嶺】鐵嶺管內の本年度徵兵檢查は十一日奉天春日小學校において世良大佐檢查委員となつて執行されたが鐵嶺の壯丁二十四名中甲種合格は僅か三名で例年に比し著しく體格が低下してゐたと成績左の如し

甲種三名、第一乙種二名、第二乙種一三名、丙種五名、丁種一名

甲種合格者の氏名は藏重準助、日高正明、三木正行の三君であつた

奉天陸上競技

【奉天】體育協會主催奉天陸上競技大會は來る二十一日の日曜日午前十時から國際運動場に於て開催されるが競技種目は百米、四百米、千五百米、五千米、ハイハードル、走巾跳、走高跳、圓盤投、ホスジ、砲丸投、棒高跳、槍投の十二種で希望者は姓名、年齡、參加種目明記の上十七日迄に地方事務所社會係まで申込まれたいと

臨時出動で缺航

新奉間旅客機

【安東】滿洲航空會社の新義州、奉天間旅客機は○○方面に臨時出動するため十二日より當分の間缺航することとなつた、從つて旅客は勿論航空郵便の取扱ひも停止する

優良幼兒に 賞品授與式

【吉林】去る五日、六日の兩日東洋病院にて赤ちやんの審查成績發表が行はれたがこれが賞品授與式は十日午後三時より東洋病院二階に於て滿鐵事務所員、齋藤院長、新聞記者立會の上擧行、齋藤院長より一席の挨拶あり之に森武君の父君、警察署の森部長答辭を述べ賞品森武君より二等の窪田和子さんに授與されそれより記念のカメラにパチリと納まり終了した

安東稅關 稅收增加

【安東】安東稅關の稅收は依然著るしき增加を示してゐるが四月分の稅收は左の如く昨年同期に比し實に倍增してゐる

本年四月一日より十五日迄三〇七、三九五、五四海關兩(昨年同期一五〇、五二一、五七海關兩)同十六日より三十日迄四五三、九六七、四二國幣(昨年同期國幣換算二六六、八六一、五二)

弓張嶺線測量

【遼陽】遼陽城東弓張嶺の運礦線の測量隊約五十名は十六日遼陽に集合種々の準備を整へ十七日から測量に着手することになつたと

撫順實業協會

【撫順】撫順實業協會では正副會長以下新役員の顏觸れも決まつたので十二日午後二時から聯合町內會役員會を午後四時から引き續き小川炊事に在撫官民有志を招待し協會の發展策其他に關する座談會を開催懇親宴を張つた

遼陽金組會

【遼陽】遼陽金融組合では十二日午後三時から事務所で評議會開、催秋岡組合長、松岡理事から聯合會の狀況報告あつた後新低利資金の借入額は四萬圓とし金利は三錢に引下ぐる事に滿場一致可決關東廳に申請することにしたと

本橋庶務係長

【遼陽】新任遼陽地方事務所庶務係長本橋芳造氏は前係長吉田軍人氏と共に十一日市內各所歷訪挨拶があつたが本橋氏は十八日家族同伴來遼吉田氏は社宅の關係上當分遼陽から通勤すると

鎭咳 祛痰

ファトシン

氣管支加答兒・喘息
百日咳・肺炎
其他呼吸器疾患に伴ふ
喀痰・咳嗽に……

發育不良・榮養不良

ガロステリン

學名—ビタミンAヒヨレイン酸

適應症
小兒發育不良
榮養不良
病後衰弱
腺病質
結核素質の榮養
膽石の治療
（粉末、錠劑の二種）

ガロステリンはビタミンAと膽汁酸とを結合せしめたる最新榮養劑にして其の榮養の効果は兩者の共同作用により一層優秀となり且つ含有中のビタミンが膽汁酸と結合する事により其安全度を増し臨床上の應用に對し季節等を顧慮する要なし

臨床醫家の御實用を乞ふ

製造元 大阪市東區道修町 株式會社 塩野義商店 東京市日本橋區本町二

結核疾患 注射新劑

専賣特許 京都帝國大學醫學部教授 醫學博士 舟岡省五氏研究 醫家に謹告

ヤトコニン

注射による 結核治療劑として

本劑は注射によつて結核病竈に達し分解せられて燐酸石灰を沈着せしむ 此の分解は結核病竈中に産出するホスフアターゼたる酵素の作用に基き本劑の注射連續によりて結核性組織は漸次淨化吸收せらるゝものなり

適應症
肺門淋巴腺結核 結核性肋膜炎
頸部淋巴腺結核 結核性腹膜炎
小兒腺病質疾患 結核性眼疾患
初期肺結核 結核性瘻管
中期肺結核 其他結核性疾患

包裝 注射用 五管入 三十管入
小兒用 五管入 三十管入

（文獻説明書送呈）

發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 塩野義商店 東京支店 東京市日本橋區本町二

風薫る若葉蔭に心ゆく許り行樂
官服、サーベルかなぐり捨て　お巡りさんの慰勞宴

☆…宮樣の御來滿、關東長官の來連等で花の盛りを忙しく過した大連署三百餘の警察官、漸く身邊が閑散となつたので觀櫻會ならぬ若葉の觀賞會を十三、十四の兩日靜ケ浦海岸に催すこととなり年に一度の晴れの無禮講とあつて二、三日前から各係で思ひを凝した餘興の準備に大童

☆…第一日の十三日は曇天ため正午から靜ケ浦脫衣場に臨時宴會場を設けて、官服とサーベルをかなぐり捨てたお巡さん達が大檢、逢坂町の美妓の斡旋に天下御免の裃を外した餘興のプロは、先づ警務係のサーベル・ダンスで、流石治にゐて亂を忘れぬ武士の心得を舞踏に現したのを皮切りに劍舞、手踊數種

☆…保安係は保安行政の總元締だけあつて演出物からして劇「郭風景」一幕物、映畫說明「大連の屋根の下」に次ぎ交通訓練歌、衛生係は係員一同昨夜徹夜して調製したといふ二日醉を防ぐ妙藥を會場に配布して敵賞熱心なところを見せ、最も恐い小父さん達である司法係は十八番物の「南洋の美人」を踊つてやん〳〵の拍手を浴び安來節、追分、木曾節、奴さん等々、持ち藝の藏ざらへを行つての醉人振りに「アレが刑事さんですか」とさすがの藝妓連に舌を卷かせ、この間藝妓の餘興、北村席子供舞踊の特別出演あり、靜ケ浦海濱に歡聲と爆笑が渦を捲いた【寫眞は慰勞會場】

北平學生團遂に暴行
抗日救國會に對する反感から　事務所を襲擊暴行

【北平十三日發】引續く敗報に市民の抗日救國會に對する反感は次第に強まり遂に暴動化するに至つた、十二日午後二時北平大學の制服を着けたる約百二十名の學生は粉子胡同の抗日救國會を襲擊し、同會の看板を外し窓硝子を破壞し居合はせた會員の頭部を毆打重傷を負はせ喊聲をあげて引あげ更に市黨部を襲擊せんとしたが急を聞いて馳せつけた巡警隊のため阻止され大部分逃走した、支那側ではこの種暴動の頻發を慎れ市中を嚴戒中である

漏れたら大變と判事自ら手渡す
五・一五事件常人被告豫審書

【東京十三日發】五・一五事件常人被告〇〇〇〇博士以下二十一名の殺人未遂爆發物取締違反事件豫審は十三日午前正式終結決定し、十一時半市ケ谷、豐多摩兩刑務所に收容中の全被告に豫審決定書を送達した

【東京十三日發】大川博士等常人被告の豫審書は本日それ〴〵被告に手渡されたが、內務省は三省合同の公表文書の發表以前、右豫審決定書が外部に發表されることを慎れ、司法省と打合せの結果、司法部でも右決定書取扱ひについては慎重を極め、豫審判事自らこれを携へこれを被告に渡したほどで公表前被告の手で辯護士の手に渡ることを恐れ刑務所に對し此點について遺漏なきやう手段を講じた

從つて決定書は三省合同發表のもの以前には恐らく世間に出まいと

最後的決定　十七日頃公表

【東京十三日發】五・一五事件の內容に關する陸海司法三省聯合の公表文は十二日の閣議で決定を見るに至らなかつたが、これは司法省起草にかゝる公表原文に對し軍部當局が事の重大性に鑑み更に愼重な態度に出た爲めであるが、併し文案全般に亘つては殆ど協議濟みのもので、唯字句の修正にとゞまるものと見られ從つて二三日を以て修正も完了すべく政府部內では來る十六日の閣議で最終的決定をなした上十七日には公表し得るものと見られてゐる

シーズン掉尾のラグビー戰
工大對大倶の對戰

今シーズン掉尾の對戰として大接戰を豫想されてゐる旅順工科大學對大連倶樂部のラグビー戰は今十四日午後二時より安藤武雄氏主審の下に大連運動場に於てキックオフすることゝなつた前者の工大はシーズン來と共に猛練習を重ね今冬の學生ラグビー界の王座を爭ふ準備を整へつゝあり過日の七人制ラグビー大會には四組出場し遂に一般A級においては大倶A組を一蹴して優勝の榮冠をかち得た體力と溌剌たる元氣とを持續するチームである、これに對する大倶は今シーズン部員も增加し加ふるに日曜毎に行つた試合は練習不足の缺を補ひ近來稀な充實したチームとなつた、この兩者の對戰に工大は大倶に比し二三の者をのぞいては試合の經驗も少いが大膽な攻擊に作戰を練り學生チーム特有の元氣さは大倶の老練者に機を得さしめず息をも繼がせぬ攻擊振りに出づるべく、又大倶はこの工大の猪突的攻擊を經驗と老練さに依り防ぎ機を見て逆襲に出づるであらう、一は熱と意氣とで戰ふ現役チーム他は老功と經驗とに富む實業チーム、はたしていづれが快勝するかラグビーファンには又一入興味ある對戰である、なほ午後三時三十分より旅順工大豫科對大連商業戰を擧行する（雨天に拘らず決行）

滿鐵ラグビー大會第一日

滿鐵ラグビー部最初の試みたる總裁盃爭覇の第一回社內ラグビー大會第一日目たる黃組對赤組第一回戰は十三日午後五時五分より大連運動場において尾名（主審）渡邊、林田（線審）三氏審判黃組キックオフで開始したが赤組三ゴール二トライ、黃組一ドロップゴールを擧げ二十一對四で赤組先づ勝つ

								計
（前半）	赤組	0	3	0	0	0	5	8
	黃組	0	0	0	0	0	0	0
（後半）	赤組	5	0	0	3	0	5	13
	黃組	0	0	0	0	4	0	4
計	赤組							21
	黃組							4

（黃組）
澤原部宮保久月田野原村原山笠川
十
友小五今新森上早中岡吉柏中衣中
FW　HB　TB　FB
西柳田島谷邊藤上中橋高藤上島
小榊青中大小渡安山田高森藤井木
（赤組）

屠場の畜魂祭

市立大連屠場の畜魂祭は十三日正午より屠場構內畜魂碑前にて行はれた、市役所よりは小川市長、岡野助役始め各課長、各警察署衛生主任、市會議員等約百五十名出席式典は神官の修祓に次いで降神、齋主の祝詞、武田屠場長の祭文朗讀、齋主武田場長、小川市長、山本島獸肉組合長、村上檢査員代表、安齋屠場場員代表、大久保組合員代表以下玉串を奉りて拜禮、昇神にしたが、それより別室に於て祝宴次いで滿洲僧侶の讀經ありて閉式あり同二時半散會した

吉田大使遺骨

【マルセイユ十二日發】去る四月十三日アンカラで客死した吉田大使の遺骨は十二日郵船伏見丸でマルセイユ出發歸朝の途に就いた

海賊が拉致した英人の救出近し
賊頭目の家族を逮捕

【奉天電話】曩に遼河々口において海賊の爲拉致された英人船員三名の救出に關してはその後滿洲國軍憲によつて極力救出に努めてゐるが最近賊團の頭目某の家族を滿洲國側において逮捕したので右三名の救出も近く出來得る見込みであると

憂色に包まれる三宅枝隊長留守宅
一縷の望を持つ夫人

【東京十三日發】八日午前古北口北方で三宅枝隊長負傷したとの報に關して十三日午前中には陸軍省に未だ公報がないが麻布笄町一八〇〇の留守宅では幾子夫人（四〇）始め家人憂色に包まれ乍らも一縷の望みを抱き確報を待つてゐる新聞を見て駈つけた見舞客で混雜中で夫人に代つて家人語る

今朝も二回程陸軍省から使をもらひましたが公報が入らぬので負傷の程度も判らず心配してゐます、主人は彼方に參る迄病氣上りの身體で出征しましたので果して役に立つか案じてゐましたが最近の手紙では元氣だと報じて來ましたので喜んでゐたところです、二月中旬此方へ弘前から參りました主人は一度も此處に住んだことはありません、早く確報を得たいと夫ればかり考へてゐるところです

春競馬　第五日の成績

春季競馬第五日午後は小雨にたゝられて人足を少なくしてゐたが、成績は左の如く荒れ氣味であつた、ため場內は相當活氣に充ちてゐた午後第五競馬よりの成績左の如し

第五競馬（驄駕四頭）三千二百米　第一着若宮（內田騎手）七分二七秒三、第二着淚花、第三着萬歲　配當單式二十一圓七十錢

第六競馬（新抽六頭）千六百米　第一着正（內田騎手）二分一九秒四、第二着妙榮（二馬身半）第三着光風（半馬身）配當單式十三圓七十錢、複式一着馬九圓十錢二着馬廿圓九十錢

第七競馬（各抽六頭）千八百米　第一着天馬（河合騎手）二分二三秒四、第二着淡月（八馬身）第三着若葉（十馬身）配當單式九圓十錢、複式一着馬六圓五十錢、二着馬七圓八十錢

第八競馬（新抽十四頭）千六百米　第一着小浪（田中騎手）二分一二秒四、第二着萬昌（頭）第三着天光（五馬身）配當單式五圓三十錢、複式一着馬五圓六十錢、二着馬六圓七十錢、三着馬十圓

第九競馬（各抽八頭）千八百米　第一着豐（內田騎手）二分二五秒四、第二着陽炎（十馬身）第三着天龍（六馬身）配當單式七圓三十錢、複式一着馬五圓十錢、二着馬六圓五十錢、三着馬五圓十錢

第十競馬（新抽十三頭）千四百米　第一着朝風（內田騎手）一分五八秒四、第二着道（五馬身）第三着鳩（二馬身）配當單式十二圓六十錢、複式一着馬六圓九十錢、二着馬十一圓四十錢、三着馬十七圓十錢

第十一競馬（古抽十四頭）千六百米　第一着東（保利騎手）二分一一秒二、第二着鳥海（首）第三着千歲（半馬身）配當單式五十圓、貢馬全部配當二圓六十錢、複式一着馬十三圓二着馬五十圓、三着馬十一圓三十錢、貢馬配當八十錢

第十二競馬甲（新抽九頭）千二百米　第一着海州（足立騎手）一分三九秒三、第二着兒月（七馬身）第三着赤陽（大差）配當單式八圓二十錢、複式一着馬五圓二十錢、二着馬五圓四十錢

第十二競馬乙（新抽八頭）千二百米　第一着神崎（久保騎手）一分四三秒三、第二着毅（一馬身）第三着一毅（大差）配當單式十三圓六十錢、複式一着馬五圓八十錢、二着馬六圓五十錢

第十三競馬（古抽十二頭）千六百米　第一着赤流（保利騎手）二分一三秒一、第二着日之丸（一馬身半）第三着硬（三馬身）配當單式五十圓貢馬配當二圓七十錢、複式一着馬九圓二十錢、二着馬六圓二十錢、三着馬九圓七十錢

第十四競馬（古抽九頭）千八百米　第一着愛飛（山下騎手）二分二六秒四、第二着五佑（一馬身）第三着永天（四馬身）配當單式五十圓、貢馬配當三圓四十錢、複式一着馬十九圓四十錢、二着馬八圓

第十五競馬（古抽五頭）千八百米　第一着神風（山下騎手）二分二六秒三、第二着龍（一馬身）第三着麒麟（五馬身）配當單式九圓九十錢、複式一着馬五圓九十錢、二着馬六圓卅錢

朗らかな女性の祭　五月祭り

とき　五月二十一日午前十時より午後三時迄
ばしよ　大連運動場で―參觀隨意
參加團體　市內各社交婦人會、宗教婦人會、各高女同窓會、各女學校、各小學校、各公學堂の女生徒、大連青年會女子部、一般婦人等
演技科目　五月祭すみれ（小學校女生徒）五月祭（女學生）五月祭メーポールダンス　迎春歌（公學堂）飛花舞（青年會女生徒）（一般婦人）新滿蒙（滿洲美婦人會）新體操（神明高女）開けよ滿洲（彌生高女）花の精（羽衣高女）彌生ダンス（彌生高女同窓）迎春頌歌（大同技藝）行進（全員）
主催　大連市役所
後援　滿洲日報社

成層圈

家を忘れた花嫁

結婚式の席上花嫁さんの雲隱れ、だが例の結婚解消ぢやなくて花嫁さんは實に無邪氣だつたんであるといふ初夏らしい話——東京本所區東駒形町一の六小島義二君（三〇）（假名）といふ自動車運轉手さんは中々實直に働くところから附近の某氏がほれ込んで福島縣平町一二六四太田正次郎さんの長女房子さん（二〇）（いづれも假名）との仲をとり持ち目出度く七日夜結婚式をあげ三々九度の杯も終つたあと忽然と花嫁さんの姿が見えなくなつた、今流行の解消とばかり喜びた祝ふ席は忽ち大騷ぎ、結局なだめすかして一夜を明かした花婿義二君のところへ八日朝言問署から妻引取の呼び出しが來て目出度く落着となつた、理由はかうだ田舍から出たばかりの花嫁房子さんは都會が見たくて仕方がなく、式の間もどかしさうにしてゐたものゝとう〳〵誘へかれて灯をあこがれて家を出たが、サテ歸がついてみるとこゝはお江戶、歸る道がわからなくなり本所方面を歩き廻つた末翌朝の四時頃業平橋五先の東武線上で行き惱んで思案中を言問署員に發見されたものだとは、イヤハヤ氣をもませることも限りなし

十五の少年が適齡

村役場の手落ちか當年僅かに十五歲の少年が壯丁として飛び出した徵兵異聞がある、ところは熊本縣八代郡某村の檢査場に短軀矮小の見るからに少年らしい壯丁があるので檢査官が年齡を問へば本人は當年十五歲と答へ、檢査の結果身體何れの部分も十四五歲程度の發育振りである、心理的にも亦事實外貌から見ても十五歲らしい、役場の戶籍は明らかに二十一歲の適齡者となつてゐるのでこれが始末に困つた結果、村役場に於て更に詳細なる調査を遂ぐることゝして同人の檢査を保留することゝなつた

豐臣秀吉の後裔

京都市下加茂芝本町五三豐臣秀吉の後裔子爵木下俊哲氏は黑瀨恒次郎といふ家扶を連れて石川縣金澤市に來り同市上松原町の淺間旅館に三日間滯在し同市各小學校で思想善導の講演をしてゐたがその間の宿料四十六圓六十錢を支拂はず歸阪したので淺間旅館ではその後再三支拂方を請求したが一向支拂はぬため本年一月遂に告訴し爾來數回審理を重ねてゐたが今回遂に豐臣秀吉の子孫が敗訴となり宿料を支拂ふべしとの判決が下つた世が世ならばといふところ

新版・朝顏日記

この間姬路驛へ目の惡い若い女が下車したのを姬路署員が怪しんで取調べたところ今治市新町三九余太郎長女河野さかえ（二〇）とて先月はじめまで姬路久保町撞球場山陽軒こと鹽田政一方にゲーム取をしてゐた者でいつごろか主人の從弟鹽田豐繁と人目を忍ぶ仲となつてゐたうち、三月末惡性の眼病を患つて盲目となり途方に暮れて鄉里實家に歸つた、ところが親から素行が惡いと責められ勘當同樣の身で家へ入れられず再び豐繁をたよつて姬路に來たことが判明した、署員も若氣の過ちに淚ぐむ女に同情し、女は山陽軒を訪ねたが豐繁は居らず同家では厄介者扱ひにして突き歸したので路頭に迷ひ深夜自殺を決意してうろつき歩くうち再び姬路署員の保護を受けて署員の世話により山陽軒で一まづ引取り今後の身の振り方について考へることになつたとは、近代的な一面を織交ぜた朝顏日記！

わが負傷兵の健氣な心掛け
外紙記者の感激

【新京電話】長城線方面にかれて視察に赴いてゐたイヴニングポスト紙記者クライム氏は十一日承德より錦州に飛行機にて歸來したが歸來に際したま〳〵わが負傷兵と飛行機に同乘し負傷兵の健氣なる心掛けに大いに感激し十二日錦州野戰病院に傷病兵の慰問のために金百圓を寄附した關東軍では軍司令官以下大いに感激した

ペルリ曾孫と歷史的會見
戶田伊豆守曾孫

【東京十三日發】十八日天皇陛下に拜謁仰せ附けられる光榮のセームス・ウエルス・ド・ペリー氏こそは德川三百年の夢を破つて浦賀灣頭に來り開港通商を說いたアメリカ黑船提督ペルリの曾孫である去る七日來朝東北地方巡遊中この十六日に入京し當時浦賀奉行戶田伊豆守氏家の曾孫に當る小石川區小日向水道町四〇理髮店戶田重次氏と帝國ホテルに歷史的會見を爲すことになり曾孫同士が八十一年を經た今日會見する譯である

夏場所　三日目取組

【東京十三日發】

綾昇—巴潟　外ケ濱—松前山　海光山—駒ノ里
和歌島—若瀨川　古賀浦—寶川　新海—旭川
太郎山—小野錦　鏡岩—錦華山　越ノ海—射水川
雷山—吉野岩　綾櫻—大浪　土州山—大邱山
幡瀨川—男女川　若葉山—出羽ケ嶽　瓊ノ浦—高登
沖ツ海—筑波嶺　双葉山—清水川　武藏山—能代潟
玉錦—大潮

上海方面へ洋酒密輸
きのふ二人檢擧

最近支那關稅の引上げにより上海と大連との洋酒の値開きが甚だしくなつてゐるので、大連よりこれ等洋酒の密輸を企てんとするものが激增し、當地水上署及び稅關吏を惱ましてゐるが、十二日午後上海へ向け出帆の鑑波號にて市內近江町一三四黃智田（三〇）が果物籠に見せかけブランデー四打時價百七十圓を密輸せんとするところを水上署司法係に擧げられ、引續き十三日午後四時出帆の鯤興號にて市內浪速町雜貨商同據記店員黃起雲（二〇）が同じくブランデー一打半時價六十三圓を衣類に卷込み密輸せんとするところ發見され現品は當地稅關に引渡された

算術教科書根本的改正
一年から使用

【東京十三日發】文部省は今回小學校の算術教科書を根本的に改正することになり研究中のところ十二日の教科書委員會で改正案の根本方針を決定した、即ち從來小學校で算術教科書を使用するは三學年以上であつたのを改正により一年から使用せしむることゝなつた而して此の算術は繪本の如きもので內容も兒童の實際生活を中心として、メートル法と實際に關する材料を多數取入れることになつた

滿洲國參加を勸誘

第十一回世界オリンピック大會は來る千九百三十六年、ベルリンで擧行されるが日本陸上競技聯盟では新興滿洲國體育協會宛に來る六月ウイーンに於て開催される世界各國代表委員會に滿洲國參加を申込んでは如何と勸誘するところがあつた、滿洲國では來る十四日新京で開催される全國體育代表委員會において協議することゝなつた

藝術使節一行

【東京十三日發】陸軍派遣の藝術使節一行中帝展審査員長谷川榮作、一色五郎兩氏は十三日午後一時東京出發十四日神戶發大連に向ふことゝなつた

學良逆產競賣

【奉天電話】十三日午前九時より十一時まで學良新邸において行はれた學良用度品の逆產競賣の結果十三室總計八千百九十三圓の多額に上つた、最高入札者は六號室の二千百五圓で滿人福聚東の手に落ち日本人六名、滿洲人七名となり第一回競賣は豫期以上の好成績を收めた

法政學院學友會

滿洲法政學院學友會では來る十四日左記のプログラムにより親睦會を開催する

午前九時半より大正小學校に於て講師對學生の野球試合を行ひ終了後十二時より星ケ浦後藤伯銅像前にて懇親宴を開く

參加學生は午前八時までに學院に集合せられたいと

けふのスポーツ

▲大連市民射擊會主催擧銃射擊習會　午前八時より春日池畔同會射場
▲第一回ラッキーボール軟式野球大會　午前八時より常盤伏見臺兩小學校球場
▲州內外陸上競技對抗州內豫選會　午前九時より大連運動場（小雨の場合でも決行）
▲大連倶樂部對旅順工大ラグビー戰　午後二時より大連運動場（雨天の場合でも決行）
▲旅順工大豫科對大連商業ラグビー戰　午後三時半より大連運動場（雨天の場合でも決行）

安樂椅子

滿鐵商事部計算係主任岸一郎氏は曾ての左腕投手として早大から滿鐵に入つては滿倶投手として二本の出齒を印象に我々に華々しい想ひ出を殘してゐる。

◇

ところがこの岸さん今では野球のやの字もいはない、また人にいはれても嫌な顏をして直ぐゴルフへ話を向ける。

◇

その代りゴルフは氣狂ひで休日とあれば朝早くローンにクラブを振り廻してゴルフ後家製造會社の天晴れ一株主だ。

◇

選手時代の華やかな想ひ出をきくと岸さん曰く「僕等の時は早大の時代で松律子等帝劇第一期の女優五、六人がスタンドに現はれたのを今でもおぼえてゐる位が關の山で餘り華々しい話もなく僕はつひにスポーツロマンスの經驗をしなかつたですよ、またそれでこそ今まで首も繫がつたのですがね」と首を撫でて返懷一くさり。

海と空と （188）

高杉晋一郎作　橋本清史畫

姿（六）

それから五分程の間、彼女は強くドキリ、ドキリと搏つ心臓を感じながら（ゐなければ探すまでだ。十日前迄此處にゐた人を探す手づるはない筈はないし）と恰で子供に云ひ聞かすやうに自分で肯かせて、ボーイの去つた方向を見凝めてゐた。

やがてボーイに伴はれて、店の仕事服を着た孃が現れた。孃は近附いて來ると、ボールを不審さうに眺めながら立止つた。

「あの、朝日奈さんをお尋ねなんですか？」

「ええ、私大連から訪れて來たんですけど、此處をよしてからどうなさつたのか御存じでしたら……」

「まあ大連から。ぢやおうちの方ですの？」

「いゝえ、さうぢやないんですけど」

矢張不審な顔で見守りながら孃はでもはつきり云つた。

「朝日奈さんは、店をよしてから二日はご私の家にゐらしたんですけど……」

「……」

「一昨日南米へお發ちになつたんですのよ」

ボールは默つて孃の顔を見てゐた。

「何か御用でしたの？」

「……」

「船員になつて行つたらしいんですのよ。何だかひどくふさいでゐてから、急に行くんだつて、きつさう簡單には船へ入れなかつたんでせう。隨分その前にかけ廻つてゐらしたやうですわ」

「……」

「貴方は？お知り合ひの方なんですか？」

「それは……南米の何處へ……」

「さあ。私もそれは訊れたんですけどそれ「何處だか僕にも分らない」なんて笑つて何にも仰言らないでお家は大連なんですつてれ。お家へは知らしてらつしやるでせう」

「……」

美子は、どうやら此の裏を訪れて來た女が裏の何であるかを察することが出來た。

「貴女はあの、朝日奈さんからは何もたよりを受取つてらつしやらないんですか？」

「あのう、船は……？」

「それ仰言らないんですのよ「どうせ行つたきりで逃げちやうんだから、船は何でも結構です」なんてふざけて了ふんですの」

「……」

「あの方を訪れる爲にわざわざいらしたんですか？」

「ぢや、まだ、本當に發つてしまつたかどうか分らないんでせう……それ」

「でも。あの方は發つと云つたら發つやうな方ですわ……そんな方ぢやありません？」

「……」

（さうだ、その通りだ）とボールは雲の中を歩くやうにぼんやり意識を失ひながら肯いた。さうだ、行くに定つてゐるんだ。行つたことは初めから知つてゐたんだ……理窟も何もない風のやうなものがさはさはと意識の中を流れ始めた

彼女は大理石の卓子が搖れて、コップが轉げ落ち、床に壞れる音を聞いてゐた。電燈が大變明るいのを感じてゐた。光が右往左往してゐる。人の顔がよく見えた。

「どうしたんですの。ちよつと、ちよつと」

「……」

彼女はどうして出て來たのか知らなかつた。何處を歩いてゐるのか知らなかつた。唯、人の顔が幾つも流れて行くのが見えた。人の顔は皆明るかつた。笑つてゐる顔、眞面目な顔、怪訝な顔。群衆は彼女の肩にぶつかつて、押して、流れて、新らしく甦つて來た……の窓から雨のやうに光が降つてゐた。光が途切れると暗い所で建物が倒れかゝつてゐた。暗くなつたり明るくなつたりした。明るい處では人々は混み合つて笑つて流れてゐた。彼女は自分の正面にあるものばかりがはつきり見えた。それは光の筒のやうなものだつた。花屋があつた。花屋の硝子窓を透して水々しく鮮かな花が見えた。フリージア、チューリップ、矢車草、アネモネ、白百合、カーネーション。みんな美しかつた。彼女はそれを眺めてゐた。花がフイルムのやうに流れて去るとはかに眼の前に自動車の黒光りのする胴體が無數に走り始めた。彼女は進む事が出來なかつた。彼女は立留つて「暗い」と思つた。

「こらつ！」

いきなり彼女は肩を鷲摑みにされた。黒い羅紗の制服が彼女の瞳の前で仁王のやうに擴がつてゐた彼女は二の腕を摑まへられ、ぐいぐい引きずられ始めた「貴樣には信號が見えんのか」頭の上で怒鳴つてゐる警官の聲が聞えた。ひきずられてゆく方向の角には交番のボックスが帽子のやうに立つてゐた。それが彼女には變に、はつきりと明るく見えてゐた。然し彼女は何事をも理解してはゐなかつた

（完）

【附記】種々の都合の爲、この小説は作者の腹案滿たざるまゝに一應擱筆しなければならぬ事となつた。爲に題名の意味する所も明確ならずして終らねばならない。後、何かの機會にこれを完成して發表したいと思つてゐるが、讀者の御諒解を乞ふ（作者記）

けふの放送

大連 JQAK 五月十四日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十時　新譜レコード（コロンビヤ）
▲午前十一時五十分　一、講演（新京より）二、ニユース
▲午後三時三十分　ニユース
▲午後六時　ニユース
（以下内地中繼、映畫の夕）
▲映畫劇（六時三十分、京都）「瀧の白糸」（泉鏡花原作、東坊城恭長作曲）瀧の白糸（入江たか子）村越欣彌（岡田時彦）欣次（大泉浩二）裁判長（沖悦二）下宿屋の婆や（田中筆子）南京（村田宏壽）お銀（浦邊粂子）岩淵剛藏（菅井一郎）解説小堀美和勇、演出溝口健二
▲映畫劇（七時十分、東京）「港の日本娘」（北林透馬原作、陶山鐵脚色）黒川砂子（及川道子）ドラ エリンガ（井上雪子）ヘンリー（江川宇禮雄）シエーダン輝子（澤蘭子）マスミ（逢初夢子）三浦（齋藤達雄）原田（南條康夫）他に女學生及刑事、酒場の女等總名獨唱立石喬子、伴奏松竹管絃樂團、演出清水宏、解説靜田錦波
▲映畫劇（七時五十分、京都）「未來花」（菊池寛原作、鈴木紀子脚色）大原壽子（林千歳）長女千夜子（夏川靜江）次女田鶴代（末弟英一（瀧口新太郎）三宅友造（田村道美）植村守雄（井染四郎）山上春樹（中田弘二）坂部夫人（相良愛子）豊叔父さん（杉狂兒）水島春美（吉野朝子）北澤博士（山本冬郷）令孃久美子（大原雅子）解説岡田和夫、演出牛原虚彦
▲ニユース（以下大連放送局より八時三十一分）
▲氣象通報

第二十回 滿日特選碁戰

先相先先番　中川新（四段）　蒲原繁治（三段）

—【6】—

●一〇一ヘ十　○一〇二ヌ十二
●一〇三リ十　○一〇四ト十
●一〇五ト十一　○一〇六チ十一
●一〇七チ十　○一〇八ト九
●一〇九ト十二　○一一〇ト十三
●一一一ヘ十一　○一一二ヘ九
●一一三ホ十　○一一四ヌ十
●一一五ヌ七　○一一六ヌ六
●一一七リ九　○一一八ヌ九
●一一九リ八　○一二〇ヌ八

對局者の感想

白曰く　百二は百四と受け置くべきです

黒曰く　百五は早やまつた、先づリの十一に打ち白百十二黒リの十二にと突拔いて優勢でした、續いて百十五以下も時機が早かつたレの九に押へて居る處です

五月十三日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

灤河を渡つたわが軍 敗敵を擊破急追
支那軍豐潤玉田へ退却

【遷安にて佐内特派員十二日發】遷安を占據した○○○團は永平の王以哲、翁昭恒兩軍を急追し○○へ向け十一日行動を開始し今朝來○○において飛行機とトラックの活動により激戰中である

【遷安にて佐内特派員十二日發】遷安を退却した王以哲軍、翁昭恒軍は永平の線に軍を整へて再び逆襲の姿勢を執りつゝあり、わが○○團長は灤北地區に支那軍の一兵をも止めない決意の下に猛追擊を展開し、飛行機の爆擊と相呼應し○○と○○兩地に向け進擊しつゝあり

【新京電話】十二日撫寧遷安北方地區において灤河を渡り追擊に移つた坂本部隊は全力を擧げて各その正面の敵を擊破しつゝ○○方面に前進中である、又喜峰口方面から前進せる服部部隊も撤家橋北方地區において敵を擊破し敗敵を急追して○○方面に前進中である、飛行機の偵察によれば灤河右岸にあつた敵は既に統制を失つたもののやうで、小部隊は百、大部隊は千といふ僅かな部隊に分れ豐潤玉田方面に退却中である、又十二月浙江鎭を陷れた兩部隊もなほ攻擊の手をゆるめず一意正面の敵を攻擊前進中である

敗兵遁入制止所
于學忠蘆臺に設置說

【天津十三日發】于學忠の第一軍團はその警備區域內に前線よりの敗兵が續々遁入し來りその數五千餘名に達し各所において掠奪暴行を行ふので、軍事分會の許可を得て蘆臺に敗兵制止所を設け前線よりの敗走兵を全部喰ひ止め關內各地に立入らしめざるやう制止すると

徐軍負傷兵
古北口から後送

【北平十二日發】古北口南方からの負傷兵約四百名本日到着更に六百名は近日到着の筈である、該負傷兵は何れも中央軍徐廷瑤の部下である

敗兵避難民を包圍掠奪

【天津十三日發】多倫方面に敗れて張家口指して逃げ行く劉桂堂の敗兵二百名は九日張北の北方に沽源方面よりの避難民一千を包圍し所持品全部を強奪の上數名を射殺した

遷安方面負傷將兵慰問

【遷安にて佐内特派員十二日發】灤東一帶の地方民は支那雜軍の大敗によりこれ等敗退兵に掠奪暴行されたもの數知れず、皇軍の進擊を神の如く歡迎してゐる光景は全く想像外である、○○團長は遷安附近において負傷したわが將兵五十數名を親く慰問したが、その中十一名の重傷者は飛行機にて錦州衛戍病院に後送し四十四名はトラックにて山海關に送還した

小畑少將前線視察

【錦州にて山代特派員十二日發】參謀本部第三部長小畑少將は十一日午前六時半飛行機にて建昌營に向ひ長城一帶の實狀を視察後建昌營發午後一時錦州に歸つたが、歸途は多數の重傷者が同乘して居り重傷の一勇士に對し座席を讓り端坐した儘であつたが、この部下を愛する少將に對し何れも感激してゐる、なほ後送されて來た遷安における重傷者は左の如くである

中佐 中村鎭雄
少尉 中山能彥
上等兵 倉元彼
同上 森正秋

因に熱河事變來空中輸送された將士は總計五百六十三名である

松田高田部隊追擊

【新京電話】松田部隊は十二日午後一時頃岩口、興城鎭南方約十粁（遷安西北方約十粁）を通過し高田部隊は午前十時新莊を通過し敗敵を追擊中である

出迎へませう 白衣の勇士
十四日午前七時着連

蔣の抗日緩和命令
皇軍進出阻止策

【奉天電話】蔣介石は十一日各機關に對し秘密裡に共產軍の討伐を第一とし抗日を緩和すべきことを命令したが、これは日本軍進出の逆手段と見られてゐる

舊東北軍雜軍全部改編

【遷安にて佐内特派員十二日發】長城線一帶の灤河○○○○の地方に蟠居してゐた支那雜軍はわが軍の積極的猛襲に支へ切れず後退し、敗走に際して地方民を掠奪暴行するので、何應欽はこれを機會に關內の舊東北軍及び雜軍を全部改編する方針である

南通州飛行場設置

【南京十二日發】交通部では北平から海州及び揚子江方面行飛行機の不時着陸に備へるため南通州に飛行場を設置する事に決し不日起工する筈である

滿鐵社員登格者數
雇員二百五十名、傭員五百名
昨年の二倍半の多數

滿鐵社員の登格について先般來各部に於て夫々審査中であつたが十二日總務部人事課より正式に各部宛て登格申請の通達をなした、滿鐵の大擴張に伴ふ鐵道部始め各部の異動擴張によつて今期の登格は全社員の注目の的であつたが、果然今期登格は雇員より月俸社員へ登格二百五十名、傭員より雇員登格五百名といふ劃期的大多數の登格を敢行することゝなつた、これを昨年の月俸社員登格百名、雇員登格二百名に比するに實に夫々二倍半の大多數の登格である、なほ右登格中やはり鐵道部が月俸社員において四割、雇員登格において七割の大多數を占めてゐるが、今期の登格は過般社員會においても議題として提出されんとした程で全社員熱望のものであつただけにこの登格大盤振舞によつて漸く全社員の期待に副ふことゝなつたわけである

東鐵車輛問題
李督辦最後的書翰
重大情勢の惹起保し難しとク副理事長に手交す

【新京電話】李東支督辦は十二日午後三時理事會にクヅネツオフ副理事長を訪ひ露文にて認めた左の書翰を手交した

四月十二日余は貴殿に對し書翰をもつて東鐵に屬する機關車、貨車を返還するやうザバイカル、ウスリイ兩鐵道に通知せんことを依賴するとともに本件を余は政府に報告せり、今やその期限經過せんとするにも拘らず、機關車四輛を除く外何等返還なく しかも本件に對する回答は遺憾ながら未だ接受するにいたらず、依つて余は本件に關して政府に請訓するの必要あり、なほ余は極めて重大なる情勢を惹起するを保し難い

ボクラは封鎖せず

【新京電話】滿洲國のソ聯に對する機關車返還要求の期限は十二日で滿了したが、ロシア人間では十三日には東部國境線は閉鎖され東鐵從業員はセネストせんと傳へられてゐるが、滿洲國ではポクラニーチナヤ封鎖をせず、ソ聯側の總罷業も宣傳に過ぎぬものと觀測を下してゐる

永平方面の支那軍塹壕

永平前面の支那軍の塹壕、翁昭恒軍はこの地で頑強に抵抗した

東鐵賣却宣言に南京外交部不滿
近く蘇聯に抗議せん

【南京十二日發】十二日リトヴィノフ氏の東鐵賣却に關する宣言は支那側に異常なセンセーションを捲き起し、特に外交部が顏惠慶に訓電してソ聯側に抗議せる際、カラハン氏は蘇聯は未だ東鐵賣却は提議してゐないと斷言したるに拘はらずリトヴィノフ氏が昨日蘇聯邦は東鐵賣却の準備を爲し居ることを明言したこと、並びに該宣言中に協定により中國は十八ケ月該鐵路に理事を派遣してゐないから既に管理權を失つたものであると述べたことに非常に不滿の意を表し右は條約の義務を遵守せざる無誠意極まる態度で露支國交回復の始めに斯かる言を聽くは遺憾なりとし近く之に對し強硬なる提議を提出せんとしてゐる

カラハン覺書とわが回答の方針
蘇聯側欣然應諾か

【東京十三日發】東鐵買收問題に對する政府の態度は目下外務、軍部兩當局間で種々の見地より考究を重ねてゐるが、大體の意見としては

一、蘇聯政府より賣却せらるべきものは東鐵に對する蘇聯政府の共同經營權にして從つて一九二四年協定により之が買收の權利は滿洲國に存すること

一、滿洲國領土上における諸鐵道は滿鐵を除き原則として滿洲國々營鐵道とし交通政策の統一を期せしむること

等の論據より東鐵讓渡の交涉についてもこれは蘇聯政府より滿洲國政府に提議せしむることを主

英獨の妥協成立
軍縮委員會俄然好轉

【ジュネーヴ十二日發】英獨兩國對立により重大危機に瀕した一般國際軍縮會議は十二日ヘンダーソン議長の斡旋により英獨兩國案の間に妥協發見され俄然局面の好轉を示したが、右妥協公式は更に英、獨、米、佛、伊の五ケ國代表の同意を得愈々五日一般委員會に上程される事となつた

奈良前武官長送別宴

【東京十三日發】陸軍三長官主催の下に十二日午後六時から陸相官邸で前侍從武官長奈良大將の送別宴を開催、閑院、梨本兩宮殿下を始め奉り、荒木陸相、林教育總監、菱刈、南、渡邊、眞崎、松井各軍事參議官、本庄侍從武官長その他陸軍省、參謀本部、教育總監部、局部課長等中央部首腦者全部出席し奈良大將が四十餘年間軍務に勵精し國家のため盡力した功勞に對し感謝の意を表し八時散會した

米交代兵歸國

【天津十三日發】米國運送汽船ヘンダーソン號は北平守備隊及び當地駐屯中のサクラメント號交代兵百八十九名及び軍需品を載せて昨日塘沽に到着、即日ホノルルに向け出帆した

產業建設學徒團
約一千名七月來滿

【東京十三日發】滿洲產業建設學徒動員は諸般の計畫進捗し具體案も決定したので全國高等學校へ參加學生募集の依賴狀を發送した、右名稱は滿洲產業建設學徒團で、募集人員約一千名行程は七月中旬東京、大阪、門司に集合して大連に上陸、廣く滿洲各地を踏査し八月中旬京城又は桃山で解散の豫定であるが、主要なる事業左の如し

一、結團式（奉天東北大營にて）
二、學習講習（奉天東北大學にて）一週間に亘り在滿權威者から講習を受く
三、現地演習四分團に分ち二週間に亘り視察實習を行ふ
四、日滿青年大會 現地演習後新京において日滿交驩結盟のため大會を開き調査報告を行ふ
五、其他戰蹟見學皇軍慰問等

鮮人問題研究に滿洲各地を視察
聯盟極東顧問ヤング氏語る

【奉天電話】飄然滿洲に現れた國際聯盟極東顧問ヤング氏は昨年五月リットン卿一行と共に入滿して以來丁度一ケ年振で單獨來奉したが、氏の行動は各方面から可成り注目されてゐる、旅行日程を極度に秘してゐるが來奉より更に北行し、新京では知人の大橋外交次長川崎外交部情報處長とも面會するらしく、色目で見られる事を非常に忌避し記者の質問に對しても明答を避け左の如く語つた

問 昨年調査團入滿の時から既に一年を經過し滿洲國は益々良好に發達してゐるが、貴下の感想は如何
答 來滿早々で何等感想はない
問 日本は滿洲國の發展振りに鑑み既に承認を與へてゐるが、聯盟は何故承認せぬか
答 余はプライベートな立場から面會してゐるので、斯くの如き責任ある答は出來ぬ
問 今回貴下の旅行目的は
答 重大目的を持つて居るかに見られてゐるが何も取立てゝいふ程の事はない、たゞ余は朝鮮人問題に趣味を持つてゐるから、その方面の視察をし並びに蒙古人、滿洲人の研究をする積りである
問 北平の中央軍と學良なき後の東北軍の關係如何
答 お答へ出來ぬ

ヤング氏は頻に「東三省」を連發し言語上滿洲國を使用しなかつたのは特に記者の耳朶を叩いたが、氏の使用語らしい「充分滿洲國を視察して頂きたい」との記者の挨拶に對し「有難う北滿觀察後再會しよう」と固く握手した尚氏は視察後一旦北平に歸り二ケ月後[illegible]を纏めて[illegible]に赴く筈である

不良外人記者の追放要求

【新京電話】滿洲國外交部にては北滿特派員施履本氏をして十日駐哈英總領事館を訪問せしめハルビン・ヘラルド紙記者シムプソン氏の國外追放を要求する旨の通告を發せしめた、右はシムプソン氏に滿洲國政府當局が再三注意を喚起すべき通告を發したるにも拘らず殊更に反滿的記事を掲載し徒らに人心を動搖せしめるのみならず、延いては滿洲國治安確保上影響する處大なるを考慮し斷乎たる處置に出でたるものにして、政府當局ではこの事件を機會に國內における不良外人記者を一掃すべく計畫中である

ヤング氏經濟資料蒐集

【奉天電話】ヤマトホテル滯在中のウォルター・ヤング氏は米國總領事館を訪問した後奉天駐在米商務官と會見、滿洲國の經濟問題その他につき意見を聽取したが總領事館から材料を蒐集一兩日中に新京に向ふ

吳佩孚の手兵故鄉へ送還

【北平十三日發】吳佩孚の手兵一千名は武裝解除を受けた後、それぞれ故鄉に送還されたが、その出發に先立ち將校は四十元以上、兵卒は二十元以上の旅費を支給され吳は多年己と戰場を馳驅した將卒の功を賞し記念章を與へた、平綏北寧等各鐵道は該歸還將卒のため何れも無賃乘車を許した

林總裁
北鮮方面視察に

林滿鐵總裁は山西理事、西脇秘書役を伴ひ十三日朝大連發急行「はと」で着任後最初の社外線關係の視察旅行である羅津港建設實狀視察の途に上つたが、京城經由羅津に赴き再び京城に引返し二十一日朝歸連の豫定である、なほ總裁一行の說明役として鐵道建設局奥田工事課長が十三日午後四時三十分發急行で京城に赴くことゝなつた

【奉天電話】羅津方面の視察に向ふ林滿鐵總裁は「はと」にて蘇家屯着、安奉線に乘換へ朝鮮に向つた

社員會代表 關東軍を訪問

【新京電話】新京滿鐵社員會では關東軍に對する感謝決議文を作成し伊藤幹事長、阿部、曾田兩常任幹事がこれを携行十二日午前十時軍司令部を訪問の上、これを交した、なほ午後四時より軍司令部において小磯參謀長を訪ひ篤く關東軍將兵の勞苦を犒つた

劉珍年は杭州に監禁中

【北平十二日發】杭州からの消息によれば蔣介石の命により過般同地で逮捕された劉珍年は目下西湖畔の一別莊に監禁されて居ると

西安陪都準備

【洛陽十二日發】國民政府主席林森は戴季陶と共に西安への途中當地に來たが西安を陪都とする準備のためである

人事

▲安藤紀三郎中將（旅順要塞司令官）十二日來連雲水ホテル投宿
▲林博太郎伯（滿鐵總裁）十三日午前九時發はとで北行
▲西脇豐造氏（同秘書）同上
▲山西恒郎氏（同理事）同上
▲兒玉右二氏（代議士）同上
▲大磯美勇氏（滿電奉天電燈廠監理役）同午前八時着列車で來連遼東ホテル投宿
▲鹽島莊夫氏（參謀本部々員鐵道省囑託陸軍砲兵大尉）同上
▲福本順三郎氏（大連稅關長）同歸連
▲高田友吉氏（大連商議會頭）十三日午前關東廳訪問
▲長永義正氏（同書記長）同上

蛇角

◇皇軍灤河の勢ひ、支軍退滿の勢ひ、例によつて例の如し。
◇東鐵症氣を病み出す、元々赤膿してゐるのだ、大手術が必要。
◇賣るなら滿洲國へ、サツパリと賣渡すがよい、症氣も頭痛も一遍に癒るだらう。
◇支那も症氣筋の實貫を心配するより、國を賣る軍閥の心配でもしたらどうだ。
◇五・一五事件の發表が三日延びた、齋藤の壽命も三日延びる？。
◇白髮內閣の運命がどうなるか、ソレは未だ判らない。

東天紅 (81)
田中純 林一三 書

父と娘（一）

大亞細亞映畫の創業披露宴が、東京會館の大廣間で、賑々しく催されたのは、それから數日後の夜のことだつた。

その晩、相良俊司は、文子から借りたモーニングを着て、宴會場に出かけて行つた。

行つて見ると、會場はもう、來客で一ぱいだつた。流石に、それは、松波陽之助の財力を背景として居るだけに、あらゆる一流の實業家、政治家、俳優、新聞記者、文學者、映畫業者等が集まつて、ざはめき、笑ひ、どよめきながら食堂の開くのを待つてゐた。

かうした場所に馴れない相良は隅の方に小さくなつて、このきらびやかな光景を眺めてゐた。

と、そこへ、人混を押しのけるやうにして、彼に近づいて來たのは、今夜を晴れと、孔雀のやうに着飾つた大貫晶子だつた。

「おや、相良さん、ようこそ。こんなところにいらしたの？私、先刻から、あなたを搜してたのですのよ」

見違へるやうに綺麗になつて居る晶子の顔を、相良は、しかし、たゞぼんやりと眺めてゐた。

「神田さん御夫婦はどうなすつて？今夜、あなたと御一緒だつたのでせう？」

晶子が言つた。

「いいえ、神田さんは今夜はいらつしやいませんですよ。急に、北海道へ發つて行かれたものですから」

「まア、北海道へ？何の御用でせう」

「では、まだ御存じないのですか？二三日前の新聞にも出てたのですが」

「存じませんわ。どうなすつたの？」

「神田さんの會社の船が沈沒したのださうです」

「まア」

「それも、一艘や二艘なら好いのですが、ここによると、會社の持ち船全部がやられてるのではないかと云つて、非常に心配して居られました」

「まあ。それは大變ですわれ。では、文子さんも心配してらつしやるでせう」

「はア、何ですか、夜もろくくお眠りになれない樣子ですよ」

「まア。お可哀さうに……」

晶子はさう言つて、ちよつと顔をしかめたが、その目の中には、その言葉を裏切つて、むしろ殘忍な喜びの光りが躍つてゐた。

「それで、僕の入社の件は、もう決まつたのでせうか」

相良は訊いた。

「ああ。それはもう決つてるのですよ。早速、專務に御紹介しませう」

晶子について、廊下の方へ出て行くと、そこの受附のかたはらに新會社の幹部らしい人たちが三四人立つてゐた。

「こちらが專務の坂口さん。――こちらが、先日お話した相良さんですの」

晶子が、坂口に紹介した。

「相良君と言ふと？……」

坂口は、不審さうに、相良の顔を見てゐたが、すぐ思ひ出したらしく「ああ、例の神田君が推薦した言ふ人だね。――いや、始めまして……」

「どうぞよろしく」

晶子に紹介されて、相良が、ほかの人たちとも挨拶を交して居る時、

「ヤア、お前さん、こんなところにゐたのか？俺は、先刻から、お前さんを搜し廻つとつたのぢやよ」

言ひながら、よちよちと、老人の足で近づいて來たのは、今日の主人役で、新會社の社長の松波陽之助だつた。

地方法院に拒まれ法曹界に赤い渦
上村氏外五名の左傾分子を辯護士會が認めるか

第二次日本共産黨滿洲事件の第一回公判は準備手續き其他の都合で今秋開廷の見込みであるが、早くも日本赤色救援會派遣辯護士團と大連地方法院との間に辯護問題に關して

意見の

衝突を來し法界に非常なセンセイションを起してゐる、即ち救援會所屬辯護士上村進氏外五名の左傾辯護士は過般關東州辯護士會所屬辯護士田村諒一氏宛に被告二十名に對する特別辯護申請の手續方を依頼して來たので、田村氏は大連地方法院にこれが手續きを執つたところ、直に川畑豫審判官から却下の回答があつた、そこで左傾辯護士團では當時旅順刑務支所に收容中の被告各個に對し辯護

引受け

の通知があつたが地方法院ではどこまでも左傾辯護士團の列席を拒む方針の下に其後思想轉向せる被告に對し、辯護解任の通知を出すことを保釋の條件となし轉向者十五被告は何れも「感ずるところあり、辯護解任致候」といふ通知を出したが思想轉向を見ぬ五名の被告は當然左傾辯護團の辯護を受くる希望を持つてをり上村辯護士外五名が關東廳に登錄して辯護に列席する以上、自由登錄主義の現行關東州辯護士法ではこれを拒む

法律的

根據なく、只こゝに問題となるは關東州辯護士會が登錄手續を執つた、右の六辯護士の入會を認めるか否かゞ最後の決定權となつてゐるので、この場合關東州辯護士會常任委員會が如何なる態度に出るか深甚の注目が拂はれてゐる

無言の勇士に譽れの行賞
六月一日から實施

【東京十二日發】戰場における無言の勇士軍馬、軍犬、軍用鳩等勇士將兵に劣らぬ偉勳は兩事變の幾多の美談となつて傳へられてゐるが陸軍では是等可憐な勇士の名譽を表彰すると共に動物愛護の念を向上させるため軍人の勳章に相當する美事な行賞を制定六月一日より實施する事になつたが行賞は夫々金鵄勳章、瑞寶章、旭日章に相當する甲、乙、丙の三種に別れ彫刻家池田勇八、日名子實三兩氏苦心のデザインになるものであるが甲は戰時事變に拔群の功勞あつたもの、乙は戰時事變及び平素主な演習に拔群な成績を擧げたもの丙は永年服務し功績顯著なるものに與へられるもので馬犬は首に鳩は足に輝く勳章を附けさせるわけで次第にはこれを民間に及ぼし表彰の範圍を廣める豫定である

執政代理特派
湯崗子娘々祭に

【新京電話】溥儀執政は來る十七日より十九日まで催される湯崗子の娘々廟祭に對して大禮官許寶衡、外交部總務司長朱文正、秘書栗堯公、同朱叔河の四氏を代理特派し參拜せしむる、因に湯崗子の娘々廟は滿洲國建國直前執政が暫く同地に靜養の際竣工せし因緣深い廟祀である

薄紫の薫風

さくら、さくらと云つてる間に、いつしか薄紫の薫風がホンノリ甘い匂を初夏らしい街頭にたゞよはせる、クル／＼日傘の娘さんが藤棚の下からスンナリ容姿をあらはす、この頃から大連は最も好ましいシーズンに入る、野球所り滿蒙の藤棚なくゞつて家に急ぐ氣持、房々ゆれる藤浪のしばらくのいこひ、「金魚々々」の賣聲、えびから締に變つた街頭風色、そんなものがまるで藤の花を背景にして生れるやうだ、春と左樣ならをして初夏への躍進、それが藤の花の咲き揃ふ頃を境とする、もう大廣場も、中央公園も、電園も藤棚は四分から五分の花をつけてゐる、さくらから藤に、春から初夏へ……だ。

もつと徹底した宣傳が必要
滿鐵案内所主任會議出席の加藤宣傳係主任歸る

滿鐵鮮滿案内所主任會議に出席しその後内地各方面の旅客誘致方法を視察中であつた滿鐵々道部加藤宣傳係主任は十二日夜歸連したが、直に今後の滿鐵の宣傳方法の改善について具體的調査を開始の筈で視察の結果について左の如く語る

今度の案内所主任會議では隨分眞劍な質問が出た、内地の案内所の話では案内所に滿洲事情を聞きに來る人は從來パンフレットだけを渡せば滿足してゐたものが最近ではそれだけでは滿足せず隨分詳しい説明を聞きたがるさうで、餘程準備をしてゐないと案内所の連中が恥をかくさうだ、從つて滿鐵も今後はもつと詳しいパンフレットを作り殊に經濟方面のものを充實さす必要を沁々と感じた

益進丸審判

十三日午前十時より海務局海事審判所において去る二月上海揚子江入口にて防波堤に接觸したる大汽所有益進丸（九百九十三噸、船長朝倉美乃留氏）に關する海事審判が開かれたが、木村理事より戒飭の論告あり裁決言渡しは五月二十三日の豫定である

春季競馬
第五日成績

春季競馬第五日は天候險惡のため入場者少く、近來にない淋しさを呈してゐたが、午前中の成績左の如くである

▲第一競馬（改良新呼三頭）千八百米、第一着長輝（奥田騎手）二分二〇秒、第二着若葉（大差）第三着華山（四馬身）配當五圓

▲第二競馬（新抽五頭）千八百米、第一着榮（橋本騎手）二分三八秒三、第二着有明（半馬身）第三着成光（二馬身）配當單式十八圓五十錢、復式一着馬十圓九十錢、二着馬十五圓二十錢

▲第三競馬（古抽四頭）二千米、第一着吉林（小川騎手）二分四十三秒、第二着喜以（半馬身）第三着光閃（一馬身半）配當五十圓

▲第四競馬（新古呼八頭）千六百米第一着三鳳（小川騎手）二分一秒一、第二着左近（六馬身）第三着石河（三馬身）配當單式十三圓二十錢、復式一着馬七圓七十錢、二着馬五圓八十錢、三着馬八圓六十錢

滿洲國婦人のため徳馨婦女會の誕生
閻奉天市長夫人を會長に十四日發會式を擧行

日常引こみ勝ちで殆ど適當な社交や修養の機關を持たない滿洲國婦人の向上發展と親睦を計るため今度徳馨婦女會といふものが生れ十四日午前十時から尾ケ浦滿鐵總裁邸に於て華々しく發會式を擧げることになつた、同會は

純粹

の滿洲國婦人のみを以て組織し、春秋二回の總會と毎月一回の例會を開き又臨時座談會茶話會、講演會、講習會、見學、旅行、映畫會、裁縫技藝の研究會等を催す筈で、大連市内はおろか廣く全滿の滿洲國婦人を糾合したいとの考へから會長も特に奉天市長閻傳紱氏の夫人を推し、會費も別に徴收せず特に必要の場合のみ實費又はその一部を徴收する事になつてゐる、役員は閻夫人の外副會長に西岡商會々長麗睦堂氏夫人、幹事には大同女子技藝學校、大連市内各公學堂、青年會、小學校の滿洲人側女教員等が任ずる事になつたが、斯る種類の

婦人

の會は今までに曾てなかつた事とて既に百名餘りの入會申込みがありその將來を期待されてゐる、因に事務所は大連市紀伊町滿洲文化協會附設大同女子技藝學校内に置きひろく一般の滿洲國婦人の入會を希望するといふ

拳銃射擊大會
十四日春日池畔で

大連市民射擊會では本社後援の下に十四日午前八時より春日池畔同會射場に於いて左記規定に從ひ第二十八回拳銃射擊大會を開催することゝなつた

▲申込締切　正午

▲距離　三十米

▲姿勢　立姿

▲使用銃　射擊用コルトを除く他は隨意

▲射票料　會員二十錢會員外四十錢（彈藥は自辨）

▲再射料　初射と同額

戎克船危し
「つばめ」急航

十三日午前十一時頃水上署への急報によれば甘井子埠頭東側の海面で戎克が折柄の風浪で沈沒しかけ乘組の支那人二名はしきりに救助を求めてゐるとあり、同署では直に北大山通派出所より牧巡查に「つばめ」を操縦せしめ現場に急航させた

傷病兵到着
十四日午前七時

十四日午前七時着列車で傷病兵が五十名大連に到着すると

大連神社月次祭
十五日執行

來る十五日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町春日町區の氏子役員等參列の上午前十時より月次祭典執行あり畢りて被神樂を奉仕す尚當日は一般參拜者の爲早朝より被神樂を奉仕し神酒御供物の頒與あると

五・一五事件

【東京十三日發】五・一五事件の被告の内東京地方裁判所大野豫審判事の下に審理を進められてゐた民間被告神武會長某博士、愛鄉塾頭、紫山塾長、天行會長以下合計二十名に對する爆發物取締罰則犯並に殺人未遂事件の豫審は事件發生後一年振りで十二日終結決定を見たので、十三日午前中に市ケ谷豐多摩兩刑務所に收容されてゐる各被告の手許に送達される事となつた

傷病兵慰問金

修養團滿洲聯合會が去る五月九日募集した第十回傷病兵慰問金は八十三圓九十一錢であると

南高會家族會

長崎縣南高會では同會青年團主催の下に十四日午前十時より星ケ浦水族館横で春季家族會を開催するが會費五十錢でチエリ商會まで申込まれたいと

天氣予報

十四日

十三日夜　南東の風、曇、驟雨模樣

十四日　北西の風、曇、後ち晴

暴風警報

風强かるべし、午後一時南滿洲附近を警戒す

各地氣溫

大連	十三	奉天	二十二
旅順	十三	新京	二十六
營口	二十	新義州	十九

けふの小洋相場（十一時）

金百圓は一三二圓二五錢

『思想轉向の嵐』に赤魔を呪ふ叫び
共産主義が齎した悲劇だ
綴る涙の懺悔錄（三）

鶴田俊夫

過去の思想を省み私の感想を切詰めて申し上げます、私が當所に收容されました當時は窓の前にあるアカシヤの木は未だ固い／＼皮に包まれ稀には雪によつて蔽はれることもありました、夫れが何時か其の頂き迄若葉を以て飾られ甘い花の香を房内に送り小枝では雀が親子揃つて樂しい歌を唄ひ私を慰めて居て吳れました夫れも何時の間にか淋しい歌となり木の葉の影には黃いものがチラホラ見受けられる樣になりました、そして軈て夫れは又白いものによつて被れるのでせう、斯うした潮の如く流れる光陰の内にあつて自分がポツネンと爲すことなく座らぬ焦慮に惱んだ事が幾度ありませう、悔悟の念のため絕え難い苦痛に逢着し居るのです、面會に來られた兩親、私の將來を期待し居られた舊師、親しかつた友人、夫等の姿が幼となつて私の眼前を通り過ぎます、嗚呼兩親を暗黑のどん底に突落し幼い弟達の瞼を曇らせ剩さへ舊師の期待を裏切り其の御名を汚す、之が之が私の求めて居た自由でせう？解放でせう？實に共産主義思想の齎した悲劇ではないでせう？私は太い大きい彼の接見所で見た母の手を忘れることが出來ません、彼の手は幾度か私の頰を打ち限りない愛を以て、此の頭を撫でて下さつたことでせう、そして彼の澤山の皺は私をかう泣きさ／＼する爲め朝に夕に氣苦勞された現はれでなくて何でせう、私は涙なくして之を語ることが出來ませぬ、トボトボと接見所から歸られた母の後姿は生涯私にとつて忘れることの出來ないものとなりました、そして更に重大な忘れ得ぬ事が私の心の内にあります、夫は恰も私が共産主義的思想の興奮の絕頂にありました頃幾年來の支那政府の不遜不德なる條約無視を忍從し居た日本が更に無謀限りなき滿鐵線破壞により北滿の地に或は上海の街に銃火を交へた事であります、幾千の英靈の血は北滿の曠野に流され上海の街路を染めました、そして不正は常に其の前に愛くる劍なく倒れ平和は昔日に歸りました、銃後の人々は新夢から醒めて遠く遠征の武士を援け戰線の勇士は帝國の臣民たるを忘れず或は枯草を染め肉は地となり斷行線に於ては三勇士が爆死し三千年の歷史は更に新らしい血を以て飾られました、嗚呼此の偉大なる國民精神！夫れに引換へ私は唯驚嘆し感泣するのみだ、此の正義を否定した私の罪は一體何によつて償はれるでせう？どうすればいゝのでせう？私は日章旗を驛頭に振つた三歲の兒にも會せる顏を持つて居りませぬ、私は餘りに此の國民性を無視して居りました、其の爲めに彼の樣な主義者になつたのです、共産主義は一の學說である、科學界に向つて發せられた論說である、夫れを機械的に此の日本の國民性を否定して迄應用せんとして居る是等主義者の淺學な知識を笑はずには居られませぬ、彼の帝注實と密輸で有名なロシアに成功した革命を三千年の光輝ある歷史を持てる日本に如何に可能でありませうか、若しロシア人が以前の生活より、より幸福な生活を送つて居るならば、私は喜んでロシアにのみ於ける共産主義的生產を祝福するつもりです、そして共産主義的思想は常に權力の支配者の下に於て不安な生活を送つてゐる人々にのみ必要なものだと云ふ定義を考へ出しました、私は今明瞭と私の惡かつたことを知り如何にして此の罪を償ふべきかを知るとが出來ました、夫れは一日も早く出所し社會の一員として帝國の一臣民として赤心自分に與へられた職務に勉勵し以て完全な家庭を形成し行くことだと思ひます、私は自分自身を人々を愛し慈しむ事に非常な喜びを持つて居る男だと思つて居ります、夫れで私が主義者となつたのも最初の人道主義的、人類愛の現はれの爲めではなかつたかと思ひます、私は今翼を休めてゐる鳥です、どうか私の更生の生活を設立し社會の一員となるべき出所を一日も早くお願ひ致します

大きな收穫
末光末雄

（前略）合法非合法を問はず、マルクス主義をすつかり清算し、新しい氣持で社會に處して行かんと心から改めて最早二ケ月半になりました、靜かに改心當初からの自分の氣持を省み現在と比較して全く自分も驚く程自己感情に相違のあることを知ります、當初は單に黨の活動をやめるといふのみで義理といふ感情が少しも湧かず、何等新しい精神的なものがありませんでした、然るに親の愛と自己修養によつて人として當然持つべき信仰を得ることが出來ました、今まで同志たりし者からの冷罵、嘲笑に對しても現在の自分には驚かないだけの自信が出來ました、今回の私の入獄は決して損失ではありませんでした、只ボンヤリ食つて、飲んで寢る生活をするより獄中で眞に生きることを敎へられて出ることがどんなに大きい收獲であつたか判りません（後略）

單なる興味から黨に加入した
漸く覺醒した彼女

草刈モト

私が此の運動に加はる樣になりました動機と申しますは最初帝國主義とかコミュニズムとか云つた樣な珍しい言葉を發見して面白いと思ひ其の語句の解釋を豐田さんに聞いたのであります、そして少し許り聞く内に斯樣な方面の理論に興味を覺え其の研究會にも出席する樣になつたのであります、其の法理論も幾分判り共鳴する點も相當多くなつて黨に加入する頃には本を讀めば讀む程疑問が增して行く狀態でありましたが大體基本となる理論は理解したつもりでありました、そして之は絕對に正しいものだ疑問も勉強して行く内解けて行くと云ふ樣に考へました、だから自分の力が如何に貧弱であり如何に無力であつてもやれば其處には社會に對し少くとも幾何かの影響を殘すに違ひないと考へたのです、それに又其の頃には私の家庭の經濟狀態より實際運動に加はると云ふ事に就ては大部考へさせられたのでありますが檢擧がこんなに早く私に來るとは夢にも思はず、西さん、豐田さんに對する今迄の關係からどうしてもやらねばならぬ立場になつてゐたのであります、斯樣に今考へれば非常に不注意な話で黨に對して何等の知識も疑問も持たず黨加入を承諾したのでありますそして一ケ月立つか立たぬに檢擧され其處に到つて先づ第一に心配したのは家庭の事情であります、私が居てさへ漸くだのに居なくなればどうなるか？母さんも子供が小さいから働きに出る譯にもゆかぬだらう……弟も折角三年間修學したのに今やめては今迄の苦心も水の泡となりやめたとて使ひ道もなし、私が長く刑務所にゐる樣になれば一體どうする？かうした事から運動に對する興味も元氣もなくなりかけて居りました、其の後警察の調べで誰も何も云はない筈の事が何も彼もわかつてゐて私のやつた組合の事も滿協の事も黨の事も何もかも判つて終つてゐるのです、それで其の時全くいやになりました、然し其の後刑務所に來てから他の人が色々拷問されたらしい事を聞き皆の顏を見ると今迄の友情から幾分氣持ちも和らぎました、夫れで刑務所に居る間だけは矢張り行動を共にしようと考へ二三友人等も一緒にやりましたが家の事を考へ矢張り間違つて居ると此頃氣付きました、又會社の宮澤主任が私の刑務所に入れられた後家庭に同情されて自分の監督不行屆の爲めと云つて不起訴方を嘆願され又起訴後は非役迄にして貰ひ其親身も及ばぬ心盡しは私にとつて實に感謝感激に餘りあるものでありますから此の厚意を無にする事は出來ませぬ、判決の結果有罪となり會社を退かねばならぬ樣になるとしても私は今後運動はやらん決心です、他の人に言はせれば理論が出來てゐないとか其の他種々の批判非難はある事と思ひますが私の今後の方針は左右如何なる非合法運動は勿論思想黨派的な團體には一切加はらない事大體五年か十年計畫で語學か又は技術方面の勉強をする事、それによつて今後境遇が變化しても困らぬ丈の經濟的基礎を造らうと考へてゐます、その間餘力時間の許す限りスポーツ、音樂等の趣味を學んで行く考へであります、そして努力と忍耐を以て力の續く限り家庭を助けて行きたいと思ひます

家庭

一しほの清楚さ

◇…夏の第一線を飾る中形の季節が近づきました、夕涼みのそよ風に團扇を使ふ浴衣のすがすがしい感じは夏の天地に君臨する女性の姿を一しほの清楚さと華かさに包むものです、そして今では湯上りに浴衣を着るばかりではなく、非常に需要範圍が廣められて、あらゆる場合にこれを着るやうになり、一寸した外出や散歩にも浴衣のもつ美しさが賞美されるやうになりました、從つて着尺に近い柄のものも出來て色も流行色を用ひ、淡いネズミ系統な地色にして其の上にローズ、オリーブ、ナンド等の色を強く表してゐる瀟洒なものがあります

◇…手拭中形は元來大衆的のもので湯上りにも着るし中形本來の面目を有するものですから中形としては一番の花形です、縮中形は肌ざはり良く中形としての風味が十分に現れる特徵をもつて居ります、その他變り地として紗の地紋をあしらつたもの、又は人絹を中形に應用した人絹ボイルは新製品として今年は一層用ひられる事でせう、これはジョーゼットやフレッシュール等の高級着尺に近い柄行になつてゐますから中形としては趣味深く外出着として適當なものでせう【寫眞は栗島すみ子の空高く過ぎ行く中秋の雁、紺の單彩で優雅な好み（左）と水久保澄子の紺地へ白上りの呉竹に薄藍のぼかし】

斯んな兒はどう育てる？

ずぼらで後始末をさつぱりやらぬ

來年は學校なので心配になる

【問】七つになる男の子ですが氣の勝つた子で思つた事はどんどんやつてのけますが後始末と來たら、すぼらで仲々やりません、これでは學校に行くやうになつて困るからと思ひまして色々いひ聞かせ後始末をやかましく申しますがちつとも效果がありません、ご褒美でもやつてはとも思ひますが、褒美が習慣になつてご褒美なしではしないやうになれば却ていけないし思ひ惱んでゐます、どんな方法をとつたら最も效果がございませうかお伺ひいたします（新京山田生）

播いた種の實は親もかる事

功をあせらず氣長に子供とともに動け

【答】何にも判らない生れた許りの赤ん坊でさへ餘り泣くから抱き上げてやれば一週間も經つか經たぬ中にそれがもう習慣になつてしまふのです、ほんとに習慣といふものは恐ろしいものです、お子さんの後始末の惡い習慣は一朝一夕で出來上つたものではなく乳兒時代からの習慣が今日まで續いてでき上つた結晶です

商賣が忙しくどうしても子供の世話ができないとか、その他の事情でやむを得ず家庭にあつて子女の世話を思ふ樣に見られないお母さんには御同情いたしますが中には女中やボーイまかせに餘りに長い間に付けられた惡い習慣を子供の育兒に干渉しなかつたために少々大きくなつても矯める事ができず困つてゐる母親をよく見ます

これは子供の罪でなく、母親がその責任を負ふべきだと思ひます、子供の後始末の惡い事を歎き子供を責める前に先づその種を播いたお母さん自身反省し、播いた種は自分が收穫する努力の必要があると思ひます

お母さん自身坐つてゐて命令した位では效果は望めません、お母さんが假令仕事をしてゐても子供が何をして遊んでゐるかをよく注意して、もし外へ出かける樣子でしたら母親は仕事の能率が上るあがらないは度外視して早速子供のところに行つて自分も一緒になつて後始末にかゝることですそれは性急に結果を餘り早く望んではなりません、小さい子供でさへ習慣を矯めるのは難いのですそれに相當大きくなつて居られるのですから忍耐と時が要ります、子供は親の缺點をよく知り拔いてゐて少々ずぼらしても許して呉れるからと甘く見てかゝりますから今日は今度はといつた甘い習慣をつけない樣にお母さん自ら子供と一緒になつて實行につうられる事です

實行されたら必ずこの習慣は自然に矯正されると思ひます、ご褒美で釣ることも時にはよいのですがこれが度重なる間には大體の場合その效果は失はれ勝ですから餘り感心できません、できるだけ母親の實行で矯正される樣に努力して下さい（大連双葉幼稚園松澤先生談）

趣味許りでなく廢物利用になる

ペインテックスに就て

▼…ペインテックスといふのは油繪具に似たもので色の種類も豐富ですがその上に金粉、銀粉、ガラスの小粒、眞珠の粉末などを混ぜて使へますから油繪にも見られない色と光りの面白さがあります。しかも布、紙、木片等は勿論のこと、硝子や瀬戸物にも應用出來ます、洗濯にも耐へるのですからその應用範圍は大變廣く、蟬の羽根の樣に薄いジョーゼットやボイル、さては大きい木綿や羅紗の洋服類からネクタイ、ハンドバッグ、帶、スカーフ、パラソル、草履等の身の廻り品、クッション、スタンド、テーブル掛、ピアノ掛、蓄音器掛、カーテン、額等の室内裝飾品、フルーツセット、コーヒーセット、盆などの食器にも極く簡單に描く事が出來ます

▼…この頃流行の訪問服や散歩服或は夜の照明の下にお召しになるイヴニングドレス等にお用ひになつたら非常に效果的でせうし、古くなつたお召物などに一寸お試みになつたら又新しい氣分が出て趣があるばかりでなく廢物利用にもなると存じます

ペインテックス講習會を開く

明十五日から三日間彌生高女で　滿日婦人團主催で

新鮮で上品であるばかりでなく安價に近代人の家庭生活を彩るペインテイックスは良質の國産品の出現とともに非常な勢ひで流行して來ましたが時恰もペインテイックスの研究者として知られた二瓶美佐子女史が普及發達のため來連したのを機會として同女史を煩はし滿日婦人團が主催となつてこの十五、六、七の三日間、毎日午前十時より午後三時まで大連彌生高女で講習會を開催することになりました、因に會費は三日間一圓五十錢で、申込は滿洲日報社内滿日婦人團宛ですが、なほ當日會場でも受付けることになつてゐます、聽講御希望の方は小皿、繪具ふき、鋏を携帶のこと、その他の必要の材料は一圓、一圓五十錢、二圓五十錢に區別されてゐますが會場で實費でお頒けすることになつてゐるさうです、右について二瓶女史のお話——

近頃やかましく宣傳されてゐますペインテイックスは恰度今から二十年前ドイツで始めて發案されたのですが、手輕且つ簡單なので機械文明に疲れ切つてゐる近代人の嗜好にぴつたりとあつたものか、たちまちの間に素晴らしい勢で世界中に流布され日本へもはいつて來たわけです、しかし何分にも材料が舶來品で高價であつたためと、繪心がなければといふ間違つた觀念のために一般的に普及しませんでしたが研究の結果、材料も安價でしかも良質な、舶來品を遙かに凌ぐ

國産ペインテイックスが考案されまして以來内地などではどんどん家庭生活にとり入れられるやうになりました、手を染めてみますと極く簡單で、繪が描けるとか描けないとかいふやうなことは問題ではありませんし、市場で求められないやうなものでも創り出すことも出來ますので趣味を生かす上に於ても大變便利だと思ひます、少しお馴れになりますと面白い程應用がきゝ、廢物利用の上にも種々

役立つことがございます、在來の編物、刺繍は時間と勞力を費した上、相當手のこんだ技巧が必要とされました關係上、段々複雜化してきた近代生活には不向になり、勢ひさうした手藝が實用向なペインテイックスへ轉化してきたのも時代の要求だらうと思はれます【寫眞は二瓶さん】

家庭顧問

母親は斷然反對ですが諦められぬ彼との戀愛

【問】私は十五、六人の獨身の方の賄をやつてゐる家庭の娘で本年數へ年十九になります。本年三月學業を終へてからずつと家にゐて母の手傳ひをしてゐますが、最近その一人と戀愛關係に陷つてしまひました、別に肉體まで許したわけではありません、兩親に打明ければ怒られさうですので、いろいろ惱んだ末ずつと懇意にしてゐる小母さんに相談して、その小母さんから母に話をして貰ひましたところがひどく怒つて斷然はねつけられました。又四五日たつて今度は男の方の友人を頼んで母に話して貰ひましたが又もはねつけられました。それ以來母が私に萬事辛くあたり家にゐるのも辛いのです。それで二人共悲觀して男の方は諦める外あるまいと云はれますが私としましてはこの純眞な初戀をどうしても諦められません。私の家は士族で父も母も昔氣質の頑固者で私はその一人娘なのでございます。親の反對を振り切つてもお互の愛があればと思ひますが如何なものでせうか（惱める一少女）

從順と謙虛と忍耐とで相手の爲人を披瀝なさい

【答】親の反對を振切つてまでもと極端に走る前に此の際退いてその男性の方と共に靜かに萬事を考察する必要があらうかと存じます。昔氣質の母人が而も最愛の吾子に對して家に居にくいほど辛く當られる理由は那邊にあるでせうか、嘸かしお母樣御自身も心私かにつらい事と思ひます

……×……

昔から戀は盲目だと云ひます、併しその盲目が今や活眼を開かれねばならない機會に到達したのではありませんか、相手の男性の方には客觀的に見て長所もあれば短所もあるでせうし、そして貴女も亦同樣でせうが、あなた方お互が確信するところを尊敬信頼する親戚なり知己なりを通じて率直に御兩親に披瀝し、誠心を盡して人格の實相な御傳へが出來たら、許すべきものなら必ず御兩親が御許しになることゝ信じます、何處までも從順と謙虛と忍耐とを以て此の上とも充分御努力なさい、幸ひにも或意味に於て深入りはなさつてゐられないやうですからそれだけ考慮の餘裕もあるでせうが貴女御自身が尊敬し信頼し得られる立派な男性である限り必ず御同意が得られるでせう（村井榮藏）

大連神明高女臨時同窓會

舊師歡迎で

大連神明高女創立以來八ケ年間同校教頭として校長を補佐し、現校地の選定其他校内諸般の基礎的事業に獻身的な努力を盡し、全生徒から慈父の如く敬ひ慕はれた現長崎市立高等女學校長櫻井香織氏は今度京城に開催された全國高等女學校長會議に列席した序を以て來る十六日午前八時着列車で久方ぶりに來連するとの報に接した同校同窓生は同日午後一時から同校講堂に臨時同窓會を開き舊師を歡迎すべく目下その準備に大童ですが當日の歡迎會費は五十錢で同校同窓會員は先生を知ると否とを問はず同校創立時代の功勞者たる恩師のため碼頭の出迎へや歡迎會に出來る丈け多數出席されたいとの事です

ミツタント ボンコ　センソウノマキ

（50）橋本清史作並繪

ワレーマチ　ト　イフ　マチカド　ヘ　デマシタ。「ハハア　ココダナ」ワレーマチ　3　バンチ。

タカイ　タカイ　タテモノ　ダ。イリグチ　ハ　シマツテヰルカラ　ハシゴ　カラ　ノボラウ。

一カイ　ニカイ　三カイ　四カイ　五カイ　六カイ　ノ　ヘヤ　ダ。モウ　ヒトイキ。

ハシゴ　カラ　マド　ヘ　ノリウツル　カンガヘ　ダガ　ミツタン　アブナイ　キヲツケロ。

國鐵線のダイヤを全面的に改正
直通急行輕油動車も考慮して
本月中に編成に着手

【奉天】鐵路總局は來る十月より國鐵線のダイヤを全面的に改正し旅客列車の運行制度をサービス本位に合理化する爲め目下旅客料に於て各線の客車狀況、客車の適否車種別、他線との接續關係、旅館施設等の調査を行つてゐる、本月中に大體この調査を終つて愈々新ダイヤの編成に着手するがこのダイヤの研究目的は現行の旅客列車が各線獨自の必要と見解の下に運行されて居り國線經營委託後に於ては滿蒙に於ける旅客運輸全體から見てこれを統一する必要があり滿洲の新情勢による旅客の流れに順應する幹線列車の配置を樹て主要都市連絡の圓滿を期し直通急行列車及び直通寢臺車の運行を考慮すると同時に新線及び新海港の出現により旅客連絡に一大變更を齎すのでこれに順應するやう旅客列車を配置しまた將來輕油動車その他の簡易小車の運轉が必要とされてゐるのでこれらの列車と一般スチーム列車との配合調節を計る爲めである

奉天驛前廣場の混雜緩和策
新整理法十五日實施

【奉天】最近奉天の非常な發展に伴ひグレート奉天を現出せんとするその大玄關口驛構內に出入する旅客、公衆及び乘物の數が著しく增加しそのため驛前廣場の通行は益々混雜を極め種々支障を來すことが多いので今回奉天驛では來る十五日午前九時から驛前廣場の交通整理を左の方法により行ふことゝなつた

一、廣場施設 步道及び車道並に自家用、構內營業車馬停車位置は白線及び立札、自由欄を以て區劃し從來驛構內における步行者と乘物との區劃により危險を除去す

二、廣場の通行

●步行者の通路● 平安通、若松町に通ずる徒步者は南方步道を千代田通りに通ずる步行者は中央步道を、浪速通、宮島町に通ずる步行者は此步道を通行すること

●客用車馬道路● 左側通行を原則とし入驛地帶は中央步道（千代田通り）を分界として南廣場、北廣場の二個地帶に分ち南廣場（本家支關）に入るものは平安通り側入口より入り千代田通りに出づるものとす北廣場（三等待合所）に入るものは中央步道を北より入り浪速通りの方面に向つて出入するものとすなほ夜間は兩地帶とも入口には綠色ランプを出口には赤色ランプを點ず

●一切の荷物、トラック通路●（郵便自動車を含む）今回宮島町五番地、七番地間電車道路より直に鐵道構內に入り保線區常務員指定宿泊所裏手を經て驛三等待合所北隣り鐵道郵便所に通ずる荷物トラック專用道路を新設して使用せしむ

三、電車乘降場所變更 乘降は總て從前通り派出所橫手に於てなすこと

流水利用の水田熱

【撫順】時局以來撫順地方では渾河の流水を利用する水田熱が盛んで市內精米業古賀敬一氏等は撫順東郊間渾河南岸の荒地二千餘天地を水田化すべく計畫し土地商租方請願中であつたが奉天實業廳においても右主旨に贊成し今回三百町步の水田耕作を許可したが、恰も播種期とて電力揚水機械据付け等に大童である

遼陽の青年意氣昂し
徵兵檢查成績

【遼陽】遼陽警察署管內の本年度壯丁三十五名は去る十日奉天で徵兵檢查を受けたが、其の結果甲種十四名、第一乙種六名、第二乙七名、丙十一名であつて洵に成績良好であつた、また幹部候補生志願者二十一名の多きに達したと、殊に本町の岸本君は血書で殘外徵集を願出でたところ、幸ひ甲種合格となつたとの事であるが同君は本春青年訓練所を優秀の成績で修了引續き遼陽青訓の助手を勤めて居る

皇軍の占據した建昌營 十一日撮す

電話室內に男の死體

【奉天】十二日午前十一時ごろ春日町五番地自動電話室內で男の死體を發見、屆出により奉天署から永松警部補現場に赴き檢視をとげたが、年齡三十歲位の茶褐色のコールテンの背廣を着し邦人か鮮人か不明で幹性腦溢血で死亡したものと判明死後二時間を經過して居り死體は滿鐵に引渡した

見本市申込み大阪は倍加

【奉天】第四回見本市は大連、奉天の二ケ所開催に各地では準備中であるが大阪よりの照會によると五日の締切りに參加商店八十六、百二十小間の申込みあり、いづれも二地出品希望者で昨年よりは倍加した、奉天では若し大阪同樣合驗の申込が多い場合はこれらの要求を滿すために春日小學校の校舍全部の外に同校附屬の幼稚園なども使用する考へで準備を急いでゐる

羅津の築港調査
草間、木津兩權威來り具さに港灣を視察

【羅津】滿鐵の羅津築港設計案は桑原建設事務所長の手に依り既に完成したが築港の設計に萬全を期する爲日本に於ける斯界權威者の意見を求むることゝなり建設局の依賴を受けた東大草間教授、木津橫濱出張所長は桑原所長の案內で七日午前十一時來羅、草間東大教授は中川港灣課調査係主任の案內で水源地へ赴き、木津氏は桑原所長の案內でモーターボートに乘り一行七名穩かな灣內を縮査中、午後四時羅津灣口においてバラ〳〵雨を含んだ大風に遭ひボートは木の葉の如く飜弄され卒業大山の如く微動だもせざる一行も狂濤の飛沫を頭上より浴び辛うじて顚覆を免れ上陸し午後五時雄基に向つた

開け行く松花江に國際の航運業進出
佳木斯に江工公司

【吉林】北滿の穀倉地帶を貫流してゐる松花江は黑龍江の一支流に過ぎないがその流れは約六百里の長流に及んで先づ北滿に於ては河運の王者となつてゐる、この松花江を利用しての河運航路は吉林上流より吉林—陶賴昭—新城—ハルビン—河口の五區に分たれて吉林迄は小汽船の航行が自由になつて居る、近來は沿岸地方の

開發 頗る目覺しくなつて發着する貨物も甚だ多量となりハルビンに到着するものだけでも一九二四年以來每年三百萬封度以上增加し一九三〇年に至つては四千萬封度以上に及んでゐる、一方吉林へ流下される木材數の如きは總數一、七三六、本數六九四、四〇五本である、右に溯つて此の松花江航運に就いては一九二四年外國船舶の航行を禁止すべく發令されてより外國々籍の船舶なく又日本人においても匿名にて所有せる者もなかつたが大同元年七月皇軍の出動に伴つて國際運輸會社では松花江下流航運界進出の端緒を開き爾來同下流地方に於ける該會社の

發展 は相當注目されて居たが本年に入つて樺川縣佳木斯に「江工公司」を設置し漸く積極的活動を開始せんとしたのである、然るに此の程樺川縣長より省長宛入電によれば從來佳木斯に於ける運航業は何れも商家各自の出資を以て買收し之を商務會より人選經理せしめたもので相當の成績を擧げてゐたが今回斯して國際運輸會社が其の權利を獨占する時は信用其の他如何なる經營方針を取りたりとて其處に同地方には重大なる結果を招來すべきもので殊に同地方に從事する二百名以上の運航業者は失業に陷るので成行は興味をもつて見られてゐる

櫻花のカードに誠眞溢る慰問狀
・女學生百餘名から

【奉天】熱河の討伐は終つたものゝ長城線一帶は風雲益々急ならんとする時熱河滿皇軍殊に郷里より出動の軍人に對し熊本縣本渡高女生百餘名は乙女心にも眞心こめて作つた櫻花のカードに涙ぐましい慰問狀を認め十日奉天兵士ホームに送つて來た、之がため同ホームでは第一線で皇國のため活躍してゐる將兵に送附することゝなつた、その慰問狀を一、二擧ぐれば左の如し

本渡高女三年生 吉岡元子

滿洲の兵隊さん、寒い滿洲の野に我が祖國のため奮鬪して下さる兵隊さん、家事のことはどうか心配しないで下さい、及ばずながら私達一同が、代つて出來るだけの慰問を致します、滿洲の野には櫻花も咲かないで兵隊さんの心を慰めて異れるものは一つもないでせう、日本はもう花のさかりは過ぎて仕舞ひました、花は櫻、人は武士といふことがあります兵隊さんあの櫻のやうに潔く散つて下さい、私達は纖弱い女性ではございますが萬一の時は私達も戰線に立つ覺悟をしてゐます、兵隊さん、兵隊さんの背後には九千萬の同胞がゐるのです、どうか國家のために立派な働きをして下さい

同校 立花久子

花散りて葉櫻に風薰る夜一人お庭にたゝずめば遠き御空のお月さま、滿洲の兵隊さんによろしく申して下さいませ、女ゆゑかなしくも劍こそ持ち得ぬ私なれど強い日本の乙女です、こちらのことは御心配なく御國のためにお働き下さいませ

撫順襲擊犯 實施檢證

【撫順】昨秋の匪賊襲擊事件當夜撫順炭礦楊柏堡採炭所長故渡邊寬一氏（四）を殺害したる犯人平安北道生れ徐德和（三）の犯罪一切は撫順署にて取調の結果渡邊氏殺害の主犯たることを初め詳細本人の自白により判明したが、同署では更に犯行の事實を正確詳細ならしむるため十日午前九時から司法主任代理藤本警部補係で市原高等中川司法兩刑事を伴ひ兒玉楊柏堡、井上東ケ岡兩派出所巡查を立會人とし本人を現場に伴ひ千金堡から裏山越しに楊柏堡社宅街に襲來し採炭事務所勞務係、派出所等に放火し更に東ケ岡に進んで社宅街南方空地で渡邊氏と出會ひ所持の槍を以て同氏の大腿部と下腹部を突き刺し殺害したる當夜の行動一切を約三時間にわたつて實地檢證し事實を確めたが、當時本人は國民府義勇軍に入つた直後の戰鬪とて餘程恐怖にかられ無我夢中で行動したゝめ道筋其他餘りはつきり記憶してゐないと述べてゐる

地方鮮人の思想淨化運動
在奉鮮人青年の計畫

【奉天】滿洲建國と鮮人の自覺を促す意味から奉天を中心に鮮人青年黨志士をもつて任ずる有志等が集まり地方に散在してゐる鮮人中不良の徒の使嗾を受け宣傳、煽動にのつて思はぬ不運を喞つものが多いので志士等は地方鮮人と連絡を計り不良鮮人の誣壓と思想の淨化運動を試みることになつた

小心者、劉景文
占者の言で行動する
岫巖縣城よりの歸來者談

【海城】三角地帶の第二次匪賊討伐は我勇敢なる獨立守備隊で目下續行中であるが十五日岫巖縣城より歸來した某氏は最近の情勢を左の如く語つた

自分が永年住んで居た岫巖の現狀視察と以前の取引關係の後始末の爲め約二週間彼地に滯在して居たが、一般民衆は久しきに亘る匪賊の橫行に外部との交通杜絕の形で物資の缺乏に惱まされ大商店の如き賣るべき商品の補充が出來ないので休業狀態である、未だ滿洲國の眞相を識らない者が多いが漸次理解して行くやうに見受けた、劉景文は驛長時以に親交があつたが非常に小心者で疑心暗鬼な男で常に占者を連れてその日〳〵を占つては行動してゐる狀態であるが、最近討伐隊の追擊急な爲め部隊を分散して三々伍々に行動してゐるらしく討伐隊は非常に苦心して居る、何分彼地は山岳地帶で山を縫うて巧みに逃げ廻つてゐるので殊に三々伍々部落に這入り込まれては全く手のつけやうがない狀態である、彼の歸順についても彼地の商務會、農務會などが斡旋したことも度々あつたやうだが常に疑心暗鬼で逃げ廻つては部落を荒してゐる、又鄧鐵梅は早くより隊を分散して巧みに討伐隊の目を掠めて逃げ廻つてゐるやうである

匪賊と交戰 十三時間

【奉天】康平縣方面の匪賊討伐に向ひたる奉天警備軍騎兵第二團は去る七日通水河子北方二キロの候家窩堡に於いて匪首賈司令天下好の合流せる匪賊五百と遭遇し、賊團は村落の土壁に倚つて頑強に抵抗し交戰十三時間に亘り騎兵團の猛攻擊に耐へ兼れ多大の損害を受けて退却した、此の戰鬪に於いて警備軍は小銃彈二萬發を射ち盡した事から見ても如何に激戰であつたかゞ窺はれる、尙警備軍は十八名の負傷者を出した

滿洲國軍の駐屯
沙原滸方面に

【撫順】縣下第四區滿海縣警盤東方沙原滸方面には最近大小匪賊橫行し住民は戰々兢々として生業も手につかぬ狀態であるため撫順で滿洲國軍の駐屯方を要請中であつたが、この程東邊道第一營々長王玉階の率ゐる二連約三百二十名が駐屯した

營口商業實習 所生の實習

【營口】去る十一日より十五日迄大石橋迷鎭山にて行はるゝ娘々廟祭は遠近を問はず老若男女多數の參詣者あるに鑑み營口商業實習所にては日滿貿易の縮圖として該地に出張販賣を試みるべく在校生三十二名を八班に分ちて陣容を整へ關野校長始め中野教師その他教職員の一絲亂れざる指揮のもとに活動を開始した、扱品は日用雜貨品にして去る十一日の賣上高七十圓に達したと而して生徒の熱心なる實習振りは恰も自營の商業をなすが如く親切丁寧にして日滿人の商行爲との感じは少しもなく實に心持よくやがては滿蒙に根底を築く礎とも見らるべく又この種の催しは機會ある每に開かれんことを望む向少からずと

入營兵除隊
安東守備隊の

【安東】事變以來南北滿各地に轉戰して赫々たる武勳を讃へられてゐる安東守備隊の內昭和五年十二月入營兵四十五名は昨年十二月滿期退營が延期となつてゐたが、いよ〳〵本月下旬に除隊することゝなつた、その內十二名は滿洲に留まつて就職を希望しその他は懷しの故國に凱旋する

滿鐵傍系會開く
滿友會と改稱

【安東】滿鐵傍系會は十日午後四時から鎭江山朝日閣下手の櫻林で開會、細田杭木、木浦瓦斯、有吉大汽、大江國際、石井輸組、川上滿電その他本家側からは關屋地方事務所長を始め各保長、驛、各學校消費組合等三十餘名出席、東拓の美妓の斡旋でジンギスカン燒の珍味でメートルを揚げ近く榮轉する伊藤保線區長のために乾盃し非常な盛會であつた

傍系會は元來安東における滿鐵傍系會社の代表者が意見を聞はし親睦を深めるため時に應じ會合してゐるもので既に數年の歷史を有するが現在は本家の滿鐵各機關代表者と聯合してゐるので會名を改むることゝなり各持寄りの會名案を詮衡の結果滿友會と命名することになつた

遼陽の臨時種痘

【遼陽】遼陽本町に數日前痘瘡患者が發生し同方面には鮮人の居住するもの多いので警察署では地方事務所と協力十三日同方面一帶在住者に臨時種痘を施行した

朝鮮教育者總會

【安東】朝鮮教育者總會は新義州において十二日より開會十五日まで繼續するが出席者は全鮮の各級學校教職員五百餘名に及び總督府からは林學務局長以下が列席した、初日は朝鮮教育會代議員會で十三日より三日間大會を開き講演、見學、招待等が催され新義州は「先生デー」の景觀を呈する

各地片々

◇四平街● 四平街地方事務所では時世の進展に伴ひ乘用自動車の必要を感じこれが購入方を本社に申請中のところ此のほど許可の通知に接したが、七月頃には運轉實施するらしい

◇營口● 今回錦縣副參事として轉勤を命ぜられた元營口縣公署屬官杉岡嘉一氏は十一日午前八時河北驛發赴任の途についた氏は單身任地に赴き家族は當分營口に止め任地整頓の上家族引纏めに來營する由

◇營口● 營口正念寺先代住職たりし藤巻瞬祐氏は今回本山よりの命により臺灣開教師として渡臺し新竹市淨土宗教會所主任を拜命せる由當地舊知の士へ書を寄せ通知する所があつた

◇營口● 營口小學校にては目下營口座に於いて開演中の陪審裁判劇を十一日午後一時より四學年以上の兒童に見學せしめ同四時散會した

◇營口● 大石橋娘々廟祭參詣者の便宜を計る爲め營口驛にては十一日より十四日迄車賃金往復金三十五錢の大割引を爲し居れるが之れを利用して參詣する人頗る多く爲めに臨時列車を運轉して緩和を試みるも尙乘り遲るゝもの數知れず加へて新京行苦力の大集團殺到し午前六時發の列車の如きは車輛を增結するも尙三分の二は搭乘する得ざる大混雜を呈して居る

◇開原● 憲兵隊編成替に伴ひ開原憲兵分遣隊長として精勵恪勤內外に信望厚き田中恒男氏は四平街分遣隊長に在開八年終始勇敢奮鬪を續け治安維持に努力した大野上等兵は鄭家屯に榮轉するに決し五月十二日午後一時五十五分の列車で離開任地に赴いたので官民驛頭に送り惜別の意を表した

◇奉天● 北平市郵政管理局は灤東方面の時局のため四月二十一日附を以て北戴河昌黎、灤州、秦皇島、安山、喜峰口方面行の主要郵便物の取扱ひ停止の布告を出した

◇新京● 新京佐賀縣人會では關東軍司令官武藤大將の元帥榮進を祝賀する意味で十一日午前十時宮崎會長より見事な松の盆栽二個を贈呈した

會と催し

●滿鐵地方事務所長歡迎會【鐵嶺】新任地方事務所長山田湊氏は來る十五日着任し同夜新舊所長更迭披露宴を張るが在鐵官民有志は新舊所長を主賓とし盛大なる歡送迎會を催すに決定した、會場は公會堂、期日は十六日午後六時、會費一圓五十錢、申込所は民會又は會議所、出席希望者は十五日までに申込まれたしと

●國都建設座談會【開原】滿洲國々務院國都建設局にては都市建設の概要を弘く各地に紹介し併せて意見を聽き度しとの希望を以て五月十二日午後三時同局阮局長並藤森園喬氏來開滿鐵俱樂部に官民有志を招き座談會を催した

滿洲日報
發行人 …… 編輯人 橋本富代治 印刷人 木村武雄
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上增

参謀總長宮 討匪狀況奏上

【東京十二日發】閑院參謀總長宮殿下には十二日午後三時四十五分參内陛下に拜謁熱東方面の討匪狀況を奏上遊ばされた

刄向ふ敵を蹴散らし 我軍獅子奮迅の勢ひ 坂本部隊灤河を渡る

【錦州特電十二日發】高田部隊は遷安占領後部隊を集結したるに支那軍はこれをもつて我軍が後退したるものと判斷し灤河右岸より出撃し來れるをもつて坂本部隊は主力をもつてこれに反撃を加へ十二日午前七時二十分全線擧つて灤河を越え敵を追撃中である

【錦州特電十二日發】坂本〇團主力は遷安西方東寨庄附近から灤河を渡河し 松田、高田兩部隊と相並んで當面の敵を驅逐し、常岡〇〇隊は遷安東方雷鼓臺附近より渡河し三部隊協力して敵を目下西南方に追撃中で平賀部隊は永平南方石門の敵を驅逐しこれを追撃中である

徹底的に敵主力撃滅 わが軍第二次作戰に入る

【建昌營十一日發】國境治安維持確保のため關内の敵を適當な線まで撃退するの外無きに至つた我軍は、先月來屡々關内に進み敵の主力を撃退せんとせるも、敵はその都度退却し我軍が關内を引揚げるや直にその虚を覗つて進出し、國境を窺ふその執拗さには到底手緩い手段では膺懲出來ず、且つ國境の治安は益々不安に陥るを以て わが〇〇團は遂に〇〇方面よりの命により徹底的に敵の主力を撃滅すべく十一日より第二次作戰に入り〇〇〇團長は建昌營發〇〇方面に向つて前進した

【建昌營十一日發】建昌營附近に兵力を集結した我〇〇〇團は十一日午後一時〇〇〇團長自ら全軍を指揮し〇〇方面に向け敵の精鋭を徹底的に粉碎すべく出動した

〇〇〇團長に從ひて勇躍〇〇方面へ向ひ出發、これより愈々從軍記者として最も意義のある最前線從軍の途に上つた

夜間爆撃を敢行 月光を浴びて空中戰

【奉天電話】川原部隊激戰の報に接し十一日午前三時、折柄の月明りを受けて〇〇根據地を後に爆音勇ましく友軍援助の爲出動した我が空軍の〇〇機は 月光を頼りに敵の絶大なる威力を 有する敵機〇〇機に大爆撃を見舞ひ目下尚ほ盛んに活動中である

【奉天電話】十一日夜來敵の逆襲により大激戰を交へつゝあつた灤河の我が川原部隊は危險を冒して〇機編隊の壯烈なる夜間爆撃と相呼應して十二日朝未明より戰鬪を續け、猛然として突撃を開始したが敵も亦天險を攀ぢ上り遮二無二頑强なる抵抗を續けつゝあり戰ひは今や白熱化の狀態にあり

西部隊密雲へ前進中 支那軍雪崩を打つて潰走

【新京電話】西部隊は十二日午後二時三十分新開嶺附近の敵の全陣地地帶を完全に突破し全線を擧げて進撃前進に移つた、夕刻既に馬家嶺北側の高地の地點を奪取し夜に入るも依然追撃を續行した、十三日午前六時三十分飛行機よりの報告によれば鈴木部隊は早くも粟[illegible]寨より芹寨嶺の線に達し川原部隊は高嶺に進出し、各縱隊は緊密なる聯繫の下に密雲方面に前進中である、また正面の敵は石匣鎭及び兵馬營より雪崩を打つて南方に潰走してゐる、敵の戰場に遺棄せる死體より判斷するに南韓水峪附近においてわが軍に抵抗する敵は黄杰の指揮する中央軍第二師の主力なるものゝ如くである

わが西部隊急追 石匣鎭に肉薄 新嶺附近の敵陣地全部占據

【奉天電話】西部隊は十二日午後二時半新開嶺附近にある敵の主要陣地全部を完全に占據し引續き石匣鎭に向け急追を開始し十三日午前六時半には既に前日來の陣地の下に猶に石匣鎭に入城せんとしてゐる

〇〇〇團長 戰傷兵を見舞ふ

【建昌營十一日發】〇〇〇團長は……

わが兩部隊 新莊到着

【奉天電話】平賀部隊は十二日午前二時小營(遷安上流約三里)附近において灤河を渡河し頑敵を追撃中で、松田部隊は同日午後一時……南方十二里)に高田部隊は午前十時新莊に何れも到着した

新開嶺附近の皇軍損害

【奉天電話】新開嶺附近の攻撃において敵の損害は莫大にして遺棄された死體は數ふるにいとまなく累々として横たはり我軍の損害は詳細不明なるも戰死傷者約三百名に達する見込みである

我空軍活躍

【建昌營十一日發】當地に待機中の〇〇機〇隊は十一日早朝より〇〇方面に出動盛に〇〇を敢行した

喜峰口方面 服部部隊猛進

【錦州特電十二日發】喜峰口方面にあつた服部部隊の麾下〇〇隊は峻險なる山道を進撃猛進し遂に興隆縣に到着し、同地に於ける今村〇〇隊に合して十一日夕刻より一齊に行動を開始した、喜峰口方面における三木〇隊の攻撃と相呼應してその戰局の推移は甚大視されてゐる

佐内本社特派員 愈よ最前線に從軍

【建昌營特電十一日發】ペンとキャメラを兩手に携へ特に從軍を許された本社記者佐内特派員は大部隊及び關連の記者と共に連日に亘る皇軍の眼覺しき活躍を見聞して筆を擱かず、その實狀を如何に讀者に傳ふべきかについて腐心しつゝあるが、既に十一日午後一時

不氣味な沈默の一夜 寛城子一帶不穩の空氣濃厚 東鐵遂にゼネストか

【新京特電】寛城子東鐵從業員組合にては十二日朝以來護路警察の嚴重なる見張りの下に平常通り操車事務を行つてゐるが十一日夜從業員の慰勞活動寫眞會の名目でソ聯從業員全部を驛前東鐵クラブに集合せしめ密議を凝らした事實から見てゼネスト斷行までの秘密な作戰が廻らされてゐる模樣で寛城子一帶の露人の間には嵐の前の靜けさを思はせる不氣味な沈默が續けられてゐる

各方面 悲壯な

【新京電話】東鐵を挾んでソ聯對滿洲國間に於ける空氣は益々險惡化しソ聯側は持ち前の陰險性を執つて東鐵全線の赤系從業員に對し過般來より數回に亘り秘密命令を發した事實あり 各方面で神經過敏的に警戒に當つてゐるが確實なる方面よりの情報を綜合するにトランジット問題の交渉の複雜化から業を煮やしたソ聯側は面白からざる感情から東鐵全線に亘つてゼネスト斷行の決意を固め幹部間には極秘裡に數次に亘つて協議した結果、全線主要驛に右秘密命令を携行してハルビンを出發したが寛城子には八日午後一時四十分着列車にてハルビン保線區事役レウエン外二名の有力なる鬪士が來り到着と同時に寛城子驛幹部と共に機關區、給水塔、發電所その他を視察の後、機關庫の中にて寛城子駐在商事支部長、檢車區長、機關區長が鳩首長時間に亘り密議を凝しハルビン本部の秘密指令を傳へレウエン一行は九日午前五時一先づ貨物列車にて歸哈するところあつた、これが爲め寛城子では十二日夜を期して列車運行の中止、給水タンク、機關庫、發電所などの破壞、閉鎖を斷行すべき氣運濃厚となりし爲、新京軍憲では嚴重これが警戒の任に當つてゐるがこの爲に寛城子一帶には悲壯な空氣が漲つてゐる、併しこの東鐵のゼネスト斷行は幹部間には十分連絡あるも下級從業員間には未だ徹底して居ない傾向がある

第二手段に關し重大訓令を仰ぐ 森田司長、交通總長に

【新京電話】引込貨車機關車返還期日たる十二日も終り蘇聯は本問題に關し寸毫の誠意も有せざること明白となつたので、十三日赴哈中の森田鐵道司長、森東鐵科長から丁交通總長宛詳細の報告書と共に滿洲國として執るべき第二の手段に關し重大訓令を仰いで來てゐる 交通部では愼重審議を重ねてゐるが、恐らく最初の聲明通り飽くまで東鐵共管の精神に則り東鐵財産擁護のため從來の寛容なる態度をかなぐり捨て返還と同樣の效果をもたらすべき實力手段に訴へるものと觀測され成行き注目されてゐる

東鐵讓渡問題と わが軍部の方針 意見書草案の要點

【東京十三日發】蘇聯の東鐵讓渡しに對する軍部の意見書は豫て參謀本部及び陸軍省の直接關係者において起草中であつたが、十三日起草を終り兩三日中に首腦部へ回附することになつた、右に基き省部首腦會議を經て正式に外務省に回附する筈であるが、前記草案の要點は

一、價額低廉なれば買收も差支へなかるべし
一、強いて取急ぎ事を進むるは不利なり
一、我國で買收するよりも寧ろ滿洲國側へ買收を移讓すべきではないか

といふにある

定例閣議 重要案件附議

【東京十二日發】十二日の定例閣議は午前十時永田町首相官邸に開會全閣僚出席荒木陸相より長城線一帶の戰況につき報告し今のところ我軍は長城線確保を標準としてゐるから執拗な支那軍を撃退せば長城守備を原則として引返す方針である 次いで内田外相より東鐵買收は愼重研究を要する旨説明し次いで小山法相より五・一五事件の發表文案は司法省で起草を終り目下陸海司法三省で發表時期其他協議してゐる、併し何時纏まるか未定で十三日の發表は今のところ不可能のやうである、發表の内容は犯罪の動機其の經過、犯罪の事實を發表すると説明し之れに對し南、鳩山兩相より罪名等につき質問し小山法相より一般刑法と軍刑法に該當する條項を適用せんとせば自から罪名が異るので此の點當を得ざる結果となつたと答へ正午散會した

五・一五事件 十六日發表

【東京十二日發】五・一五事件の發表は十六日午前行はれることに決定した

日滿蘇委員會の會議地は東京 わが軍部當局の意見

【東京十三日發】日滿蘇三國委員會問題に對する軍部の方針は一兩日中に決定し、直に外務當局と折衝することになつてゐるが、會議開催地に關する軍部の意見はロシア側の希望通り東京とすべきなりといふにある

パボ兩國紛爭 聯盟理事會招集

【ジュネーヴ十一日發】パラグアイ、ボリヴィアの紛爭に關し聯盟理事會に依つて設置されたアイルランド、スペイン、グアテマラ代表より成る三人委員會は十一日會議を開き三人委員會はパラグアイに對し宣戰布告に至つた理由に關し質問電報を發するに決し且つ理事會議長に對し速かに緊急理事會の招集を要請することゝなつた、理事會は來週早々開會されるものと見らる

ペーパー弗で支拂通告 獨、國際銀行に

【ベルリン十二日發】ドイツ藏相クロジック博士は十二日國際決濟銀行に六月十五日期限到來のヤング賠償公債年賦金を金約款に依らずペーパー弗で支拂ふ旨通告した

滿鐵社債拂込金處置

【東京特電十三日發】滿鐵社債三千萬圓は十日興業銀行に拂込まれたがうち一千萬圓は内地の諸支拂に使はれ五百萬圓は本社に送金され殘額一千五百萬圓はシンヂケート十二銀行にそれぞれ預金することゝ決定、十三日興業銀行より受渡すことゝなつた

鮮鐵技師視察

【奉天電話】滿洲國各線の技術的方面の視察を遂ぐるため來奉した鮮鐵技師池田重政、田奈部庄吉の兩氏は十三日奉山線で錦州に向つた、朝鮮と滿洲の新線連絡につき今後各方面の改革される點あり兩技師の視察はその目的である

日ソ通商條約近く調印

【東京十三日發】ウルガイと日本との通商條約は近く正式に調印されることになつた

蘇聯貿易商務官 全支各地に駐在 蘇聯製品の進出計畫

【奉天電話】ソ聯政府は往年支那との國交斷絶當時北平の大使館を初め天津その他の總領事館に國營商業部銀行等を閉鎖し引揚げたが當時一切の重要器具は第三國のドイツがこれを保管してゐたが、今回ソ支の國交回復により大使館は南京に移駐し代表たる貿易商務官を駐在せしめ天津總領事館の開館準備中で、上海、漢口、天津、北平、青島、廣東、香港に商務官及び領事を任命し、全支那に亘りソ聯商品の一大飛躍をなすべく計畫されてゐる、なほ天津、北平は政治經濟共に國際的に重要なる位置にあり、ソ聯としてはこの點に主力を注ぎ平津間に根據を築く方針である

滿洲國旅券否認 聯盟國側が苦痛 滿洲國政府の見解

【新京電話】ジュネーヴにおける聯盟の滿洲國不承認報告案中、滿洲國發行に係る旅券を無效とするその項に對し滿洲國政府當局では政府は當初より相互主義に基いて實施して居るため滿洲國の旅券を認めぬ國家の旅券は當然滿洲國ではこれを認め得ざるものであるが旅券問題の如きは滿洲國人にして海外に渡航するもの少きを以てこれにより苦痛を感ずるのは無論先方であらうと述べ問題視して居らない

海底線修繕費

【東京十三日發】長崎、上海間海底電信線に障害發生し通信不能となりたるため修繕費として八年度第二豫備金より二萬七千三百三十八圓支出の議勅許を經たる旨十三日大藏省より發表された

抗日策即時放棄と 何應欽の退去要望 北平商務總會の對策

【北平十三日發】日軍飛行機が北平上空に飛來し古北口方面の引續く敗報に北平商務總會は十二日夜緊急委員會を開催し

一、抗日政策の即刻放棄、北平市民の安全のため何應欽の退去を乞ふこと
一、萬一の場合に處すべき商務總會の應急策

等を協議したが、一部に敗殘兵の掠奪暴行に關し支那側の機關銃は全く無能力なるを以て日本軍に北平の治安維持を委託しては如何との極端なる意見も出でたが、一先づ當分經過を見て改めて協議することゝし散會した

北平律師公會も對策協議

【北平十三日發】日軍飛行機襲來に怯えた北平民間諸團體は氣早くもそれぞれ會合を開き、萬一の場合に就ての對策を協議中であるが北平律師公會は十二日夜北平南長街織女橋會所に臨時大會を開き

一、北平市民の生命財産の保障の唯一の策は無抵抗開城にあり、已むなくんば何應欽の當地退去を要求すること
二、日本公使館日本駐屯軍司令部に今後の治安維持に對する協力方を提議すること

の二項を決議するところがあつた

日本軍永久駐在歎願 灤河以東の住民

【建昌營十二日發】關内舊東北軍は中央軍の裁兵方針により結局武裝解除か解散に落着く事を察するや、自暴的に暴虐を恣まにし、灤河以東の住民は日本軍來に狂喜歡迎し、日本軍の永久駐在方の嘆願書を縣長から〇〇〇團長に提出する等想像も及ばぬ事で、いかに彼等軍閥の苛斂誅求に喘ぎぬいたか察せられる、殊に建昌營住民等は我軍が灤河〇〇地區の舊軍閥を徹底的に撃滅するとの報を何處からともなく聞き傳へ歡喜し徹底的に禍根を絶つ事に非常な聲援の氣持を表明してゐる

關税休日案 條件つきで承認 經濟會議組織委員會の聲明

【ロンドン十二日發】英米兩國關税休日案を審議すべき國際經濟會議組織委員會は、十二日午後英外相サイモン氏司會の下に開會され關税休日案の討議に入り數ケ條の留保を附して米代表提出の關税休日案を承認したが、會議後左のコムミュニケを公表した

國際經濟會議組織委員會は十二日午後サイモン外相司會の下に開會、米政府提出の關税休日案を審議した結果、一定の留保條項を附して之を承認するに決した、國際經濟會議以外の諸國政府も右關税休日案に同意せん事を要請す但し勸告は七月三十一日以後何時にても一ケ月の豫告を與へて關税休日協定より脱退する權利を有するものである

【東京十二日發】司法省池田書記官の手で調整中であつた五・一五事件の發表六案は十二日午前八時頃漸く海軍省法務局に送達された山田法務局長は直に瀬見、山本等の各法務官を局長室に招き海相に提示すべき海軍檢察官の意見書との對照を開始したが發表文案は大部なものであり正午迄には素讀を終つたに過ぎず今日中に終るや否やさへ判らぬ始末で十三日の發表は不可能とされてゐる

松田幹事長

【東京十二日發】松田民政黨幹事長は十二日午後三時若槻總裁を訪問外務參與官澤本與一氏が東京市助役に轉任する事になつたので其の後任に就き協議した結果西脇晋氏を推すことに決定した

社説

共産主義と頭のよしあし

頭腦の良いものが共産主義に感染するといふ。但し頭腦が良いといふ言葉にも意味がある。實は頭腦が良いのではなく、感受反應性が強いといふ意味である。眞に頭が良ければ左傾右傾せずして中正を保つ筈である。學生や青年の頭がよいといふのは、腦の働きが鋭いといふのと腦の働きの方向が正しいといふのと二つの意味があるが、二つ共に完全な腦を持つてゐるといふ意味ではない。正確に云ふならば、凡そ立派な腦を持つまでには、正しい方向に働く腦の持主が、相當の年齡に達し、相當の鍛錬がその腦に加へられて後の事である。

◇

只腦の働きの強いもの、卽ち感受性強く、反應性の強いものは、良き方向にも働けば惡い方向にも働く。而して此二種の腦は何れも、教師の講義を聽いても早く解り、教科書に書いてある事もよく曉り、之れを自分のものにして發表する場合、例へば試驗の場合にも好成績を擧げる。斯樣な學生を頭がよいと云ひ、成績がよいといふ。此の中で、腦の働きが良い方に向ふ人は、晩かれ早かれシッカリした良い人物になるが、只感受性の強いだけの方は良くもなり惡くもなる。しかも頭が鋭いだけに現社會の缺陷を看破する事も鋭く、富豪や上長の言動の不合理、不人情なるに刺戟さるゝ事も強く、隨つてマルキシズムやレニンズムに動かさるゝのも早いのである。之れに反して、試驗成績もよくなく、教師からは頭が惡いと云はるゝ學生は感受性が鈍いのである。此中には、善いのもあれば惡いのもあり、また鈍いながらも動きの方向が正しく、シッカリと踏みしめて進むのがあり、いつまでたつても理解し得ない、ほんとうの惡い頭もある。

◇

斯く考へ來ると、思想病者は頭腦の鋭敏なものが境遇と機會によりて、病菌に接近した時に感染を受くるのである。しかも之れに豫防注射が施してない場合、又體内自然存在の抵抗素が未だ強く發生してゐない場合には、百パーセントの感染を受くるのである。頭のよい者程、思想病にとりつかれるといふのは此故である。卽ち從來の教育に缺陷があつて、豫防注射もせず一般健康法をも講じなかつたからだ。日本國體の本義なり、社會中正の思想を幼時より吹き込んでおけば、感受性の強い頭はよく之れに浸染して赤想を反撥する筈である。故に赤化を防ぐには、消毒劑を撒布するとか、猫を飼つてペスト菌を除くと同樣な方法を講究すべきだ。それは卽ち正確な社會組織の意義、並に我國體の眞諦を注入するにある。それがシッカリと注入されてゐないから、共産黨の理論に迷ひ、その思想に感染するのである。正確な社會組織の意義並に我國體の眞義が注入されてあれば、鋭い頭は共産主義を理解するであらうが、同時にその缺點を覺る事も出來る。正當に判斷し得れば、迷ふ事はなく、況んや心醉して實行運動に至る事はない。

◇

共産主義に感染した人達の頭が、唯感受性の強いだけで、良いのではないといふ證據には、此人達は多くは隔離、讀書、愛情、瞑想によりて思想の轉向を見て從來の非を覺る。轉向者の懺悔錄を見れば、その思想が如何に單純であり、如何に淺薄であるかを知る事が出來る。隔離、讀書、愛情、瞑想によりて始めて眼が開き、頭が良くなる。それまでは唯鋭いだけで暗い頭を持つてゐたのだ。社會の缺陷を感ずる事強く、此れを改良する方法を誤つたのが共産主義の創設者及び祖述者である。その頭は鋭くてしかも良くはないのである。それに感染する人々が丁度それに似た頭を持つのだ。

◇

併しながら、社會の缺陷を讀書により、又實際により一身を打込んで看破し、改良實行に邁進せんとするのは、淺薄でもあり、必ずしも良くはないと考へらるゝけれども、同時に決して惡い方ではない。共産主義を理解してもその缺點を批判し得る頭は上乘であるが、之れを理解し得なかつたり、社會の缺點を認識しなかつたりする頭は、共産主義の頭を笑ふ資格を持たぬ。此の種凡庸の頭の方が世間には多いので、共産主義の頭はそれに比すればまだよいといふ事になる。或場合には、一旦迷ひ込んだものが、瞑想によりて轉換したものの思想は確實である。併しながら轉向者の懺悔錄に、彼等の社會組織や日證に對する理解は未だ徹底してゐない。感染の始めには淺薄であつたのだが、其非を覺つても、只一段だけ進歩たのみで、まだ淺薄の域を脫しない。主義者として立つも格別英雄とか國士とかと稱すべきでなく、轉向しても、偉人だとか思想家と思はれない。吾人は、隔離に於て、もつと正確な思想等に注入し得る筈だと考へる。それの出來ないのは留置場が不完全である。同時に、一般社會教育並に學校教育に於て、思想方面にもつと〳〵改善しなければならぬ點が多々ある。

朝鮮の産業政策を根本的に更新

宇垣總督抱負を語る

【京城特電十三日發】宇垣總督は鮮内の民間實業家四十餘名の有力者を招待し、十三日産業懇談會を開き朝鮮の産業の將來に關する腹藏なき意見を聽取し朝鮮産業の開發進展に關する將來の根本方策樹立の資に供することゝなつた、席上總督は挨拶の中に左の如き抱負を力說し注目を惹いた

◆日滿の經濟の統制連絡を圖り、各その資源を開發し互ひに有無相通することが緊急なりと信じます、朝鮮は内地と滿洲の連鎖の地位を占めて居り又輓近内鮮交通の異常なる進步と滿洲國創建以後における鮮滿交通の顯著なる發達に伴ひ、將來日滿經濟の連絡統制その他各方面に亘り朝鮮を核心として劃期的變調を豫想せられるものがあるのであります、從つて今や朝鮮の産業政策を再檢討し時勢の重大なる推移に鑑みこれが更新轉換を圖るべき時期であると信じます

これを要するに宇垣總督は大正八年制定された朝鮮産業開發方針を一變し、右の趣旨による朝鮮産業の劃期的變革根本方針を樹立し、九年度豫算編成の根幹となすべく意圖せるもので、北鮮鐵道滿鐵委任經營により滿鮮の交通變革により經濟連鎖に資し帝國の大陸發展の先驅地とその朝鮮の根本方針樹立に邁進せんとするものである

北鮮鐵道委任の交渉一先づ打切

來る廿日ころ再開

【京城十三日發】鐵道委任經營並びに三港併用主義に基く清津、雄基兩港々灣施設運用移管問題については滿鐵の腹案を携へて入城せる村上理事一行と朝鮮總督府との間に十日より三日間に亘つて交渉が重ねられたが、滿鐵側は同問題は飽迄國策に基く事業經營であると強硬に主張して讓らず、上納金の算定基礎にも兩當局の意見は根本的に隔たりを生じ細目協定に進まぬ儘今回は豫備的交渉に止め一先づ會議を打切つて二十日頃再開することに協議纏まり、村上理事は十三日夜京城發歸連し、石原參事、穗積、中川、菊田三技師の滿鐵側一行はこの間北鮮の實地踏査を行ふため北鮮に向つた

預金部資金運用

本年度の計畫決定

【東京十三日發】第四十七回預金部資金運用委員會は十二日午後一時より藏相官邸に開催、總額約二億七千萬圓の本年度第一回資金運用計畫を附議した結果、左記の通り可決し十時四十五分散會した

一、公共團體普通事業資金融通 二千萬圓
二、耕地整理事業及び各種組合普通事業資金融通 一千萬圓
三、社會事業資金融通 三百萬圓
四、農村振興其の他土木事業資金及び農業土木事業資金 七千九百十八萬圓
五、公益質屋資金 四百八十四萬圓以内
六、失業應急資金 三千萬圓以内
七、農業倉庫建設資金 八十六萬圓
八、農村及び中小商工業關係預金部資金の元利金支拂のため資金 二千七百萬圓
九、北海道における製炭事業資金 五十萬圓
十、高利債借換へ資金 一千五百五十萬圓
十一、都市計畫事業資金 五百萬圓
十二、土地區劃整理事業資金 四百萬圓
十三、三陸地方震災復舊資金 八百七十一萬五千圓
十四、貯金支局敷地並に廳舍買收資金 八百二十萬圓
十五、國際觀光ホテル建築資金 百二十五萬圓
十六、朝鮮普通地方資金 三百萬圓
十七、朝鮮産米增殖資金 三百三十五萬圓
十八、朝鮮における地方公共團體事業資金 一千五百萬圓
十九、朝鮮窮民救濟事業資金 二百五十萬圓
二十、朝鮮簡易生命保險積立金關係資金 二百五十八萬五千圓
二十一、臺灣普通地方資金 二百萬圓
二十二、臺灣における時局匡救土木事業資金 四十九萬六千圓
二十三、樺太普通事業資金 三十

滿洲三製鐵合同の具體的交渉を開始

煤鐵評價二千萬圓位

【東京特電十三日發】日滿鐵鋼統制確立のため在滿三製鐵合同實現のため調査研究中の大河内正敏子、野田製鐵所技監、吉田大將の三氏はこのほど歸京したので近く東京において協議會を開きいよ〳〵具體的交渉を開始する模樣である、關係各社の資産評價等は極秘裡に進められてをり問題の煤鐵公司については支那側の株を滿洲國が引受けることゝなるが大倉鑛業關係については門野重九郎氏がワシン…

遼源、承德間自動車運行

貔子窩八景

十一日夜貔子窩小學校で金福鐵道主催座談會

一、貔子窩八景を作ることの可否若し可とすれば如何なる方法に依り決定すべきや
二、寶塚の例に倣ひ溫泉を設置しては如何
三、名物を作ること、何が適當なるや

鮮人民會聯合大會

八景運動場の開放

滿博開期中旅館の割引

東邊道の資源を探る (26)

難波勝治

歩哨を立て、通行人誰何

一行は拳銃を手にして就褥

市況（十三日）

市場電報

北平學生團遂に暴行
抗日救國會に對する反感から
事務所を襲撃暴行

【北平十三日發】引續く敗報に市民の抗日救國會に對する反感は次第に強まり遂に暴動化するに至つた、十二日午後二時北平大學の制服を着けたる約百二十名の學生は粉子胡同の抗日救國會を襲撃し、同會の看板を外し窓硝子を破壞し居合はせた會員の頭部を毆打重傷を負はせ喊聲をあげて引あげ更に市黨部を襲撃せんとしたが急を聞いて馳せつけた巡警隊のため阻止され大部分逃走した、支那側ではこの種暴動の頻發を惧れ市中を嚴戒中である

憂色に包まれる三宅枝隊長留守宅
一縷の望を持つ夫人

【東京十三日發】八日午前古北口北方で三宅枝隊長負傷したとの報に關して十三日午前中には陸軍省に未だ公報がないが麻布笄町一八〇〇の留守宅では淺子夫人(四〇)始め家人憂色に包まれ乍らも一縷の望みを抱き確報を待つてゐる新聞を見て駈つけた見舞客で混雜中で夫人に代つて家人語る

今朝も二回程陸軍省から使が來られましたが公報が入らぬので負傷の程度も判らず心配してゐます、主人は彼方に參る迄病氣上りの身體で出征しましたので果して役に立つか案じてゐましたが最近の手紙では元氣だと報じて來ましたので喜んでゐたところです、二月中旬此方へ弘前から參りました主人は一度も此處に住んだことはありません、早く確報を得たいと夫ればかり考へてゐるところです

わが負傷兵の健氣な心掛け
外紙記者の感激

【新京電話】長城線方面にかれて視察に赴いてゐたイヴニングポスト紙記者クライム氏は十一日承德より錦州に飛行機にて歸來したが歸來に際したまたまわが負傷兵と飛行機に同乘し負傷兵の健氣なる心掛けに大いに感激し十二日錦州野戰病院に傷病兵の慰問のためにと金百圓を寄附した關東軍では軍司令官以下大いに感激した

張學良逆産の第一回競賣

【奉天電話】十三日午前九時より十一時まで學良新邸において行はれた學良用度品の逆産競賣の結果十三室總計八千百九十三圓の多額に上つた、最高入札者は六號室の二千百五圓で滿人福聚東の手に落ち日本人六名、滿洲人七名となり第一回競賣は豫期以上の好成績を收めた

初代駐日公使丁士源氏入京 初代駐日滿洲國公使丁士源氏は十一日午後九時二十分東京驛着直に麻布の同公使館に落着いた(寫眞は東京驛にて、シルクハットをかむれるが丁公使)

算術教科書根本的改正
一年から使用

【東京十三日發】文部省は今回小學校の算術教科書を根本的に改正することになり研究中のところ十二日の教科書委員會で改正案の根本方針を決定した、即ち從來小學校で算術教科書を使用するは三學年以上であつたのを改正により一年から使用せしむることゝなつた而して此の算術は繪本の如きもので内容も兒童の實際生活を中心としてメートル法とか貨幣に關する材料を多數取入れることになつた

教科書の大きさ統一

【東京十三日發】文部省では今回商工省における洋紙合理化準備委員會の決定に基き國定教科書の大きさを決定するため十二日の教科書調査會に附議協議の結果縱二一〇粍、横一四八粍とするに決定、しかしてこの大きさは大體從來の菊版と同樣で從來教科書のうちで型の變つてゐた算術書や習字の手本等を全部この型に統一されることになつたので來春からは色々な型の統一したものが出る譯である

法政學院學友會

滿洲法政學院學友會では來る十四日左記のプログラムにより親睦會を開催する
午前九時半より大正小學校に於て講師對學生の野球試合を行ひ終了後十二時より星ケ浦後藤伯銅像前にて懇親宴を開く
參加學生は午前八時までに學院に集合せられたいと

松田豐の保釋は取消になりさう
細君の怪行動が祟る

赤き過去を清算し正道に還るを心から誓つて十日大連地方法院川畑豫審判官から保釋決定を與へられた日本共産黨滿洲地方事務局勞働組合對策部長松田豐(四〇)の妻市内久方町五番地松田きぬ子(三五)のシンパサイザーとしての奇怪な行動が發覺しきぬ子は十二日大連地方法院に召喚川畑豫審判官の取調を受けたがこれが爲め夫豐の保釋決定が取消されんとしてゐる

きぬ子は夫が昭和三年のクルン事件に關係して以來社會運動に沒頭し殆んど家庭を顧りみぬところから三人の子供を抱へて生活苦に迫ばれ、松田が昭和六年十月末檢擧されて後は市内各病院を轉々として附添婦となり生活の道を樹てゝゐたが、昨年七、八月頃より今回の事件で入所してゐる黨員に對し僅かな收入のうちから書物や辨當を差し入れ又は被告の家庭を見舞ふなどシンパとしての行動を續けつゝあり、去る一月の某事件發生の際もシンパの嫌疑をもつて取調べたことがあつた

これが爲め今回夫の松田が思想轉向しいよいよ保釋出所を許される段取りとなつた時妻のきぬ子がシンパ的行動がある以上再び松田をして社會運動に走らせる憂ひあるといふので井關檢察官など保釋反對の意見を抱いてゐたが、田村辯護士などの奔走もあり、きぬ子に對し今後シンパ的行動をせぬことを誓はしめこれを條件に十日松田の保釋決定が與へられたものである、然るにきぬ子は川畑豫審判官への誓ひを破りその前日の九日入所中の某黨員へ金錢を差入れた事實が判明したので川畑豫審判官は十二日午後三時三十分きぬ子を召喚取調べ同五時一先づ歸宅を許したが松田の保釋取消は免れぬものと見られてゐる

鮮人青年雄辯大會
十三日奉天で

【奉天電話】在滿鮮人百餘萬の大同團結をスローガンとして蹶起した鮮人青年會は赤裸々なる青年の心情を語るため十三日午後一時から奉天鮮人青年會主催の下に普通學校講堂において全滿朝鮮人青年雄辯大會を開催することゝなり參加者は鮮内を初め大連、新京、ハルビン等十六名の代表出席し司宰者李貞根の下に林漢龍、林憲外四名の審判員により辯論の採點審査を行ひ等級を決定するが演題の主なるものは

一、在滿鮮人當面の任務とそのよく生くる爲に
一、鮮人同胞よ何を欲するか
一、何をとつて何を捨てるか
一、撫順の發展
一、青年大衆の民族意義
一、立て朝鮮青年
一、青年の責任
一、青年の進む道

等々で特に鴨綠江を渉つた動機といふが如き情緒的なものもあり、十四日は午前十時より北陵で野遊會を開催し一日の清遊をなすが、滿洲建國と鮮人青年の將來に對し大いに自重し發展するのが目的であると

正面玄關の三階を建て增す
滿鐵本社屋膨れる

滿鐵本社の新築問題は多年の懸案ながら實現せず結局建增しに建增しを重ねて今日に及んだが、最近社業の擴張に伴ひ又も狹隘を告げ、現在では埠頭事務所、消費組合跡および滿日三階等にも散在し不便此の上なく、又本社の中樞をなす重役團および總務部關係の室が少いため不自由を重ねてゐた、よつてこれが應急策として工事課の手で種々增築案が建てられてゐたが、十二日の重役會議において その内の一たる正面玄關上に三階を建て增す案が採用され近日中に入札に附し今夏中に工事に着手することになつた、計畫案の内容は現在總務部長室前からルーフに出る階段を利用して現在の正副總裁室および同應接室、重役室の眞上に約三百六十平方米の三階を建て五室乃至六室を設けるもので增築後は現在の正副總裁室およびその應接間を三階に持つて行くか、又は正副總裁室はそのまゝとして重役室および應接室を持つて行くか未定であるが、これによつて昨年職制改正による重役合議制の

結果 本館の一室に集合しながら應接間の不足のため混雜してゐた重役團の不便を除くことゝなり、從つて總務部の各室も餘裕が出來る筈

なほ建設局、工事課計畫部等も不自由な位置にあるので現在の鐵道部新館(五階)をそのまゝ鈎形に延長しこゝに全部を收容する計畫も立てられ恐らくこれも實現を見るものと信ぜられてゐるこの增築は現在の鐵道部本館を潰してその跡に延長し、圖書館及び社内電話交換所を除いた本社前の一廓に五階建の大ビルヂングを建築せんとする最初の計畫に一歩を進めるものでこれが實現の曉には滿鐵本社の面目を一新するとにならう(寫眞は增築に迫られてゐる滿鐵本社)

シーズン掉尾のラグビー戰
工大對大倶の對戰

今シーズン掉尾の對戰として大接戰を豫想されてゐる旅順工科大學對大連倶樂部のラグビー戰は今十四日午後二時より安藤武雄氏主審の下に大連運動場に於てキックオフすることゝなつた前者の工大はシーズン來と共に猛練習を重ね今冬の學生ラグビー界の王座を爭ふ準備を整へつゝあり過日の七人制ラグビー大會には四組出場し遂に一般A級においては大倶A組を一蹴して優勝の榮冠をかち得た體力と潑溂たる元氣とを持續するチームである、これに對する大倶は今シーズン部員も增加し加ふるに日曜毎に行つた試合は練習不足の缺を補ひ近來稀な充實したチームとなつた、この兩者の對戰?工大は大倶に比し二三の者をのぞいては試合の經驗も少いが大膽な攻擊作戰を練り學生チーム特有の元氣さは大倶の老練者に機を得さしめず息をも繼がせぬ攻擊振りに出づるべく、又大倶はこの工大の猪突的攻擊を經驗と老練さに依り防ぎ機を見て奇襲に出づるであらう一は熱と意氣とで戰ふ現役チーム他は老巧と經驗とに富む實業チーム、はたしていづれが快勝するかラグビーファンには又一入興味ある對戰である、なほ午後三時三十分より旅順工大豫科對大連商業戰を擧行する(雨天に拘らず決行)

蹴球リーグ戰
—第三日—

大連蹴球聯盟主催の春季リーグ戰第三日目たる師範同志會對隆華倶樂部戰は十二日午後五時五十分より大連運動場に於いて張玉品(主審)王國璋、郭文財(線審)三氏審判師同キックオフで開始したが隆華終始敵を壓し八對零で大勝した

	(前半)隆華	師同	(後半)隆華	師同
	1	0	1	0
	[illegible]	0	0	0
	[illegible]	0	0	0
	0	0	0	0
	0	0	1	0
	0	0	2	0
	1	0	1	0
計	4	0	4	0

隆華 08計

隆華 FW 道興賓釗嶺信玉志茂鵬 士洪者繼十成文新長立滿 HB 李劉叢鈞李李趙王李安 FB GK 于
師同(隆華) FW 凱裕賓尊章孙倫之珠達 英國鴻德鵬世究茂寶義 HB 陳鄒郭孫李于干衣榮郭 FB GK 王鴻雲

FK 1 6　GK 4 21　CK 4 2

海賊が拉致した英人の救出近し
賊頭目の家族を逮捕

【奉天電話】曩に遼河々口において海賊の爲拉致された英人船員三名の救出に關してはその後滿洲國軍憲によつて極力救出に努めてゐるが最近賊團の頭目某の家族を滿洲國側において逮捕したので右三名の救出も近く出來得る見込みであると

成層圈

家を忘れた花嫁

結婚式の席上花嫁さんの雲隱れ、だが例の結婚解消ぢやなくて花嫁さんは實に無邪氣だつたんであるといふ初夏らしい話——東京本所區東駒形町一の六小島義二君(假名)といふ自動車運轉手さんは中々實直に働くところから附近の某氏がほれ込んで緑島駒平町一二六四太田正次郎さんの長女房子さん(二〇)(いづれも假名)との仲をとり持ち目出度く七日夜結婚式をあげ三々九度の杯も終つたあと忽然と花嫁さんの姿が見えなくなつた、今流行の解消とばかり喜び祝ふ席は忽ち大騒ぎ、結局なだめすかして一夜を明かした花婿義二君のところへ八日朝言問署から娘を引取の呼び出しが來て目出度く落着となつた、理由はかうだ田舍から出たばかりの花嫁房子さんは都會が見たくて仕方がなく、式の間ももどかしさうにしてゐたものゝとうとう街へかれて灯をあこがれて家を出たが、サテ氣がついてみるとそこはお江戸、歸る道がわからなくなり本所方面を歩き廻つた末朝の四時頃業平橋五先の緑島橋上で行き惱んで思案中を言問署員に發見されたものだとは、イヤハヤ氣をもませることは限りなし

十五の少年が適齡

村役場の手落ちか當年僅かに十五歳の少年が壯丁として飛び出した徴兵異聞がある、ところは熊本縣八代郡某村の檢查場に短驅矮小の見るからに少年らしい壯丁があるので檢查官が年齡を問へば本人は當年十五歳と答へ、檢查の結果身體何れの部分も十四五歳程度の發育振りである、心證的にも亦事實態度から見ても十五歳らしい、役場の戸籍は明らかに二十一歳の適齡者となつてゐるのでこれが始末に困つた結果、村役場に於て更に詳細なる調査を遂ぐることゝして同人の檢查を保留することとなつた

豐臣秀吉の後裔

京都市下加茂芝本町五三豐臣秀吉の後裔子爵木下俊哲氏は黒瀬恒次郎といふ家扶を連れて石川縣金澤市に來り同市上松原町の源圓旅館に三日間滯在し同市各小學校で思想善導の講演をしてゐたがその間の宿料四十一圓六十錢を支拂はず歸阪したので源圓旅館ではその後再三支拂方を請求したが一向支拂はぬため本年一月遂に告訴し爾來數回審理を重ねてゐたが今回遂に豐臣秀吉の子孫が敗訴となり宿料を支拂ふべしとの判決が下つた世が世ならばといふところ

新版・朝顏日記

この間姫路驛へ目の惡い若い女が下車したのを姫路署員が怪しんで取調べたところ今治市新町三九宗太郎長女河野さかえ(一九)とて先月はじめまで姫路久保町撞球場山陽軒こと鹽田政一方にゲーム取をしてゐた者でいつごろか主人の從弟鹽田豐繁と人目を忍ぶ仲となつてゐたうち、三月末惡性の眼病を患つて盲となり途方に暮れて郷里實家に歸つた、ところが親から素行が惡いと責められ勘當同樣の身で家へ入れられず再び豐繁をたよつて姫路に來たことが判明した、署員も若氣の過ちに涙ぐむ女に同情し、女は山陽軒を訪れたが豐繁は居らず同家では厄介者扱ひにして突き歸したので路頭に迷ひ深夜自殺を決意してうろつき歩くうち再び姫路署員の保護を受けて署員の世話により山陽軒で一まづ引取り今後の身の振り方について考へることになつたとは、近代的な一面を綯交ぜた朝顏日記!

夏場所
三日目取組

【東京十三日發】

綾昇 外ケ濱 海光山
巴潟 松前山 駒ノ里
和歌島 古賀浦 新海川
若瀬川 寶川 旭川
太郎山 鏡岩 射水川
小野錦 錦華山 越ノ海
雷山 大綾 土州山
吉野岩 大櫻 高登
男女川 若葉山 玉ノ浦
幡瀬川 出羽ケ嶽 武藏山
沖ツ海 双葉山 能代潟
筑波嶺 清水川 大邱山
玉錦 　 　

初日勝負(東京十二日發)

番神山(おし倒し)寶川
外ケ濱(より倒し)巴潟
射水川(踏越し)海光山
松前山(外がけ)若瀬川
鏡岩(うつちやり)駒ノ里
大浪(うつちやり)和歌島

安樂椅子

滿鐵商事部計畫係主任岸一郎氏は曾ての左腕投手として早大から滿鐵に入つては滿倶投手として二本の出齒を印象に我々に華々しい想ひ出を殘してゐる。

ところがこの岸さん今では野球のやの字もいはない、また人にいはれても嫌な顏をして直ぐゴルフへ話を向ける。

その代りゴルフは氣狂ひで休日とあれば朝早くローンにクラブを振り廻してゴルフ後家製造會社の天晴れ一株主だ。

選手時代の華やかな想ひ出をきくと岸さん曰く「僕等の時は早大の時代森律子等帝劇第一期の女優五、六人がスタンドに現はれたのを今でもおぼえてゐる位が關の山で餘り華々しい話もなく僕はつひにスポーツロマンスの經驗をしなかつたですよ、またそれでこそ今まで首も繋がつたのですがね」と首を撫でて追懷一くさり。

阿片を飲む

朝鮮全羅南道谷城郡生れ當時連鎖街本町通彩光堂方表具手傳李起鎭(二三)は十一日小崗子西崗街唐德記藥店で一包三十錢の阿片三包を買求め午後十一時頃西町一〇一番地朝鮮料理店永樂に登樓し酌婦百合子事沈氏を相手にビールを飲んでゐたが百合子の隙をうかゞつて阿片二包をビールに混じて嚥下昏睡狀態に陷つた、この樣に驚いた百合子の急報によつて直に博愛病院にかつぎ込み一命を取り止めたが原因は主家の金を遊興に費し自暴自棄となつた結果であることが判明した

吉田大使遺骨
マルセイユ發

【マルセイユ十二日發】去る四月十三日アンカラで客死した吉田大使の遺骨は十二日郵船伏見丸でマルセイユ出發悲しき歸朝の途に就いた

藝術使節一行
十四日神戸發

【東京十三日發】陸軍派遣の藝術使節一行中帝展審査員長谷川榮作、一色五郎兩氏は十三日午後一時東京出發十四日神戸發大連に向ふことゝなつた

滿洲國參加を勸誘

第十一回世界オリンピック大會は來る千九百三十六年、ベルリンで擧行されるが日本陸上競技聯盟では新興滿洲國體育協會宛に來る六月ウイーンに於て開催される世界各國代表委員會に滿洲國參加を申込んでは如何と觀誘するところがあつた、滿洲國では來る十四日新京で開催される全國體育代表委員會において協議することゝなつた

海と空と (188)

高杉晋一郎作
橋本清史畫

姿(六)

それから五分程の間、彼女は強くドキリ、ドキリと搏つ心臟を感じながら(ゐなければ探すまでだ十日前迄此處にゐた人を探す手づるはない筈はないし)と恰で子供に云ひ聞かすやうに自分で肯かせて、ボーイの去つた方向を見凝めてゐた。

やがてボーイに伴はれて、店の仕事服を着た娘が現れた。娘は近附いて來ると、ボールを不審さうに眺めながら立止つた。

「あの、朝日奈さんをお尋ねなんですか?」

「ええ、私大連から訪ねて來たんですけど、此處をよしてからどうなさつたのか御存じでしたら…」

「まあ大連から。ぢやおうちの方ですの?」

「いゝえ、さうぢやないんですけど」

矢張不審な顔で見守りながら娘ははつきり云つた。

「朝日奈さんは、店をよしてから二日ほど私の家にゐらしたんですけど……」

「……」

「一昨日南米へお發ちになつたんですのよ」

ボールは默つて娘の顔を見てゐた。

「何か御用でしたの?」

「……」

「船員になつて行つたらしいんですのよ。何だかひどくふさいでゐてから、急に行くんだつて、きつとさう簡單には船へ入れなかつたんでせう。隨分その前にかけ廻つてゐらしたやうですわ」

「……」

「貴方は?お知り合ひの方なんですか?」

「それは……南米の何處へ……」

「さあ。私もそれは訊いたんですけど「何處だか僕にも分らない」なんて笑つて何にも仰言らないで。お家は大連なんですつてね。お家へは知らしてらつしやるでせう」

「……」

美子は、どうやら此の裏を訪ねて來た女が裏の何であるかを察することが出來た。

「貴女はあの、朝日奈さんからは何もたよりを受取つてらつしやらないんですか?」

「あのう、船は……?」

「それ仰言らないんですのよ「どうせ行つたきりで逃げちやうんだから、船は何でも結構です」なんてふざけて了ふんですの」

「……」

「あの方を訪ねる爲にわざ〳〵いらしたんですか?」

「ぢや、また、本當に發つてしまつたかどうか分らないんでせう…」

「……それ」

「でも。あの方は發つと云つたら發つやうな方ですわ……そんな方ぢやありません?」

「……」

(さうだ、その通りだ)とボールは雲の中を歩くやうにぼんやり意識を失ひながら肯いた。さうだ、行くに定つてゐるんだ。行つたことは初めから知つてゐたんだ……理窟も何もない風のやうなものがさは〳〵と意識の中を流れ始めた。彼女は大理石の卓子が搖れて、コップが轉げ落ち、床に壊れる音を聞いてゐた。電燈が大變明るいのを感じてゐた。光が右往左往してゐる。人の顔がよく見えた。

「どうしたんですの。ちよつと、ちよつと」

「……」

彼女はどうして出て來たのか知らなかつた。何處を歩いてゐるのか知らなかつた。唯、人の顔が幾つも流れて行くのが見えた。人の顔は皆明るかつた。笑つてゐる顔、眞面目な顔、怪訝な顔。群衆は彼女の肩にぶつかつて、押して、流れて、新らしく甦つて來た。店々の窓から雨のやうに光が降つてゐた。光が途切れると暗い所で建物が倒れかゝつてゐた。暗くなつたり明るくなつたりした。明るい處では人々は混み合つて笑つて流れてゐた。彼女は自分の正面にあるものばかりがはつきり見えた。それは光の筒のやうなものだつた。花屋があつた。花屋の硝子窓を透して水々しく鮮かな花が見えた。フリージア、チューリップ、矢車草、アネモネ、白百合、カーネーション。みんな美しかつた。彼女はそれを眺めてゐた。花がフィルムのやうに流れて去るとはかに眼の前に自動車の黒光りのする胴體が無數に走り始めた。彼女は進む事が出來なかつた。彼女は立留つて「暗い」と思つた。

「こらつ!」

いきなり彼女は肩を荒攫みにされた。黒い羅紗の制服が彼女の瞳の前で仁王のやうに擴がつてゐた。彼女は二の腕を掴まへられ、ぐいぐい引きずられ始めた「貴樣には信號が見えんのか」頭の上で怒鳴つてゐる警官の聲が聞えた。ひきずられてゆく方向の角には交番のボックスが帽子のやうに立つてゐた。それが彼女には變に、はつきりと明るく見えてゐた。然し彼女は何事をも理解してはゐなかつた

(完)

【附記】種々の都合の爲、この小說は作者の腹案滿たざるまゝに一應擱筆しなければならぬ事となつた。爲に題名の意味する所も明確ならずして終らねばならない。後、何かの機會にこれを完成して發表したいと思つてゐるが、讀者の御諒解を乞ふ(作者記)

第二十回 滿日特選碁戰

先相先先番 新(四段)中川
蒲原繁治(三段)

—【6】—

●一〇一へ十 ○一〇二ヌ十二
●一〇三リ十 ○一〇四ト十
●一〇五ト十一 ○一〇六チ十一
●一〇七チ十 ○一〇八ト九
●一〇九ト十二 ○一一〇ト十三
●一一一へ十一 ○一一二へ九
●一一三ホ十 ○一一四ヌ十
●一一五ヌ七 ○一一六ヌ六
●一一七リ九 ○一一八ヌ九
●一一九リ八 ○一二〇ヌ八

對局者の感想

白曰く/百二は百四と受け置くべきです

黑曰く 百五は早やまつた、先づリの十一に打ち白百十二黒リの十二にと突抜いて優勢でした、續いて百十五以下も時機が早かつたレの九に押へて居る處です

けふの放送

大連 JQAK 五月十四日

▲午前六時 ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分 ラヂオ體操第一
▲午前十時 新譜レコード(コロンビヤ)
▲午前十一時五十分 一、講演(新京より)二、ニュース
▲午後三時三十分 ニュース
▲午後六時 ニュース

(以下内地中繼、映畫の夕)

▲映畫劇(六時三十分、京都)「瀧の白糸」(泉鏡花原作、東坊城恭長作曲) 瀧の白糸(入江たか子)村越欣彌(岡田時彦)權次(大泉浩二)裁判長(沖悅二) 下宿屋の婆や(出中筆子)南京(村田宏壽)お銀(浦邊粂子) 岩淵剛藏(菅井一郎) 解說小埇美和男、演出溝口健二

▲映畫劇(七時十分、東京)「港の日本娘」(北林透馬原作、陶山密脚色) 黑川砂子(及川道子)ドラ エリンガ(井上雪子)ヘンリー(江川宇禮雄)シエーダン嬋子(澤蘭子)マスミ(逢初夢子)三浦(齋藤達雄)原田(南條康夫)他に女學生及刑事、酒場の女等數名 獨唱立石喬子、伴奏松竹管絃樂團、演出清水宏、解說靜田錦波

▲映畫劇(七時五十分、京都)「未來花」(菊池寛原作、鈴木紀子脚色) 大原壽子(林千歳)長女千夜子(夏川靜江)次女田鶴(市川春代)末弟英一(瀧山新太郎)三宅友造(田村道美)植村守雄(井染四郎)山上春樹(中田弘二)坂部夫人(相良愛子)豐叔父さん(杉狂兒) 水島春美(吉野朝子)北澤博士(山本冬郷)令孃久美子(大原雅子) 解說岡田和夫、演出牛原虛彥

▲ニュース (以下大連放送局より 八時三十一分)
▲氣象通報

要港部復活を迎へ海軍記念日諸計畫
祭典、旗行列、運動會その他 二十七日旅順の催し

【旅順】旅順要港部復活を迎へた第廿八回海軍記念日當日の旅順市では例年になく盛大に海軍側關聯式と相俟つて種々な催しを行ふべく擴て計畫立案中の處大體のプランが完成したので來る十六日各方面代表者參集の上具體的協議を行ふこととなつた、當日の大體方針としては第一に各町各戸共大小國旗の掲揚を行ひ

▲煙花の打揚　は櫻臺に於て當日の祝煙花、祝賀會、模擬戰開始時刻、餘興開始時刻等を合圖し

▲白玉山祭典　は午前十時から祭典委員各方面代表者參列に依つて執行

▲旗行列　は各學校生徒兒童、諸團體市民は十時五十分迎橋々畔廣場に集合乃木町三丁目通りより嚴島町を經て要港部に至り萬歳を三唱黄金臺式場に於て解散

▲[illegible]臺　は同十一時迎橋々畔廣場に集合の上旗行列の後尾に附し同様コースをとり黄金臺に至り模擬店の斡旋を爲す

▲祝賀宴　は午後零時半から黄金臺に於て開催、模擬店の施設の他花柳連中の餘興

▲模擬軍艦　の爆發は一時五十五分の歷史的時刻を以て黄金臺海水浴場沖合に於て擧行

▲運動會　及び角力は午後二時から學生聯合にて黄金臺廣場において行はれ

▲講演と映畫の夕　は六時から新裝の水交社前大廣場か又は昭和閣において開催の豫定である

……に活動を開始する筈であるが問題の硬球部は本年も努めて消極的なものとなし剰餘金の一部を後日に繰越し其の代りスポンヂ部に全力を傾注する模樣にて今年のスポンヂ界の躍進が期待されるに至つた五月末か六月上旬には全市民大運動會開催も實現するらしい

撫順行商人組合近く創立

【撫順】撫順署管內の露天商人行商人煙突掃除夫等を打つて一丸とする撫順行商人組合が近く創立さるゝ由で目下認可申請中であるが右組合は上記業者の親睦と利益向上をはかるのが主目的で組合當事者は組合員と警察署の間に立ち命令の徹底、各種願書屆書等の代書組合員の權利保護と調停等をなすといふ

海城の悦び
○○聯隊が新設さる　市民は歡迎準備忙し

【海城】野砲聯隊の引揚げに伴うて憲兵隊の廢止などこのところ軍隊町は火の消えたやうに寄ると觸ると泣き言に日を過してゐたがいよ〳〵來る十四日新設○○聯隊が來海して永久に駐屯することになつたので道行く人の足も輕がるしく俄に活氣を帶びて來た、市民はこの記念すべき日に如何樣に歡迎の意を表するかに就て十二日地方事務所に各區世話役地方委員など集合して協議した、當日は午前八時と十時の二回に亘つて到着するので市民は國旗を忘れず掲げて驛へ出迎へするやうにと

鐵嶺に領事分館設置を陳情
商議で先づ嘆願運動

【鐵嶺】日滿提携の緊密により鐵嶺の商工業界も漸く前途光明あり休止中の滿糖工場織布會社、製粉會社復活說あり而も砂金の埋藏二億萬圓と認定されて一躍黄金時代の寵兒となり居住民は何れも活氣を呈し衞戍病院の縮小にも憲兵隊の閉鎖にも何等失望の色を見せなかつたが、既報の如く領事館が閉鎖される旨非公式に發表されるや市民は直接間接に受くる不便と不利甚大なるものあり今後は登記手續きなど一々奉天まで出向かねばならず其他居留地居住民は勿論附屬地內居住者と雖も多大の打擊あるを以て民會並に商工會議所では十二日緊急議員會を開き對策に就て熱議したる結果領事館存置運動は困難なるもせめて分館だけでも設置されれば市民の不便不利は堪へ難しといふので代表に紀藤、山田、末廣、下山、西尾五氏を選び近く奉天總領事館を訪れ委細陳情し分館設置の嘆願運動を開始するに決議した

登樓して發砲

【奉天】市內隅田町小杉旅館止宿元遊擊隊員八代重制（二三）は十一日午前零時頃西塔大街三丁目朝鮮料理店快樂亭に登樓し酌婦小萬事李成童（二三）の部屋に於て突然拳銃を發砲した快樂亭では吃驚し早速派出所へ屆出たので目下領警に引致取調中である

四平街體協積極的活動

【四平街】四平街體育協會では過般地事樓上に開催の常任委員會における決議に依り本年度の豫算案並に行事の大綱、役員の顏觸等を決定したので十五日總會を開催一般會員の承認を得ると共に積極的

花見のお次には名勝清遊の案內
奉天驛のサービス

【奉天】奉天驛にては郊外の遊樂シーズンのため鐵江山の櫻花見物をトップに奉天を中心とした各方面への清遊名勝の案內をサービスすることに目下準備中で特に石橋子のわらび狩、太子河下り、鐵嶺の柴河附近等奉天附近の行樂地にたいし割引列車の運行を開始すると、尚は鐵江山の櫻花見物には滿洲國人七十餘名を招待し案內したところ非常な盛況を呈しいづれも感謝してゐる、又本年の大連における滿洲大博覽會開催にたいし奉天商店街の從業員約三百名が見物のために向ふことになつてゐるので驛としては大博開會中團體割引をする方針で今から準備をしてゐる

產金調査隊の一行けふ鐵嶺發北滿へ
寶庫目差し壯途に上る

【鐵嶺】總費五十萬圓人員三百名有史以來始めての尨大なる北滿產金調査班は既報の如く去る九日鐵嶺に於て小磯參謀長臨席の下に嚴肅なる編成式を擧行し爾來出發準備を整へてゐたが十二日を以て完了したので愈々鐵嶺を出發北滿寶庫の扉を開くべく壯途に上る事となり一部先發隊は十三日出發本隊は今十四日午前九時半發列車にて離鐵一路ハルビンに向ふ筈である、而してハルビンに一度集結し松花江の船便を待つて岡本班、猪田班、安部班及び特別に大黑河方面に向ふ七里班に分れそれ〴〵目的地に出發の豫定なるが危險地帶に向ふことゝて武器もあり携行品も頗る多く殊に衞生品は千數百圓のものを買入れて携行すると

市民大運動會
十四日華々しく開く　撫順永安臺競技場で

【撫順】第二十二回撫順市民大運動會は體育協會主催の下に十四日青葉薰る永安臺競技場で開催される、午前九時入場式同二十分より競技開始左のプログラムを追ひ五月の空の下炭都老若男女の興味深き運動競技が演出さるゝ筈である就中興味の焦點は團體對抗優勝競技で大球轉ばし競走、球入競技、年齡千六百米リレーの三競技は各採炭所、工場、課所、官署、驛、市中等十六團體より各十三名乃至二十名の選手が選ばれ責任ある競技を演ずることゝて定めし應援團觀衆等大向ふを唸らせることであらう

プログラム

▲百米▲大球轉ばし豫選▲東七條校四百米リレー▲四百米、瓶釣競走▲二人三脚▲永安校四百米リレー▲工實體操▲高女四百米リレー▲球入競技▲新屯校四百米リレー▲各校合同男女マスゲーム▲千金校四百米リレー▲大球轉ばし決勝（晝食）▲假裝リレー▲障碍物▲年齡千六百米リレー豫選▲提灯競走▲普通學校四百米リレー▲女子抽籤競走▲高女ダンス▲女子連鎖競走、同大球轉ばし▲公學校四百米リレー▲帆引競走▲撫中、工實四百米リレー▲サックレース▲年齡千六百米決勝

湯崗子分院　十四日開院式

【海城】奉天衞戍病院湯崗子分院は豫て從來の臨時陸軍轉地療養所を廢し新築中であつたが此程竣工したので來る十四日午前十時より同地分院に於て開院式が擧られる當地時局委員會より藤田氏が出席することになつた

優良兒に賞狀

【四平街】乳幼兒愛護デーの優良兒審査發表は十一日午後一時より俱樂部ホールに於て一等入選の林達一君を始め入選者全部母親に抱かれて列席擧行、酒井社會係主任より賞品及び賞狀が授與され、降矢院長の講評終了後、記念寫眞を撮影同二時散會した

給水塔上に照明の設備
匪賊襲來防備の爲　遼陽警察署の對策

【遼陽】遼陽警察署では昨年の匪賊跳梁の實狀に鑑み附屬部境界南部と鐵西の防備方法につき考究中のところ地方事務所と協議の上給水塔上に一キロワットの照明設備をなすことに決定、この程滿鐵本社の諒解を得たとの事である、竣工の曉は給水塔から三千米突以內は夜と雖も晝の如く明くなるので十二分に匪賊警戒が出來ると

關西角力　十六日から　撫順で

【撫順】撫順の大の里天龍一行の關西角力は、撫順新報社主催の下に十六、十七兩日間市內西四條空地で開催さるゝことに決したが前人氣盛んである

開原衞生デー

【開原】開原地方事務所と警察署は五月十二日各區の衞生實行委員を地方事務所に招集し第一回實行委員會を開催し諸種要項を打合したが毎月十五日を衞生デーと定め衞生上必要なる事項を一般に宣傳し毎月十五日には當局並に實行委員は各戶の衞生狀態を檢查し各家庭の思想向上に親切なる指導をなすべく協議し本月十五日より其實行に着手する由である

輸入稅率の低減具體化されやう
庵谷奉天商議會頭談

【奉天】第二回積缺問題で新京に向つた庵谷奉天商議會頭は十二日午前七時歸奉同夜十時四十分で大連に向つたが語る

今回の新京行を機會に、內地各地から頻々として照會して來る滿洲國輸入關稅率の低減改正方について當局に要請し、福本大連稅關長にも會見し特に奉天省のみが護照にひとしい運單を發給しこれを受けければならぬ不便はこの際撤廢されたいと交渉したところ、一應協議の上各方面に關して最善の方法を講じ且つ輸入稅の賦課にたいしても高價な不當評價はせぬやう十二分に注意し、稅率低減については研究する旨の回答を得たから何等か具體化されるものと考へる、尚ほ小包郵便物の稅率評價に關しても遺憾の點あることを話し諒解を求めた

旅順青訓後援會

【旅順】旅順青年訓練所後援會組織に關しては曩に米岡市長を會長に各町正副總代並に有力者一丸となり一齊に募集運動に着手せる處一驛にして六百名以上の會員申込あり非常なる好成績を擧げた

日滿聯合野遊會

【安東】滿洲國協和會安東辦事處、安東縣公署と安東領事館、地方事務所、商工會議所の共同主催で來る十四日正午から鎭江山西廣場で日滿聯合野遊會を催すことになつたが若葉の陰に日滿各界の紳士が胸襟を披いて談笑親善融和を圖る極めて朗かな集會であると

鐵嶺徵兵檢查

【鐵嶺】鐵嶺管內の本年度徵兵檢查は十一日奉天春日小學校において世良大佐檢查委員となつて執行されたが鐵嶺の壯丁二十四名中甲種合格は僅か三名で例年に比し著しく體格が低下してゐたと成績左の如し

甲種三名、第一乙種二名、第二乙種一三名、丙種五名、丁種一名

甲種合格者の氏名は藏重準助、日高正明、三木正行の三君であつた

奉天陸上競技

【奉天】體育協會主催奉天陸上競技大會は來る二十一日の日曜日午前十時から國際運動場に於て開催されるが競技種目は百米、四百米千五百米、五千米、ハイハードル走巾跳、走高跳、圓盤投、ホスジ砲丸投、棒高跳、槍投の十二種で希望者は姓名、年齡、參加種目明記の上十七日迄に地方事務所社會係まで申込まれたいと

臨時出動で缺航　新奉間旅客機

【安東】滿洲航空會社の新義州、奉天間旅客機は○○方面に臨時出動するため十二日より當分の間缺航することとなつた、從つて旅客は勿論航空郵便の取扱ひも停止する

優良幼兒に賞品授與式

【吉林】去る五日、六日の兩日東洋病院にて赤ちやんの審査成績發表が行はれたがこれが賞品授與式は十日午後三時より東洋病院二階に於て滿鐵事務所員、齋藤院長、新聞記者立會の上擧行、齋藤院長より一席の挨拶あり之に森武君の父君、警察署の森部長答辭を述べ賞品森武君より二等の窪田和子さんに授與されそれより記念のカメラにパチリと納まり終了した

安東稅關稅收增加

【安東】安東稅關の稅收は依然著るしき增加を示してゐるが四月分の稅收は左の如く昨年同期に比し實に倍增してゐる

本年四月一日より十五日迄三〇七、三九五、五四海關兩（昨年同期一五〇、五二一、五七海關兩）同十六日より三十日迄四五三、九六七、四二國幣（昨年同期國幣換算二六六、八六一、五二）

私帖流通禁止

【奉天】奉天省公署にては最近各地で地方救濟の意味から私帖又は流通券を發行する傾向あり、金融紊亂の根源をなすものであるとの見解から各縣にこれが流通方を禁止する旨佈達した、通遼では十萬元發行し流通せんとしてゐたが全部押收された

通化縣公署に青年訓練所

【奉天】通化縣公署に於ては今回青年訓練所設置計畫中にて各村落より代表青年一名宛選拔入所せしめ主として滿洲國建國精神を基礎として訓練を施し將來地方自衞團の幹部として採用し地方治安維持に當らしめる筈であるが入所青年は十八歲以上二十五歲以下で二ケ月間を以て修了の筈である

弓張嶺線測量

【遼陽】遼陽城東弓張嶺の運礦線の測量隊約五十名は十六日遼陽に集合種々の準備を整へ十七日から測量に着手することになつたと

撫順實業協會

【撫順】撫順實業協會では正副會長以下新役員の顏觸れも決まつたので十二日午後二時から聯合町內會役員會を午後四時から引き續き小川炊事に在撫官民有志を招待し協會の發展策其他に關する座談會を開催懇親宴を張つた

遼陽金組會

【遼陽】遼陽金融組合では十二日午後三時から事務所で評議會開、催秋岡組合長、松岡理事から聯合會の狀況報告あつた後新低利資金の借入額は四萬圓とし金利は三錢に引下ぐる事に滿場一致可決關東廳に申請することにしたと

本橋庶務係長

【遼陽】新任遼陽地方事務所庶務係長本橋芳造氏は前係長吉田庫人氏と共に十一日市內各所挨拶があつたが本橋氏は十八日家族同伴來遼吉田氏は社宅の關係上當分遼陽から通勤すと

鎭咳
祛痰
ファトシン

氣管支加答兒・喘息
百日咳・肺炎
其他呼吸器疾患に伴ふ喀痰・咳嗽に……

發育不良・榮養不良

ガロステリン

學名—ビタミンAヒヨレイン酸

適應症
小兒發育不良
榮養不良
病後衰弱
腺病質
結核素質の榮養
膽石の治療
(粉末、錠劑の二種)

ガロステリンはビタミンAと膽汁酸とを結合せしめたる最新榮養劑にして其の榮養の效果は兩者の共同作用により一層優秀となり且つ含有中のビタミンが膽汁酸と結合する事により其安全度を增し臨床上の應用に對し季節等を顧慮する要なし

臨床醫家の御實用を乞ふ

製造元　株式會社 塩野義商店　大阪市東區道修町　東京市日本橋區本町二

結核
疾患
注射新劑

專賣特許　京都帝國大學醫學部敎授　醫學博士　舟岡省五氏硏究　醫家に謹告

注射による
結核治療劑として

本劑は注射によつて結核病竈に達し分解せられて燐酸石灰を沈着せしむ　此の分解は結核病竈中に產出するホスフアターゼなる酵素の作用に基き本劑の注射連續によりて結核性組織は漸次淨化吸收せらるゝものなり

適應症
肺門淋巴腺結核——結核性肋膜炎
頸部淋巴腺結核——結核性腹膜炎
小兒腺病質疾患——結核性眼疾患
初期肺結核——結核性瘻管
中期肺結核——其他結核性疾患

包裝　注射用　五管入　三十管入
　　　小兒用　五管入　三十管入

(文献說明書送呈)

發賣元　株式會社 塩野義商店　大阪市東區道修町　東京支店　東京市日本橋區本町二

クラブ白粉

綠に映えて——
風に薫つて花が咲く
彼女の頰に私のパフに
肌色・桃色クラブ色

名畫家は——
生地の粗いカンヴスに不朽の藝術を仕上げ
クラブ白粉は——
どんなお肌でも素晴らしい美人にします

青春に輝くオレンジ色
クラブ頰紅・クラブ口紅

善鬼惡鬼 (74)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

侘び住居 (三)

その日の日ぐれまでには、見ちがへるほど家の中が小ざつぱりした。

乏しいながらも、おこのが走らして買ひあつめた品々で、中の間へ出した夕食の膳は、侍にも、滿更、悪い氣持ではなかつたらしい。おこのが給仕をすると、素直に茶碗をさし出した。

膳の上に茶碗をおいたまゝ、左手で、箸をつかひ、綱をさしよせては掻込むのが、如何にも不器用に、不自由らしいので、おぎんはおこのに耳打ちした。

「茶碗を持つておあげなさい」

おこのが、侍の顔のあたりへ茶碗をさしよせると、

「ありがたう」とだけを云つた。

「あなた樣、お手をどうかなされましたか」

おぎんは訊いた。

「あつちの部屋で濟ますがよい」

云ひ切つて、奥へ入ると、ぴつしやり襖を閉て切つた。怒つてゐるのでもない。見識ぶつてゐるのでもない。只、始めに云つた通り全く、女ぎらひといふ様子を、露骨に出してゐるのだつた。

「あのおぢさん、怖い」と、あとでおこのが云つた。

「怖い人ではない。少し氣むづかしいだけです」

おぎんはお茶を淹れなほして、おこのに持たしてやらうとしたが、おこのは無やみに怖がつてゐた。で、おぎんが、書見をしてゐるうしろから、そつとさし出すと、

「こつちへ入つてはならぬと申すに」

又しても頑固にきめつけた。

「相濟みません」

こそ〳〵と茶の間へ戻らうとする途端

「何と申す家で、たづれる男の名は」

「傳法傳右衛門と申すやくざものゝ家ですが、しつかりお尋ねになつたら、却て御難儀がかゝりさうに思はれます。船頭は長吉と申しまして」

「案ずるには及ばぬ。拙者たづれてつかはす」

「私もお供をいたします」

「それは勝手だ」

「あの、つかぬ事を伺ひますが」

「何だ」

「あなた樣のお名は」

「瀧樂齋と申す」

「瀧、――」

「瀧樂齋」

「もしや……」

五郎兵衛といふ人を御存じではありませんかと聞かうとした。が侍は邪慳にふりむいて一喝した。

「此の部屋へ入つてはならぬと申すに」

「病氣の爲めに腐つたので、切り捨てました」

「まア、お痛はしい、一體何と申す御病氣なのです」

「打ち身だ」

「餘程前からでござんすか」

「そんな事はどうでもよい。おつれはまだ見えさうもないか」

「はい、どうした事かと思つて居ります」

根津權現を出て來る時、鳥居前の茶見世へ、くれ〴〵も頼んでおいて來たのだ。併し、茶見世で長吉を見つけそこなひ、長吉が又茶見世へものを聞かずに、どこかをまごついたとしたら、これは所詮あてにならない空頼みなのだから待つ甲斐がないにきまつてゐる。

「間違ひでも、あつたのではないか」

「さうかも知れません。夜分になりましたら、よそながら様子を見に、田端へまゐつて見やうかと思ひます」

「危ない、止めたがよい」

「はい」

それでもとは、押しかへされぬほど、侍の言ひ方は厳しかつた。

「おぬしたちは、食事をどうなされた」

「今あとで頂きます」

「おぎん」

珍しく、侍は女の名を聞きおぼえてゐたらしい。

「はい」

「田端には拙者が行つて進ぜる。田端の町とこころを云ひなさい」

「それではあんまり恐縮でござんす」

松竹蒲田『島の娘』 十四日中央映畫館封切

松竹蒲田作品、土橋式オールサウンド版、勝太郎で有名になつた流行小唄を長田幹彦が物語化したもの、これを畑井陸雄が脚色し野村芳亭が監督「涙の渡り鳥」と同じスタッフで製作されたものである

◇

どうも餘り持つて廻つたやうな嫌ひはあるが大衆的に見たらこれでいゝのかも知れない、飽くまでも大衆層を狙つた原案、長田幹彦らしい筋、理窟をいへば色々文句はつけられ相だが前作「涙の渡り鳥」同様興行的には受ける寫眞だらう

◇

俳優は例によつて坪内美子が主役をさつてゐるが「涙の渡り鳥」より幾らかマシな程度、江川宇禮雄、竹内良一、岩田祐吉等も普通、宮島健一、若水絹子、高松榮子が芝居らしい芝居をやつてゐる、撮しで傑出してゐるものはないがカメラ總體と共に一般に先づ先づ……といふ處【寫眞は竹内良一、江川宇禮雄、坪内美子】

本社特選 新棋戰 (其四)

平香交香落番　五段△坂口允彦　四段▲志澤春吉

【圖は八八成香迄の局面】坂口氏持駒 歩

志澤氏持駒 歩

△八五飛　▲同　飛
△同　桂　▲六五歩
△八三飛　▲九九飛
△五八銀　▲六六歩
△五九金右　▲八七成香
△七三歩成　▲五一銀
累計五十手

【土居八段講評】志澤君の六五歩は好い攻め筋だが、攻めが續かない、この手は後の含みに殘しておいて八四歩と打つて桂損を避ける方がよい。

【荻原七段解説】坂口氏の八五飛は、七三歩と成つては同銀と取られ、次に八五飛では八四銀と指されて悪いので、八五飛と交換を挾み、七七桂の捌きを圖つたのである、坂口氏の八三飛は、六五同歩では六六歩と打たれ面白くないから、八三飛と攻勢に出たものので、續く五八銀は、敵の六六歩の取込みを避けて六九金を守つたのである、又五九金も敵の六七歩成に備へたものである、志澤氏の八七成香は、次に六七歩と成つて同銀七七成香の順を含んでゐるのである

羅津港第一期工事 呑吐能力三百萬噸
北鮮の海港は素ばらしい發展
桑原築港事務所長語る

羅津港の港灣計畫に付滿鐵が招聘した木津横濱土木出張所長、草間東大教授、山田鐵道省技師を案内實地調査を遂げた桑原羅津築港事務所長は一行に先だち十二日夜七時五十分着列車で歸連したが語る

今度招聘した内地の權威者を案内主として木津博士と行動を共にしたが、博士も滿鐵の計畫案に對しては別段異論がなかつたやうに思ふ、第一期計畫として五ケ年間に三百萬噸の

呑吐能力 を有する築港を完成する豫定で、目下事務所とか附屬的の施設を急いでゐる、敦圖線もこの十五日から假營業を開始するに就ては、差當り雄基清津の兩港を併用する筈で、總督府側の説明では兩港のみでも百萬噸の呑吐力を有するといつてゐるが、果してさうかどうか疑問だ、羅津の土地買收問題も進捗して既に六割まではうまくいつてゐるが、あとは却々六ケしい、これらは何れも一儲けしやうと企んでゐる所謂不在地主であくまで示談に應ぜないとすれば滿鐵としても强制收用の擧に出でざるを得まい、朝鮮總督府が漁港として買收しつゝある城津の如きは僅か坪三十錢といふ値であるが、滿鐵は二圓も出さうといふのであつて、無理どころか高過ぎる位だ、それでも買收濟の隣接地の如き三十圓、四十圓といふ高値を吹きかけ、また實際

二十圓位 に賣買されてゐるやうだ、いつも行く度に驚くのであるが終端港が羅津に決定した當時は、鮮人の家が三四十戸と、日本人としては駐在の警官一名に過ぎなかつたものが、最近では人口三萬中日本人が一千人といふ激增振りで、この外雄基、清津にも可成り待機中のものがあり新京が滿洲の人氣の中心であるやうに羅津は朝鮮での人氣を完全に集めてゐる、對大連港との問題は何も悲觀するに當らぬ、それ〴〵その使命を異にしてをり、また第一期工事でも五ケ年後でなければ完成しないのだから騷ぐ程の事でもない

なほ木津博士はハルビン、鞍山、撫順、營口等に立寄り十五日頃來連の筈

操炭問題を主題
販賣事務所長會議開催

滿鐵商事部では六月初旬販賣事務所長會議の開催を計畫し、十三日午前各事務所長宛て通達を發し、協議事項の提出及び日取について打合せを行ふこととしたが、當會議には七販賣事務所長、二受渡事務所長のほか炭礦側及び武部商事部長始め各課長主任出席協議するが、商事部本年度における最大重要事たる操炭問題が中心協議事項たるべく、なほ本會議において九年度出炭計畫擴張の基礎協議を行はれるので、本會議の結果は注目されてゐる、販賣事務所長會議は從來毎年一回開催されるを例としてゐたが、昨年は開催されなかつたものである

南京政府 航運擴張
新航路開拓計畫

南京政府では資金三千萬元を以て拓商局の各種航路擴張について計畫中の由であるが、右計畫内容は三千噸乃至四千噸級船舶二十餘隻五百噸乃至三千噸船舶十隻を購入し、支那南北の航運およびシンガポール、安南方面の新航路開拓にあてんとするものである

蘇聯油進出 英米石油の苦戰
多年の堅陣も漸く崩壞

【天津十二日發】昨年來一箱（十ガロン）十一元を唱へてゐた當地石油相場は、露支國交恢復蘇聯石油の進出と共に激落遂に本日英米は一箱四元九十錢を發表するに至つた

元來 河北の石油は英米よりの輸入に限られたため、英米はトラストを組織し、十數年來河北の石油價格を自由に操縦、テキサス・オイルが一時進出を企てたが自由にならず、全く英米獨擅場の觀があつたが最近露支國交恢復と共に、蘇聯側は上海に光華公司を、次いで天津に大華公司を特約店として石油の大量輸出を企て、未だ半ケ年に達せざるにその品質の優良と價格の低廉は至るところに大歡迎を受け、加ふるに大華、光華兩公司は純粹な支那商なりとの看板の下に

利權 回收を標榜して英米トラストの舊地盤に迫り、遂に賣價競爭となつて今回の新安値を生むに至つたもので、利益年額一億元を占めた河北英米トラストの堅陣も、漸次蘇聯石油に壓迫さるゝに至つた

四月末現在 組合銀行帳尻
金資金ダブック

大連組合銀行における四月末現在の帳尻は金勘定預金合計一億四千七百五十萬六千圓、貸出合計一億一千九百五十一萬九千圓、銀勘定では預金合計二千九百二十四萬五千圓、貸出合計八百六十五萬八千圓であるが之れを前月末に比較すると（單位千圓）

	預金	貸出
金	八三七增	四、三二二減
銀	一、五五六減	三、二五二減

右の通り金勘定は預金增貸出減を示してゐるが、これは特產資金の回收による季節的現象であり、銀勘定の預金貸出共減少は當月特產市場の不振によるものであるが、更にこれを前年同期に比較すると

	預金	貸出
金	五五、七二四增	一三、九五一增
銀	三、二五二減	一、六三八減

右表の通り金勘定は預金貸出共增加をみたるは昨年に比し本年は對滿洲國關係その他にて全般的に金資金の潤澤と需要增加を反映せるものにして、銀勘定の預金貸出共減少せるは當月は前年に比し特產錢鈔とも不振を示し滿商側に資金の需要薄き關係であるとみられてゐる

滿鐵は港灣委任要求 北鮮鐵道經營交涉
根本討議に意見扞格
村上理事十四日一先づ歸連

【京城特電十三日發】村上理事一行の滿鐵側と總督府との北鮮鐵道委任經營折衝は順當の經過を辿つて進行しつゝあるが、今回は委任經營基礎案作成の下打合せともいふべく、鐵道については投資額及び今日までの使用經過に鑑み、現在の實價を基礎として投資額を算定し、それにより納附金額を決定せんとすることに意見の一致を見たのであるが、その算定については容易に纏まるべくもなく、最後まで紆餘曲折を續けるものと兩者一枚を噛んでゐる形である港灣問題については滿鐵側は三港を

終端港と する以上三港とも港灣の管理一切の委任を受けんとの强固なる主張を持ち居り、これに對し總督府は港灣管理委任根本的に反對し、法令一點張りで押通し、假に移管し得るとするも雄基、清津の施設に對して使用料を支拂ふべきものなりとの意見も出で、滿鐵は飽くまで國策上のことで普通の會社に對する如き意見の排擊に努めてゐるのでこの問題は根本的兩者の主張相容れざるものあり、前途の折衝に暗影を投じて居るが

總督府に おいても滿鐵側の三港を同一立場に置く終端港とせんとすることについては異存ない模樣であるから、結局は政策的見地に立脚して善處されるものと見らる會議は十二日を以て中止し村上理事は十三日出發歸連、穗積技師は林總裁に隨行實地の調査をなした上、村上理事の來城をまち二十日頃より更に會議を續行する

銀は果して返り咲くか
强弱區々の諸材料（中）
T生

次に金銀比價の設定によつて銀價はどうなるかといふに、第一金銀比價の設定そのものが、困難なことであり、もしそれが出來たとしてもそれによつて大した昂騰は豫想されない、その理由としては

一、金銀比價の設定は金本位維持の目的に反してゐる

即ち世界的に金銀の比率を確定して、金の代用に銀が國際收支に使用さるゝに至らば、銀の需要を增加して銀價をその比率まで昂騰させる事が出來るが、しかし、その結果から見れば世界物價は金物價から銀物價に代る事となつて良貨である金は市場より去つて、國際收支の受取超過國であるアメリカやフランスは、銀のみを受入れることゝなる、それは金本位制の維持の目的と相反するもので實現するものとは考へられない

◇

二、戰債には實行さるゝ可能性はある

戰債の受入れに比率を定めて、銀を受入れるといふことは、現在の戰債國の實狀からして有り得る事と豫想される、しかし、この場合でも、その限度と國によつて區別がつけられるものとみなければならぬ、そして今日戰債國の實狀は銀で債務が履行し得られる國は英國位のもので、銀を產する國も銀を所持してゐる國も戰債國中にないとすれば、よしそれが實行されたとて、紐育市場で銀を買ひ債務の履行に當てられる分量は少ない關係から、銀の支拂能力を持つ英國の如きは旺んに印度の銀を使用することゝなり、延いて銀產國の米國は銀の洪水招來して市場を壓迫し、銀高をみることなどはあり得ない、それで銀が比率によつて債務の引當に受け入れらるゝ場合ありとしても、現在の相場と餘り飛び離れた高率のものでないと言ふことは、アメリカの利害關係からみて想像し得られる

◇

次に將來銀爲替からみて銀はどうなることゝいふに之れはある程度の昂騰を豫想することが出來る

一、それは對銀貨國の取引增加が一つの原因となる

即ち銀の需要增加は銀貨國に待つ外はないが、それには先づ金貨國の物價が高くなつて、銀貨國の輸出が增加することになり、銀貨國が受取超過となつた場合に始めて起るものである、それで最近の如く世界經濟の實情が金通貨の下落から金物價の騰貴が豫想さるゝ場合は、金貨國の物資の需要が銀貨國に對して先に起り、次いで銀貨國民が金物資の高見越しと、銀の昂騰から國内の購買力を增大する見込みがついて、こゝに始めて金物資の輸入をみるに至る順序となる、今日の狀態からみるにこの種の取引には大した期待は持たれないが、多少に拘らず銀貨國の取引が增加することは銀高となるものである

二、金通貨が銀に移動する關係から銀高をもたらす

銀貨國民が、金通貨が安いと言ふ判斷をもつ事は、銀を騰貴せしむる最も大なる原因となるものである、勿論金地金が安くなるものではないから、金地金を賣つてまで銀を買ふ事はないが、金通貨で所持してゐるものは銀に代へられて金爲替賣が爲替上に起つてくる、それは銀爲替高となつて延いて銀高を招來するものである

三、滿洲國の事情からみて銀は高い

滿洲國開發に要する資金は莫大なものであつて、その内滿洲國人の懷に入る金圓は銀に代へられるものとみるべきで、爲替管理等によつて之れを防止し得るとしても、常に金圓賣り銀買の取引增加となつて、銀を昂騰せしむるもので、相當の銀需要があるとみなければならぬ

◇

四、支那の事情からみると銀は安い

多年にわたる内亂と共產主義の跋扈から民力疲弊せるに、政府財政の赤字と、近き將來において金貨國からの投資をみる事は期待出來ず、依然金貨國の資金の回收が續くものとみられるから支那においては需要減退し從つて銀價は安くなるものと考へられる

棉花協會設立案 第二回特別委員會
十二日開催、設立要綱決定

【東京十三日發】拓務省主催の植民地產業開發官民合同懇談會の棉花、紡織に關する第二回特別委員會は、我國棉花の自給自足策確立の根本方針を審議する爲め、十二日午後一時半より拓相官邸に開催した、委員會で討議した棉花協會設立案に就き審議の結果、之が根本方針及びその要綱を次の如く決定同六時半散會した

棉花協會設立根本主旨

一、日滿兩國に於ける棉花自給の現狀に鑑み、極力之が增產を圖ること
二、棉花供給地域は滿洲國關東廳及朝鮮を主とし、その他適當な地に於てこれが適作地を求めること
三、如上の地域に亙り棉花の適所適種を調査し、速かに統制ある棉花栽培方針を樹てること
四、以上の目的を達成する爲め左の方針を實行する

棉花協會設立要綱

一、朝鮮及關東廳に於ては規定の棉花栽培方針を擴張充實し、速かに所期の目的を達成すること
二、滿洲國に於ては棉花栽培に對し一定期間公課の輕減、金融機關及試驗研究機關の整備充實、技術指導員の配置並に國有地の貸付、灌漑施設の整備等に關し各般の整備統制に關し便益を與へる

特例設定方を當局に要請
證券杜絶問題で

大連商工會議所では十二日午後三時半より商業部委員會を開催し目下問題となれる内地對關東州の圓證券流通杜絶問題に就き對策を協議した結果大藏省令に對し除外例を設くべしとの意見に一致を見即夜大藏大臣、拓務大臣、商工大臣宛要請電を發送した、なほ高田會頭、長永書記長は十三日午前關東廳當局を訪問事情を具陳し特例挿入の援助方を陳情するところありまた十四日の新京に於ける官民懇談會に出席の田村豆信專務よりも武藤長官に陳情することゝなつた

苹果紅玉全滅で當業者打擊
先行高値も豫想されない

苹果紅玉が本年全滅狀態にあることは既報の如くであるが、これが影響について調査する處によれば元來州内並に附屬地の果樹園業者は林檎の栽培を主とし而も紅玉は全體において約四割を占め品種も最優等で値段もよく從つて業者の生命となつてゐる、その紅玉が本年は州外においては殆ど全滅、州内でも一、二分作といふ慘めな豫想であるのだから當業者の打擊も尠少でない、尤も他種の林檎は倭錦の二三割增收見込を初め一般に

平年 作以上といはれるが、紅玉の全滅したからとて一般林檎の値上りは豫想されない、それは本來供給過多の滿洲に朝鮮及び内地林檎が旺んに入荷し、しかも朝鮮内地共に最近生產費が著しく低下したからである、また滿洲林檎の南洋輸出は昨年非常な失敗で從つて今年も引つゞき出口が塞がつてゐるかくて大減收に見舞はれ而も不作による相場高を期待出來ぬ業者が非常な窮狀に直面してゐる譯で殆ど全部の當業者が赤字を見るであらうと懸念されてゐる、而るに當業者は多年の不況つゞきのためか今以て窮狀を訴へ居り

殊に 滿洲人側の中には早くも紅玉を他の林檎に植ゑ換へてゐるものもある有樣である、然し關係方面では業者の窮狀を放任するに忍びずとし、曩に實現を見た農業低利資金一千萬圓の中から多額の果樹農耕資金を支出すべきものとし近くこれが具體的運動が擡頭する模樣である

國際運輸
未拂込徵收か

國際運輸專務は十三日午前滿鐵本社を訪問し山崎理事、廣崎監理課長と會見未拂込株金の拂込について種々懇談するところあつた

朝鮮運送
今期二分增配

【京城發】朝鮮運送の定時株主總會は來る三十日午後一時より同社内に於て開催することゝなつたが今期は北鮮に於ける鐵道建設材料運搬による好成績と一方極力經費節約に努めた結果二分增配の五分配當を附議することゝなつてゐる

米農業救濟法案
ル大統領正式署名裁可
豫想さるゝインフレ財界

【ワシントン十二日發】六十億弗の通貨大增發案を含む尨大な政府の農業救濟法案は愈々十二日ル大統領の署名裁可を得、茲に完全に効力を發生する事となつた

黄塵

◇…大汽の裏日本航路開始は遞信省がその儀願書を握つて居て今以て許可を與へない、大汽では醍醐天津丸の準備もすつかり只管その許可の日ばかり待ち望んでる始末で、同時に遞信側の意固地な態度に大いに焦れ込んでる。

◇…現在北鮮から裏日本一體の航路には大阪商船の傍系會社である北日本汽船といふのが當つてゐるが、そこへ大汽が新に進出して行くとは明かに迷惑であるには相違あるまいが、しかし大汽はいはゞ滿鐵の海運部ともいふものだ、北鮮に對する鐵道の延長や、その海港の發展に大きな功績を持つ滿鐵の一傍系會社の企圖に對して、遞信省あたりも充分考慮を拂ふべき筋合のものであり、同時に滿鐵などでも詰らぬ妨害運動などは大に蹴飛ばし大滿鐵の威力を示してやるがいゝ。

貸付限度擴張案 外重要案を附議
會屯金融組合理事協議會で

州内會屯金融組合理事協議會は十二日正午より金州會屯金融組合に於て開催、都市金融組合の低資融通を契機とする根本的改革に對應して村落組合としての態度につき種々協議したが、大體左の如き結論に到達した

一、貸付限度擴張　都市組合の限度擴張に對し、村落組合の擴張も一理あるが、徒らに擴張するよりも農村を對象とする村落組合としては堅實なる發展を期するを必要とするの見地より限度擴張に就ては現狀維持とする
一、金利引下　現行日歩三錢八厘は高率に過ぎるので組合員の利子負擔を輕減するため三厘乃至五厘の引下を行ひ最高三錢五厘最低三錢三厘程度に引下げること
一、連帶保證貸　組合員數名が連帶保證責任契約を締結し、組合に屆け出づるときは借入の都度連帶保證人を要せず、その貸倒れの分擔はその連帶保證人の信用程度に應じ分擔すること
一、組合員間の融和　組合員間の親睦を期するため會、屯別に隨時懇親會を開催すること
一、長期貸付　現行制によれば最長期一ケ年となつてをり、農村金融機關としての機能發揮に缺くるところあるを以て組合員に對し長期貸付を行ひ長期金融の途を講ずる

市場電報（十二日）

銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	一九片〇分〇
同 先物	一九片一六分一
孟買銀塊	[illegible]
紐育銀塊	三三仙八分七
スチール	四九弗八分一
アナコンダ	一三弗八分一
英米爲替	三弗九七仙八分七
米日爲替	二四弗三一仙
米支爲替	三五弗一八仙

神戸日米

回	相場
第一回	二四弗〇分〇
第二回	二四弗〇分〇
第三回	二四弗〇分〇

棉花 ●米棉

限月	相場
現物	八仙九五
七月	八仙八一
十月	八仙九五
十二月	九仙一九
一月	九仙二三
三月	九仙四四
五月	九仙六六

大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　神戸期米　横濱生糸　印度棉花　大阪棉花　大阪綿糸　[illegible]

◇…現在北鮮から裏日本

市況（十三日）

特產 買氣薄に豆粕軟調

今朝の定期は大豆は輸出筋の現物買を移して鞘り商狀を呈し豆粕は人氣なく軟調を辿り豆油は閑散保合を示し高粱は買氣薄に軟調を示した

◇定期前場（銀建）
▲大豆（鞘り）單位厘　限月 寄付 高値 安値 大引　五月末・七月末・八月末・九月末 [illegible]　出來高 七十八車
▲豆粕（弱含）單位厘　六月限 [illegible]　出來高 四千枚
▲豆油（保合）單位錢　六月限 [illegible]　出來高 一千五百箱
▲高粱（軟調）單位厘 [illegible]
▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）
混保大豆（袋込）[illegible]　普通大豆（袋込）[illegible]　豆粕 [illegible]　豆油 [illegible]　高粱 [illegible]　包米 [illegible]

豆

けさ大豆は買氣薄に寄付軟弱なりしもあと輸出筋の現物買進を眺めて鞘り商狀を呈した▲豆粕は買氣薄に軟調を辿り豆油は閑散保合、高粱は人氣なく軟弱を呈した▲現物大豆は三菱三〇、三井二〇、寶隆二〇、油房二〇で九十車の手合▲現物は三井の一萬二千枚の買物があつたに過ぎない▲場面は依然として閑散、何しろ景氣がないので賣屋の方では焦慮するのみだ▲といつて買氣が殺到するやうでは現物がない憾みもある

銀

昨日前後場を通じ當市人氣で急騰したが今朝銀塊安、標金鞘りを眺めて緩んだ▲目下のところ北支時局を懸念して當市行き過ぎてゐる傾はあるが▲標金市場に對し官邊も北支事情をそろ〳〵蔽ひにくゝなるだらうし▲銀塊も今朝あたり倫敦、紐育相場の採算額合せを見た以上むげにも鬪れず反騰歩調に移るかと思はれる▲一方當市の人氣は飽くまで强いといふ仕手關係もあり、先づ目先きは鞘りと見るべきであらう

株

けさ北濱は諸株共ボンヤリ東新も二圓方安で氣味悪い相場振りを入れ地場株も弱含み商狀となつた▲世界經濟會議を前にして海外事情もどう變轉するか皆目見透しのつかぬ情勢にあり氣迷ひの結果自然市場に人氣離散し内地當市共無味閑散の市況の連續をみせるに過ぎぬ▲取組高も尠ない振合からみて大した崩れもあるまいが北支の形勢も重大化しつゝあるか [illegible]

錢鈔　銀塊低落 當市反撥　東新株含み 當市不冴　[illegible]

商品 麻袋先物高 綿糸弱保合

[illegible]

鮮銀爲替相場　奧地相場　錢鈔　特產　[illegible]

まんじゆうのニャンニャンまつり

滿日 ニノチヨウフロク

FIELD

童話 池のおうち

土川卓郎

大きいお池に鯉や鮒と一ぴきの蛙が樂しく暮して居りました、お友達の中でも蛙と一番仲のよいのはナマヅでした、おたまじやくしはナマヅを自分のお兄さんと思ひナマヅも兄さんの様な氣持でたまちやん〜と呼び毎日遊びに連れて行きました、ところがのつぺらぼうのおたまじやくしの體に足や手が生えて、尻尾が短くなつて來たのです。

「たまちやん?どうしたんだい、變なものが出て來たぢやないか」

一日、二日、三日と日がたつにつれて、たまちやんの姿は立派な一人前の蛙にすつかり變つてしまひました。

僕は偉いものに違ひない——と蛙は思ひました、蛙は水の中で體をスーツと思ひ切りのばして見ました、すると今までにない早さでグーと見事に水を押しのけて進むのです、好い氣になつてお池を蛙は泳ぎ廻りました。

「たまちやん!」

ナマヅが呼んでも蛙はいやにすまして「やあ」と一寸返事をしただけでナマヅの脊中をスーと横切りました、息をはずませながらやつと蛙のところに追ひついたナマヅは「たまちやん!」と苦しさうに呼びましたが、蛙は冷たい目でナマヅを見ただけで向ふの岸へ泳ぎ、丘に上りました、ぴよん〜〜と珍しい草花が咲いてゐる原つぱに飛び込んで、ゴロリところがりすつかりいゝ氣になつてしまひました。

蛙はナマヅのことなどもうとうに忘れてしまひました、そして丘を思ふまゝ飛び歩きおいしいご馳走を丘の上で腹一ぱい食べました草花の上にころがつて青空を眺めてゐた蛙はどうかしてあの鳥のやうに大空を飛んで見たいと思ひ、後足にうんと力を入れてお空に向つて飛び上がりましたが、どたん……と土の上に何度も何度もたゝきつけられ、すつかり疲れ切つてお池の中に歸つて行きました。

その中に夏がまゐりました、お池の廻りの木は緑の色を深めて來ました、蛙はいよ〜お池がいやになつてしまひました。

ヂリ〜と燒けつく陽に野原の草はすつかり元氣を失ひました、中でも太陽のすぐそばに居て毎日のひでりでのどが乾き切つてゐた雲は、大きい池を見つけるなり大急ぎでお池の端に降りて來てゴクリ〜とお池の水をおいしさうに飲み始めました、その音にびつくりして蛙は晝寢から覺めました、すると綺麗な着物を被た雲が自分の目の前で水を飲んでゐるのです、ごくりとのどを鳴らして雲はほつと息をつきました、うつとりと雲に見されてゐた蛙はアメリカやロンドンやスフインクスや富士山など……と何でも一目に眺める事のできる雲をうらやましく思ひました。

「雲さん僕も一緒に連れてつて呉れませんか?」

「ぢや僕の背中にお乗りなさい」

蛙は大よろこびで雲の背中に乗りました、ポプラもラヂオのアンテナも何もかも見下ろしてフワリ〜と雲の背中にのつて行きました。

—お空に行つたらお月さんやお星さんに逢へるんだ、蛙は嬉しくてたまりませんでした。

太平洋に來ました。

「右の方に見えるのがアメリカ、こゝは大西洋、濠山家の見えるところがロンドンだ」

すつかり天上の世界が氣に入つた蛙はきたないナマヅの事を思ふのさへいやになりました。

「富士山はどこに見えるんだね」

「あれはもう少し下に降りないと見えないよ」

と云ひながら雲はぐうつと急に體をちゞめました。

「見えるだらう、あれだ」

富士山近くまで飛んで來た時、ヒューと恐ろしい音を立てゝ大風が急に吹き始めました、雲はさんきような聲をあげて叫び蒼白な顔に變はつてしまひました、ヒューと又なぐりつける様な大風がぶつかりました。蛙はびつくりして雲にしつかりしがみつきました、あんなに美しかつた雲が眞黒になつてゐるのを見て蛙は生きた心地もしませんでした、その瞬間また強く風に吹かれた雲は體の半分を吹き飛ばされてしまひました、そのはずみを喰つて蛙は眞逆樣に下界におつこちました、ドブーン、蛙はすつかり氣絶してしまひました。

耳もとでガヤ〜といふ聲をきゝました。

「たまちやん、しつかりおしよ」

「あゝ兄ちやん!」

ナマヅはニコ〜しながら一生懸命に看病しました。

× ×

「ぼうら兄さん、こんなおいしいご馳走があるよ」といつてはスーと仲よく岸のところを泳いで廻りました、岸に蛙があがるとナマヅは心配さうにお首をのばして

「またそこでお晝寢して夢でも見て、ころげ落ちるとこの前のやうに怪我をするよ」

といふと、蛙はちやぶんと見事に跳込み、白い腹をきらつと光らせながら

「兄さん向ふの岸に行かう!」

そのたびにお池の水は靜かに波紋をかきました。

1
オヤ〜 オトウサンガ バウシヲ ワスレテユツチヤツタヨ
2
ソウダイ ヽカンガヘガアルゾ
3
ブーゥ
ワァツ! バウシノ オバケダァー
4
ナールホド バウシヲ ヒコウキニノセテ オクツテクレタノカ

幸

ヤサシイ マングワノカキカタ

セキ・セイ坊

ミナサン ノ オナジミ ノ チヤツプリン ヲ カキマシタ(1)ノ カタ ヲ ハジメニ カイテ(2)ノヤウニ シアゲルノデス。ヒゲ・ダブ〜ナ ズボン・オホキナ クツガ トクチヤウデス メ・ハナヲ カカナクトモ ヒゲヲ カケバ タイテイ チヤツプリンニ ミエマス。(イ)ハ サラバ……ト ワカレテ デカケルトコロ (ロ)ハ『バカヤーイ』ヲシテルトコロ (ニ)ハ ヤラレタ……フラ〜ナトコロ (ヘ)ハ マガリカドヲ ツツウト スベツテルトコロドレモ チヤツプリンノ ダイヒヤウテキ ナ カタチデス。

特意のイモ・ダンス

セイ坊

こどもの考へ物 第四十六回

お祭りを祝ふ品物一つ さて何でせうか

これから滿洲の各地で神社のお祭りがありますが、こゝにかゝげた寫眞はそのお祭りを祝ふためになくてはならない品物一つ、さて何でせうか、わかつた方は來る五月二十一日までに大連市東公園町滿洲日日報社內「滿日日曜附錄係」あてにハガキでお答へください。正解者にはいつもの方法で二十名に限りご褒美を差しあげます

第四十四回の答 ボートをこぐ

第四十四回の考へものは女の人がボートにのつてカイを握つてゐるところでした、今度も正解者が多かつたので籤をひいて次の人々にご褒美をあげることにいたしました、大連市內の方は當籤通知のハガキとご褒美を本社でお引きかへください、沿線の方には直接お送りしますから樂しみにそれまでおまちください。

當籤者

▲大連吉田二郎▲同永元ヨレノ▲同片山光子▲同今里利夫▲同辻茂男▲同村井良子▲同武田みよ▲同有田淳六▲同坪井淑子▲同水草時男▲同浦田さみ子▲旅順水越諾一▲新京鐘ケ江宜哉▲四平街前田シゲ子▲蓋平山下テル子▲遼陽山口近衛▲海城飯塚津矢子▲公主嶺遠藤善治▲鞍山福田義彦▲旅順荒木滿行

なほご褒美の中にあるミルクキャラメルの空箱は森永製菓でみなさんから募集してゐる「森永ミルクキャラメル藝術」の材料にお使ひください、やり方は「ベルトライン」とかいた看板を出してゐるお菓子屋さんで教へて呉れます、皆さんから送つた作品はお金にかへて傷痍軍人會に寄附されることになつてをります

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

國語

(一)書取練習

(イ)タイヤウのヒカリとネツとがなくては、我々ニンゲンはモチロン、あらゆるセイブツ一としてゼイゾンすることは出來ない。

(ロ)上海はシナ第一のバウエキ場で百萬以上の人口を有する大トクワイである。こゝには外國人のキヨリウするモノがヒジヤウに多く、これ等はソカイとふトクベツのクイキ內にスんでゐる。

(二)次の文を讀み次の問に答へよ

長崎を出た汽船は海上を走ること約四百海里で揚子江の河口に達する。それから五十海里ばかりさかのぼつて、黄浦江といふ支流に入り、更に十海里餘りさかのぼると、其の西岸にある上海に着く。

(1)地圖をかいて上海をかき入れよ

(文を讀んであらはれてゐることを)

(三)次の語句の意味をかけ

(1)一として生存することは出來ない。

(2)最もよく此の大聖の面目をうかゞふを得べし。

(3)富貴は人のねがふ所なり。然れども正しき道によるに非ざれば、我之に居らず。

(4)過ぎたるは及ばざるが如し

(5)笑ひさゞめくひろげのむしろ。

(6)整頓といふのは體裁をつくることではなくて、むだをなくすことだ。

(四)次の漢字の讀方をかけ

(1)不體裁( )
(2)始末( )
(3)部屋( )
(4)圖書( )
(5)給[illegible]( )
(6)著述( )
(7)影響( )
(8)引出( )

(五)次の語句を用ひて短文を作れ

(1)一事

先週の答

算術

(1) イ.1億 ロ.4000 ハ.5億7500萬 ニ.99995000

(2) イ.二百六十億八千九百一萬三千七百五十四 ロ.三十七億二千八十萬

(3) イ.1400703000 ロ.8110050000

(4) イ.40.07 ロ.0.2 ハ.367.681 ニ.0.561m

(5) 甲ハ1.33mデス 乙ハ1.33mデス

(6) 7.91デハ2圓12錢8厘デス。

(7) 140錢÷3.5=40錢 1mデ40錢デス

(8) 458.1÷10.1 =28餘 10.1 28個餘 10.1デス

(2)帶びてゐる (3)一見 (4)著しく (5)しかも

手紙が屆くに廿五年餘

百マイルたらずのところへ配達するのに二十五年三ケ月と十六日間かゝつたハガキがフランスにあります、しかも名宛の人は二十二年も前に死んでしまつてゐないのです、ところが念のいつたことには郵便配達の稅金があがつてゐて不足稅をとられたといふからまるで嘘のやうな愉快なお話ではありませんか

血を沸かせ肉躍らせる
日本の國技 相撲

ドドンコドンドン……高くそびえた櫓のうへから町中にひゞきわたる太鼓の音は、なんとなく勇ましいものですが、大きな身體がガッチリ土俵のうへで四ツに組み、あの太い腕に、お腹に、足に、矢でも鐵砲の彈丸でもあたればはね返しさうに滿身の力を入れて勝負を爭ふ、古くから日本に傳はる相撲は、ほんとうにわたくしたちの血を沸かせ肉をおどらせるのです、皆さんはお相撲は大好きでせう、これから暑くなると砂場や、木の蔭などで相撲を取りますれ、また子供相撲などがあると飛び出して力くらべをします、體に何にも武器を持たないで、精一ぱいの力を出してウーン、エーツと氣合ひをかけ、敵を見事に土俵の上に叩きつけたときの愉快さはまた格別でせう、相撲は力を競べ、物におそれない強い氣性を養ふのにふさはしい遊戲です、滿洲には毎年五月になりますと、大日本相撲協會のお相撲さんが來ますが、今年はこの大日本相撲協會から別れた天龍や大の里一行の大日本關西角力協會が一足先に來て、大連を振出しに、鞍山で相撲をとり、今奉天にゐます、これから撫順や新京や安東など滿鐵沿線の主なところで力自慢をして朝鮮を通つて大阪に歸る筈ですが、日本の相撲はいつごろから始まつたか、お相撲についていろいろ面白いお話をいたしませう

寫眞說明　（上）宮內省馬場における天覽相撲場の土俵開き（中）土俵入り（下）合宿して精神や體を練る大日本關西角力協會の力士はご覽の通り相撲場でもお握り生活で質素を旨としてゐます

相撲をとる坊ちゃんへ
天龍三郎

▼…日本のお相撲は代々武士の間に盛んに行はれましたが、なぜでせう、それは體に何一つ武器を持たないで、自分の力をもとでに一生懸命勝負を決するといふことが、武士の魂を練り、體を鍛へるのにふさはしいからでした、それだのに今日、力士たちがその目的を忘れ、相撲好きな人々からもてはやされるのを好い氣にして、ブラリ／＼して遊びあるくものが多くなつたことは誠に殘念な次第です

▼…私達が大日本相撲協會から昨年別れて、こゝに新しく大日本關西角力協會をつくつたのも、相撲が持つほんとうの目的を今のだらしなさから、昔のまゝに立ち歸らせたいためなのです、それで私達の協會では勝ち拔き式の相撲をとつて勝つたものは優勝するまで何べんでも試合しなければならないやうにしました、これはこれまで、力士は一日に一ぺんか二へん相撲をとれば、後は呑氣に遊んで居られたのですが、相撲はそんなものでないのだから早速改めた譯です

▼…また今までは「待つた／＼」でいつまでも敵に隙が見つかるまでは立たず、大へんひきようだつたので私の方では第一回戰のときだけ五分間は「待つた」をゆるすことにしましたが、これは土俵といふ戰場にのぞんでの精神修養のためで、第二回戰からは「待つた」なしで、すぐ取り組んで力くらべをするとにしたのです

▼…これから暑くなると滿洲では子供相撲がはう／＼で盛んださうですが、皆さんが相撲をとるときは軍人が戰場にのぞんだときと同じやうな氣持ちで勇敢に最後まで戰はねばいけません、決して「今度は君が負けろ」「次は僕が負けてやるよ」など話あひをしたり賞品に目をくれたりしてはならないのです、これだけは皆さんに固く守つて貰ひたいものです（寫眞は天龍さんの漫畫とそのサイン）

神代からあつた日本のお相撲
武士が好んで取る

さてみなさん、日本の相撲はいつごろからあつたでせう、ごぞんじですか、皆さんが知つてゐるのは今からおよそ一千九百四十年ほどまへの垂仁天皇の御代、出雲國の野見宿禰（ノミノスクネ）と當麻蹶速（タイマノクエハヤ）と相撲をとり、タイマノクエハヤがノミノスクネのために脇骨をふみくぢかれて殺されたので、天皇はタイマノクエハヤのものであつた土地をノミノスクネにお與へになり、スクネはそれから天皇にお仕へして大へん出世した……といふお話でせうが、日本の相撲はもつと／＼古くからあつたのだといふことが古事記といふ古いご本の中に書いてあります、それによりますと

天照大御神が皇孫日子番能邇邇藝命（ヒコホノニニギノミコト）を高天原から日本の國へお降しになる前のことでした、出雲においでになつた國津神大國主命（クニツカミオホクニヌシノミコト）が葦原中津國をヒコホノニニギノミコトに差上げないとおつしやるので、天照大神が建御雷神（タケミカヅチノカミ）をお降しになつたため、つひに大國主命は中津國を皇孫におゆづりになつて皇孫にお從ひになりました、ところが大國主命の御孫建御名方神（タケミナカタノカミ）だけはどうしてもお聽きにならずタケミカヅチノカミと相撲をおとりになりましたがとう／＼負けたのでタケミナカタノカミは信濃の諏訪へお逃げになりましたといふのです

今から約千年前には宇多天皇が在原業平と相撲をおとりになつたことがあり、源頼親や北條時宗の鎌倉時代には武士が盛んに相撲をとりました、豐臣秀吉も大へん相撲がすきで、この時代には皆さんがご存じのやうに毛谷村六助が諸大將の抱へてゐた三十六人の力士を斃しまして加藤清正の家來木村又藏に負けつひに清正の家來になつたといふお話もあります、その後德川時代になつてからも大名が力士を競爭して召抱へ、その勝負で鼻を高くしたり、ひくゝしたりしてゐたのですが、明治維新後になつてから一寸の間衰へました、東京では明治十七年、芝の延遼館といふところで

明治天皇が相撲をごらんになりましてからまただん／＼盛んになつて來て明治時代から大正時代は近ごろの野球のやうに相撲の好きな人たちをヤンヤといはせました

それは勇しい蒙古の相撲
支那や印度にもある

それでは相撲は日本ばかりにあるものでせうか、いゝえ支那にも角觝といつて古くからあり、インドにも相撲に似たものがあつて難陀太子と調達提婆といふものが力をくらべたといふことが「本行經」といふご本に書いてあります、またギリシヤでは紀元前五、六百年まへから盛んに青年の間に體操のやうにして練習されてゐましたが、これは皆さんもご承知のやうに今盛んに外國や日本でやつてゐるレスリングの始めです、また蒙古にも成吉思汗（ジンギスカン）時代からあつたといふことです、次に日本の相撲と大へんよく似た蒙古の相撲についてお話しませう。

一體に蒙古人は相撲がすきで、蒙古のうちでも北蒙古がもつとも盛んですが、各王府では日本の德川時代のやうに力士をやとつてゐて、王様のお祝事のあるときなどに試合はせます、蒙古相撲は日本の力士のやうにまつぱだかではなく、恰度柔道でもするやうに白い筒袖の厚い短衣を着て、背中のところに鏡をかけ、腰には虎の皮の褌のやうな飾りをつけて、足には長靴をはき、頭には羊の皮でつくつた帽子をかぶりなか／＼立派なものです

蒙古相撲の晴れの勝負をするのはオボのお祭り日で、その時は王様もテントの中で見物しますが、その左右には王族や家來が一列にズラリと並び、一般の見物人は更に王様を中心にして人垣をつくつて、勝負の始まるのをまつのです、王様の席から右を東方とすれば左は西方で、いよ／＼相撲の始まる間際になると先づ東方から力士が出ます、さうすると二十人許りの人が聲を揃へて勇ましい調子で唱歌を歌ひはじめますが、この唱歌は「相撲を取れ負けるな」といふ意味のものださうです、この歌につれて前の力士は足拍子をとり小踊りしながら手を合せて天を拜み、王様を拜んで一人の附添人と一緒に相撲には入ります、すると今度は西の方から一人の力士が足拍子をとりながら出て來て、前のやうに天を拜み、王様を拜んで、それからいよ／＼兩方の顔があふとお互に兩手をひろげて立ちながら一寸おじぎをします

そしていよ／＼取りくみますが、蒙古の相撲はなか／＼勇ましくて、うつたり、けつたり、離れてはうち、取組んでは揉みあひ、一方が轉ぶか斃れるかしなければ勝負がつかないのです、そして勝つた力士は前のやうに勇ましい調子の歌に送られて足拍子をとり小踊りしながら控所に這入りますが、それに引きかへて負けた力士は面目なさゝうに一目散に逃げ込んでいくのです

全市民が蟻征伐

蟻は小さくても油斷なりません——アメリカのジョージア州にあるホガンスヴイルといふ市の木造の家は數年前から蟻に占領され、このまゝにしてほつて置けば、しまひには市は蟻の巣になつてしまふといふので、全市民は當分商賣をお休みにして蟻征伐をしようといふのです

六尺五寸以上の巨人力士

昔から日本には隨分大きな力士が澤山出ましたが、そのうちで身長六尺五寸以上のものをあげて見ませう

國	名	身長
肥後	大空武左衛門	七尺八寸
肥前	生月鯨太左衛門	七尺五寸
江州	鬼勝象之助	七尺三寸
雲州	釋迦嶽雲右衛門	七尺二寸
相模	武藏潟伊之助	六尺九寸
飛彈	白眞弓肥太左衛門	六尺八寸
作州	山嵐嶽右衛門	六尺七寸
山形	出羽嶽文次郎	六尺七寸
九州	里見山丈右衛門	六尺五寸
出雲	雷電爲右衛門	六尺五寸
仙臺	大嶋森右衛門	六尺五寸

インチキ結婚

池内美那三作

A

「玄齋、家かい」
「オ、、雲竹老か、今朝はまた早くから何か急用でもあつてか?」
「さうだ、貴公に一人細君を世話しやうと思つてな、どうだ貰はないか?」
「いきなり貰はないかは驚いたな、そりやア貰はないといふ限りでもないが、夫は一體どういふ女だ」
「身許は確だよ、それは俺が請合ふ、當年取つて廿六歳の婦人だ」
「大分年を老り過ぎて居るが、それで初婚かい?」
「イヤ再婚だ」
「そりやいかん、苟くも紙衣黨を牛耳つて居る我輩、貧乏はしてゐるが、再婚の女とは以ての外だ、お氣の毒だが斷るよ」
「怒つたな、然しこの女には持参金が澤山あるんだぜ、ウフ、、」
「ナニ持参金?それは耳よりだ、してどの位?」
「大枚五百圓さ、嫌なら他へ口を掛けて見る」
「マア〜少し待つてくれ、考へて見る」
「考へて見るなんぞ駄目だよ、應か否か、當世は何事もスピード時代だ」
「成程、それでは即決可決だ、いさぎよく貰はう」
「處で手數料として一金五十圓也前金として必要なのだ」
「えツ、五十圓……」
「左樣、その通り、こゝが即ち君の義俠心に訴へるところなのさ、つまり結納代りとして媒介者たる僕……では無い、最初僕の方へ縁談を持込んで來た、その男に手數料として五十圓遣つて貰へば、あとはもうイサクサ無しといふものだから」
「そ、それは遣るよ、遣るは遣るが、僕の一件」
「むゝ、持参金か」
「それ〜」
「それはもう確なものさ」
「五、五百圓だつたれ」
「左樣、五百圓の持参金がある、代りに二十六の出戻り、これを貰ふに就て、最初の縁談を持込んだ男に手數料五十圓……」
「もうわかつた、よし、玄齋たしかに引受けた」
「有難い、さう事が極れば、早速先方へも話しをするから、萬事よろしく」
「委細承知、決して違變は無い」

B

「時に安閑子、この玄齋折入つて賴みたいことがあるのだが、ウンと言つては呉れまいか」
「左樣さ、外ならぬ君の事だから大抵なことならウンと言はうが、全體何ういふ話だれ」
「實は斯うだ、今更新らしく言ふまでも無いが、僕の貧的はかたの如きもので、この年末にさし迫つて何うしても百とまとまつた金がなくては、何うにも斯うにも遣り切れないのだ」
「それなら僕も御同樣、昨今頭痛鉢巻の態でれ、全くもつて遣り切れないよ」
「まあさ聞き給へ、で大いに苦慮奔走といふ次第だが何れもこれも不結果に終る、さてもこれでは立ち切れないと思つた處が、天未だ我を捨てずだ」
「ハ、ア」
「こゝに一人、出戻りの女があると思ひ給へ」
「フーン」
「別段厄介な親戚はなし、獨身の呑氣者で、これが昨今その媒に再婚を求めて居るといふ譯なのさ」
「成程」
「ところで或る者が、僕の許へその話を持込んで來たぢやないか」
「君に貰つて呉れろといふのか」
「さうなんだ」
「さうなんだなんて、濟ましちや困る、冗談ちやない、苟くも我が紙衣黨の處へ縁談を持ち込む者が出戻りとは何事だ、大に我々を侮辱したものだ、君はまた好い氣になつて、そんな相談を受けると云ふことがあるものか、怪しからん實に怪しからん、不都合千萬、不埒極まる」
と、安閑子むきになる。
「まあ〜待ち給へ、話の結果まで聞き給へ、で、先づ僕に引受けて呉れないかといふのだ、僕も最初はおこつたれ、不肖と雖も堀口玄齋だ、それに出戻りを押付けやうとは何だ、と大いに癪に障つたれ」
「元よりさうあるべきだ」
「で、いきなり鐵拳を固めて、相手の頭上を」
「打つたか」
「打たうと思つたが引つ込めた」
「何故引つ込めたのだ、そんな時に」
「然し引つ込めざるを得ざるといふ話が後から出たからな」
「どんな話だい、ぢれつたいな」
「曰く、出戻りの二十六歳、薹は立つて居るが、缺點のない女だ、しかもその女には持参金がある、曰く五百圓」
「な、何だとッ」
「持参金五百圓ッ」
「豪いッ、貰へ〜、ッ、天未だ君を捨てず、だ貰へ〜進んで貰へッ」
「それ見ろ、君だつて……」
「イヤサ、僕だつてまさか、そんなお土産があらうとは思はなかつたからさ」
「そこで君に折入つて賴みがあるのだ」
「よし相談に乘らう、身命を擲つても相談相手になるよ」
「現金だなア」
「紙衣黨は現金をもつて主義とする、さア何んな相談だい」
「で先づ、貰はう、遣らうといふ一段になつて問題が起つた」
「だから其問題を聞かうといふのだよ」
「さう急かずに聞いて呉れ、君は●●●●せつかちだから困る」
「といふ君はまた、枕言葉が長いから、聞いて居ても身體がむづむづするよ」
「では要領だけ話す、そこで貰はう遣らうの一段になつて起つた問題だらうやだれ、最初にその縁談を持込んだ男なる者に、手數料を遣らなければならないのだ」
「いくら」
「五十圓」
「高いなア」
「餘り安くはないがれ」
「それもよからう、五百圓のアテがあるのだから、それを差引いても四百五十圓は現金で入る譯だ」
「さう〜」
「よし五十圓遣つて貰へ〜ッ」
「そこで相談だ」
「又か」
「又かといつて、まだ相談の要領に入つて居ないぢやないか」
「ヤレ〜」
「相談といふのは外ぢやアない、自慢の樣だが我が紙衣黨中で、五十圓はおろか十圓札一枚持つて居るものはなからう」
「言ふまでもなしさ」
「そこで、その五十圓の金策一件だが」
「金策も糸瓜もあつたもんぢや無い、譯なしぢやないか」
「何うして」
「五百圓の中から、五十圓割いて遣ればいゝ、殘つて四百五十圓也さ」
「その五百圓がまだ手に入らないから困る」

C

「入るまで待たせればよからう」
「それが、さうはいかない、手數料を先に遣つてしまつて、夫から入内といふ事になるのだかられ」
「アッハ、、入内はよかつた、入内我等は紙衣の生れか」
「月並の洒落は御免蒙らう、賴みたいと云ふのは、こゝだ、君に一肌賴みたい」
「アイスから借りるのか」
「然り」
「僕と連帶責任でかい」
「然り〜大いに然り」
「大いに然りもないもんだ」
「生死を共にしようと誓つた我々が、その位の事は」
「イヤ、引受けても宜いが、持参金は確實だらうな」
「無論確實さ、アイスから五十圓借りて渡して遣る、女は來る、ソレ五百圓、直ぐ返濟さ、世話なしだよ」
「よし、一肌でも、二肌でも脱がう」
「何うです、甘くいきましたか」と女房のお勝、雲竹の歸りを待ちうけて聞く
「首尾は上々、この通りだ」と雲竹懐中から五十圓の束を出す。
「まあ嬉しい、これでこの暮も無事に過ごせるわ」
と、ほく〜喜ぶ。
「これまでに仕上げるのは大骨折だつたぜ」
「でせうとも、併し、玄齋さんによくこれだけの工面が出來ましたことれ」
「そりやもうひど工面さ」
「大方アイスの世話でせうれ」
「それも五百圓といふ聲に目が眩んだのだ」
「種が知れたらビックリするでせう」
「自業自得さ、慾張るとその通りだ」
「だつて隨分だわ、五圓の債券一枚で、五百圓の持参金だつていふのは」
「宜いぢやないか、うまく當れば五百圓取れるんだから、之れ即ち五百圓の持参金だ」
「さう云へばさうだけれども」
「世の中はこの位にして渡らなけりや、駄目だ」
「でも罪ねえ、さうして輿入は何日なの」
「この二十五日だ」
「その日になつたら、どんなにビックリするだらう」
「いくらでもビックリするが宜い、せつぱ詰つて五十圓、ひよつくり入ると、出戻りの厄介者は押し付けると、この分ちや來年から運が廻つて來るぞ〜五圓の資本で五十圓とは、フン好い融資だ」
と、雲竹は獨り恐悦

D

「君といふ君にはつく〜呆れたよ、何といふヘマを遣つたんだい」
「と言はれると、我輩一人が馬鹿の樣になるがれ」
「樣どころぢや無い、いゝ馬鹿にされたんだ」
「だがれ、實に巧妙な手段でもつて、うまく五十圓を取りやがつたよ、實に何うも」
「感心する奴があるかい」
「別に感心する譯ぢやないが、全くあの時は呆れ返つて二の句が出なかつたれ、翌日になつて雲竹に一件を話すと、懐中から出したのが五圓の債券ぢやないか、濟まして曰くさ、これには五百圓の割増がある、これ即ち五百圓の持参金とぬかし居つた」
「吐し居つたもないものだ、アイスの方は何うしてくれる、明日が期限だぜ」
「それには僕も聊か當惑」
「と言つて別によい智慧はないんだらう」
「だから最初僕が判を捺す時に言つたらう、五百圓は間違ひないか、と、すると君は、間違ひない、たしかだと言つた」
「さう〜、あの時は確實だつたが、今になつて考へて見ると、たしかではなかつたて」
「おまけにあんな出戻りまで押付けられてさ、紙衣黨の面目玉を、君一人で踏み潰して居るんだぞ」
「成程」
「成程もないものだ」
「イヤ、全く面目次第もない」
「何しろあじたの期限だ、どうかせずばなるまいが」
「全くどうにもならんれ」
「實に困つたなア」
「弱つたよ」
「あの債券だけで、話はつくまいかれ」
「五十圓の借金に、五圓の債券が何になる、馬鹿々々しい」
「むーん」
と玄齋、安閑子共に思案投首の態である。

E

「安閑子、々々々、々々々」
と立て續けに呼びかけて、玄齋は安閑子の寢込みを襲つた。
「何だい騷々しい、火事かい」
「イヤ、火事よりもつと一大事、さあさ起きたり起きたり」
「待つた〜平素の悠人に似合はないひどくせき込むぢやないか」
「せき込む理由があるんだ」
「何うして」
「何か〜」
「當つた〜〜」
「當つた〜〜〜」
「ふむ、アイスが鰒にでもあたつたか奴はよく悪食をするからな」
「うんにや違ふ、當つたよ」
「ちやあ何が當つたんだい」
「五、五、五百圓、さ、さ、債券々々だよ」
「えッ債券がッ」
「五百圓ッ、持参金、どうだ」
「全くか、玄齋子」
「この通り、今朝の新聞にある、何うだ五百圓の割増當籤、はの二千六百八十五番、どうだ、この債券はの二千六百八十五番」
「しめたッ」と安閑子躍り上る。
「アイスに五十五圓返しても、殘り四百四十五圓也だ」
「しめ〜ッ」
「雲竹め嘸口惜しがるだらう」
「紙衣黨萬歳だ」
「祝盃を擧げようか」
「その事、祝盃だ」
「祝盃」
「祝盃、々々」(完)

一年前の回顧

聯盟調査委員わが民間代表と會見

(五月十四日)

入滿以來、各方面にわたり調査の歩を進めてゐた聯盟調査委員一行は十四日午前十時からわがハルビン總領事館で加藤ハルビン商議會頭、高橋居留民會長と會見しました、委員が滿洲で民間代表と會見したのはこれが初めてでした、加藤會頭はいち〜例をあげて、事變前の北滿における排日實情を説明し、最後に滿蒙における日本の權益を維持するには實力解決を民衆が望んでゐたもので、また滿洲の經濟的維持がなくては日本國民の生存は期待されぬものだと強硬な在留民の決意をのべました

佛大統領暗殺後記

(同　上)

去る六日フランス大統領ヅーメルグ氏を暗殺した犯人ロシア人ゴイガロフはその後取調べた結果、一昨々年日本のある高貴のお方がパリを御訪問遊ばされた際、當時の大統領ヅーメルグ氏もろともに暗殺せんと企てたことが判明して係官を驚かせました

犬養首相襲はる

(同十五日)

十五日午後五時二十分ごろ犬養首相官邸に陸海軍將校七、八名が闖入、これを止めやうとした正私服巡査にピストルを亂射して室内に入り、首相と會見、突然ピストルを發射して重傷を負はせ、そのまゝ逃走しました、これに續いて、警視廳へ三臺の自動車で五六名の陸海軍將校が乘りつけ玄關に手榴彈を投げつけピストルを亂射して逃走、更に五時半すぎには政友會本部、日銀、三菱本社等へも手榴彈を投げました、そして間もなく襲撃した一味十八名は麹町憲兵分隊その他に自首しました、これがいま政界で問題になつてゐる五・一五事件であります

犬養内閣總辭職

(同　十六日)

兇彈に傷いた犬養總理は十五日午後十一時三十分、つひに各閣僚に守られ薨去しましたが、閣僚は午前十時から犬養内閣最後の閣議を開き總辭職の手續を執ることに決定、よつて高橋臨時首相は閣員の辭表を取纏め午前十一時三十五分參内して、陛下に辭表を捧呈しましたが、陛下には何分の沙汰あるまで政務を見よとの御諚を賜りました

政友會の後任總裁

(同　十七日)

犬養翁を失つた政友會では後任總裁について小委員會並に聯合協議會を開いた結果、鈴木喜三郎氏を推薦することになり、午後三時から議員總會を開き滿場一致正式に決定しました

變電所襲撃指揮者

(同　上)

去る十五日夜、東京市内の三變電所を襲撃し帝都暗黒化を企てた決死隊の指揮者が一味に右決行方を指令したうへ一味四名と共に滿洲へ高飛びしたこと判明、警視廳から關東廳管下各署へ逮捕方を依頼して來ましたが、いづれも柔道有段者揃ひで[illegible]を所持してゐるといふ物騒な[illegible]でした

北滿の敵匪掃討

(同　十八日)

北滿に跳梁する敵匪を[illegible]活躍中のわが廣瀬〇團は[illegible]二隻を先頭に松花江を下[illegible]の本據三姓を占領、敵は[illegible]せず東方に潰走しましたが、浦鐵の畠山〇隊救援部[illegible]南方で吳松林軍千五百[illegible]したが十八日朝には[illegible]わづか五百メートルに[illegible]した

西園寺老公上京

(同　十九日)

政情不安の眞只中へ御下[illegible]大任を帶びて西園寺老公[illegible]午後四時五十分、東京驛[illegible]士號で上京しましたが、[illegible]協力か、超然か、國民の[illegible]待と注視を一身に集めた[illegible]りは老齢とも思へぬ確[illegible]

園公、重臣らと會見

(同　二十日)

上京して駿河臺の屋敷に[illegible]した西園寺老公は政局の[illegible]に鑑みて、二十日は高橋[illegible]倉富樞府、牧野内府、荒[illegible]順序で訪問を求め、それ[illegible]を聽取しましたが、斯く[illegible]度は愼重なので御下問に[illegible]のは二十一日と見られる[illegible]した

今週の献立

宮崎文子

	朝	晝	晩
日	若布味噌汁　お多福豆	豆腐と大根のけんちん煮	海老黄味ずし　豆腐ととろゝ昆布の清汁
月	しじみ味噌汁　鰹昆布	野菜、玉子入り卯の花	豚肉とわけぎの芥子わた　はんぺんと芹の清汁
火	葱と油揚の味噌汁　雲丹	千切大根と油揚の煮つけ	いかと筍の木の芽和へ、海老しんじよと三つ葉の清汁
水	豆腐のみそ汁	味醂干　ほうれん草の胡麻和へ	鯛の味噌漬　ちらし玉子と三つ葉清汁
木	大根味噌汁　金時豆	玉子ときざみ葱の煎り豆腐	貝柱とキャベツの芥子和へ　コロッケ野菜サラダ
金	豆腐味噌汁　味附海苔	筍のうま煮	鮪刺身　牛肉、人參、馬鈴薯玉葱のシチュー
土	里芋味噌汁　鹽昆布	ハヤシライス	海老フライ　野菜サラダ

家庭滿洲語紙上講座

第八課

一、
(1) 你不要麼（ニー　ブ　ヤオ　マ）
(2) 我不要（ウオー　ブ　ヤオ）
(3) 你有麼（ニー　イオ(ウ)　マ）
(4) 我有（ウオー　イオ(ウ)）
(5) 他有沒有（ター　イオ(ウ)　メー(イ)　イオ(ウ)）
(6) 他沒有（ター　メー(イ)　イオ(ウ)）
(7) 他要不要（ター　ヤオ　ブ　ヤオ）
(8) 他要罷（ター　ヤオ　バ）

二、
(1) 好（ハオ）
(2) 不好（ブ　ハオ）
(3) 好不好（ハオ　ブ　ハオ）
(4) 很好（ヘン　ハオ）
(5) 這個好（ツエ(ア)　コ(カ)　ハオ）
(6) 那個不好（ナー　コ(オ)　ブ　ハオ）
(7) 要那個（ヤオ　ナー　コ(カ)）
(8) 要這個（ヤオ　ツエ(ア)　コ(カ)）

【譯語】

一、(1)貴方は要らないか　(2)私は要らない　(3)貴方は持つてゐるか　(4)私は持つてゐる　(5)彼の人は有るか無いか　(6)彼の人は持つてゐない　(7)彼の人は要るか要らぬか　(8)彼の人は要るだらう

二、(1)善い　(2)悪い　(3)善いか悪いか　(4)大層善い(很は甚だの意)　(5)これは善い　(6)あれは悪い　(7)どれが欲しいか　(8)これが欲しい

【説明】

不 は反對即ち否定を表す言葉で要の反對が不要である如く、寫、畫、念、看、給などは不寫、不畫、不念、不看、不給と云ふ樣に不といふ言葉で打消すのである。

沒有 は有の反對の言葉であるが不有とはいはず、特に沒有で否定を表す。

要不要 の如く或る言葉と其の否定の言葉を連續して云へばそれは斯樣か斯樣でないかと尋問する言葉に成り、疑問を表はす麼を附帶せぬ、但し否定の言葉の方は成る可く輕く云ふ樣にするが善い。

有沒有 の如きも右と同樣である。

好不好 も同樣である。

罷 は場合によつて種々の意味に變はるが、此處では想像、推測を表して居る。

那個 は調子が二通りあつて、第四聲の那。個は(それ)(あれ)といふことだが、第三聲の。那個は(どれ)と問ふことに成る。

發音上の注意

有 イオ(ウ)はユーではなく、イ音から直ぐに口をつぼめたオ音に移る樣にすれば良い、言ひ換へれば口をつぼめてヨウと發するのである。

沒 メー(イ)はメイでなくして前課の給ケーを發音すると同樣の口構へにして出す。

罷 (バ)は八バーと同樣(第四課參照)であるが口中に收める樣にして、寧ろ吸込む氣持で輕く[illegible]

前週の答

(1) 他要麼
(2) 給他麼
(3) 你給他
(4) 我給他
(5) 他要幾個
(6) 他要兩個
(7) 您給他兩個

【問題】次の[illegible]語に譯せ

(1) 私に呉れない[illegible]
(2) お前には遣ら[illegible]
(3) 彼の人は持つ[illegible]らう
(4) 彼の人は持つ[illegible]
(5) どれが善いか
(6) これは善いか
(7) それは非常に[illegible]

あいてが悪い

1
是非たのむ ありがたいネ エヘヘ…
十六町に行くのか 丁度いゝ 俺の車に乗れよ、トラックだぜ

2
ああ…ありがたう 一寸…忘れ物をしたのだ こんど乗せてもらふでは さ…さよなら

セイ坊